

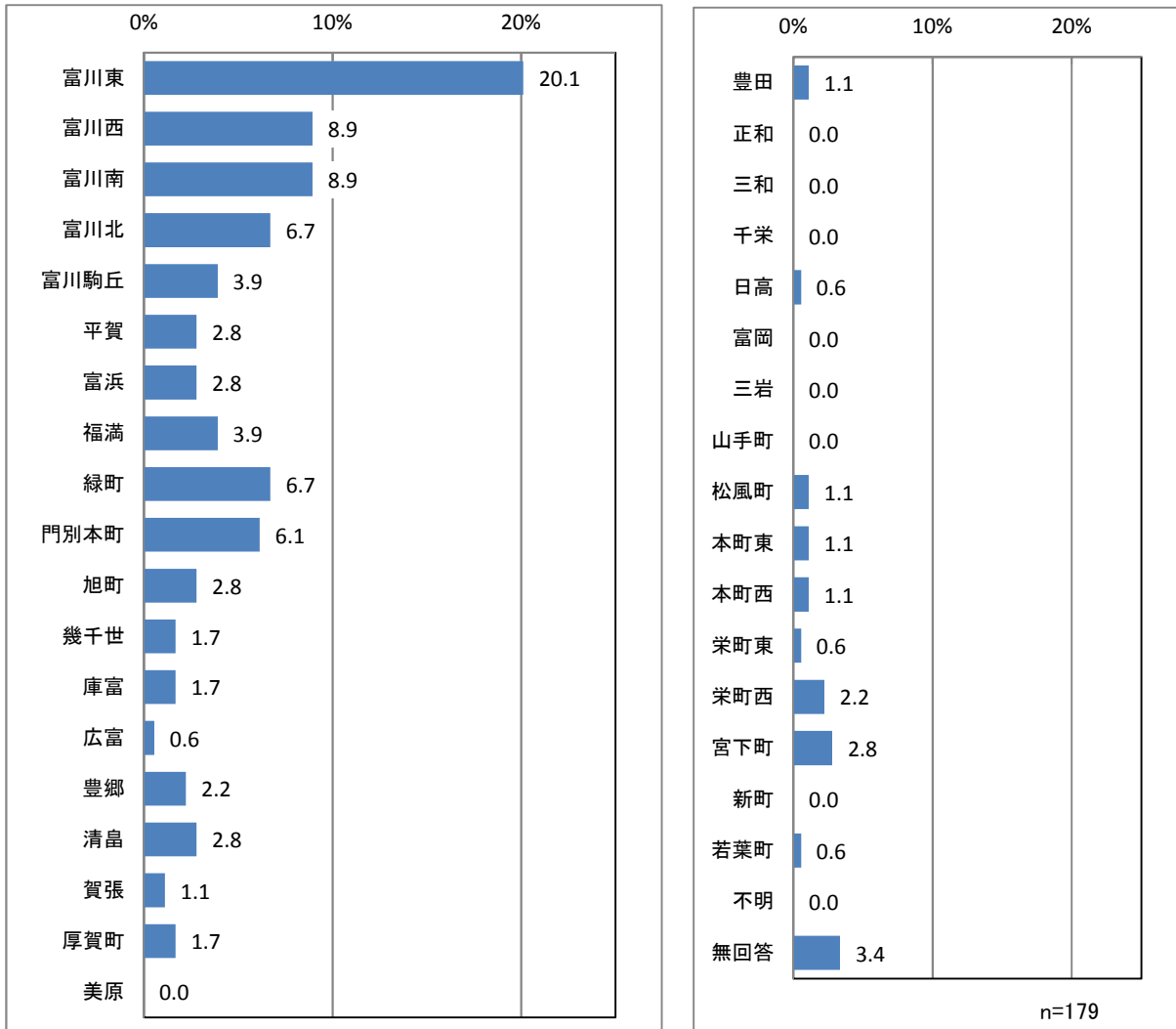
就学前児童調査

お住まいの地域についてお聞きします

問1 お住まいの地区はどこですか。

「富川東」が20.1%で最も多く、次いで「富川西」「富川南」8.9%、「富川北」「緑町」6.7%の順となっています。

[参考]前回調査 「富川東」19.5%、「富川西」14.6%、「富川北」10.6%「富川南」8.5%の順となっていました。

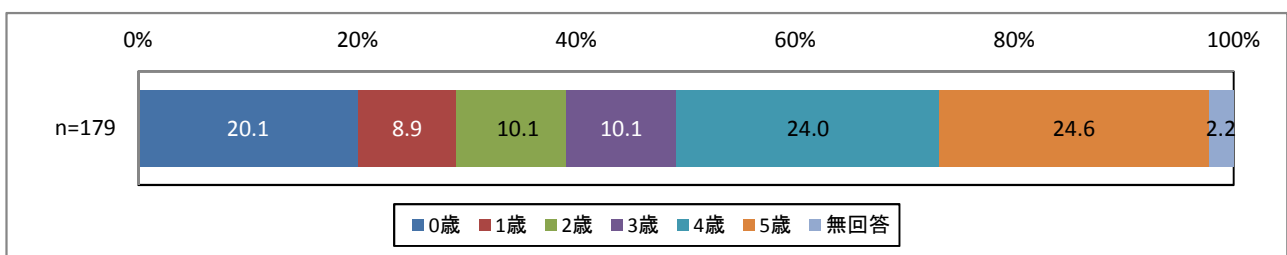


封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお聞きします

問2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

「5歳」が24.6%で最も多く、次いで「4歳」24.0%、「0歳」20.1%の順となっています。

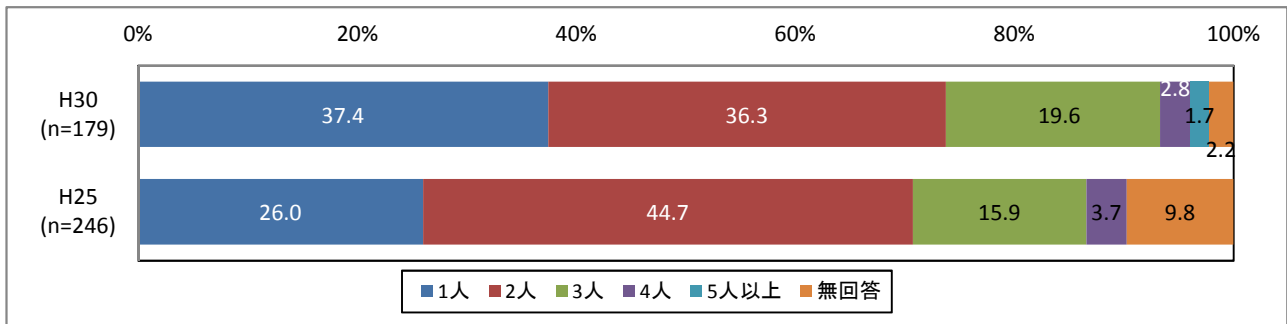
[参考]前回調査 「5歳」23.2%、「2歳」19.5%、「1歳」17.9%の順となっていました。



問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

「1人」が37.4%で最も多く、次いで「2人」36.3%、「3人」19.6%の順となっています。

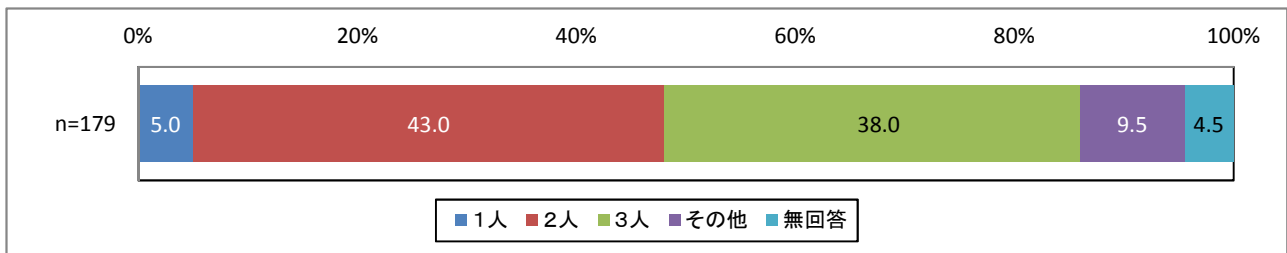
前回調査と比較すると、「1人」の割合が増加し、「2人」が減少しています。



問3-1 希望する子どもの人数は何人ですか。また、実際に子育てが出来ると思う子どもの人数は何人ですか。

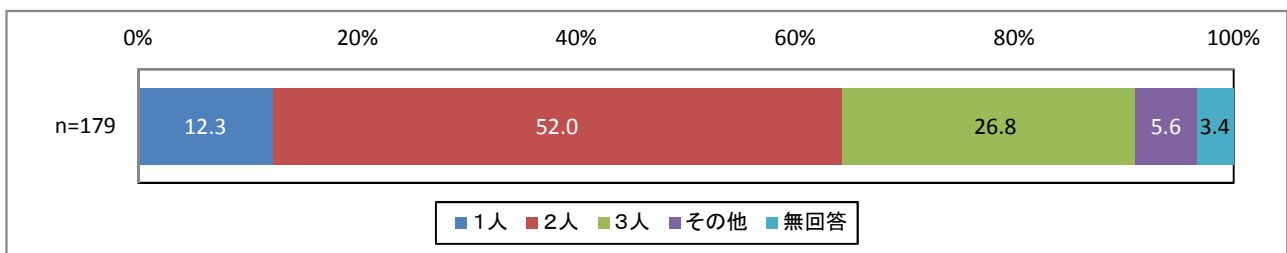
(1)希望する子どもの人数

「2人」が43.0%で最も多く、次いで「3人」38.0%、「その他」9.5%の順となっています。



(2)実際に子育てが出来ると思う子どもの人数

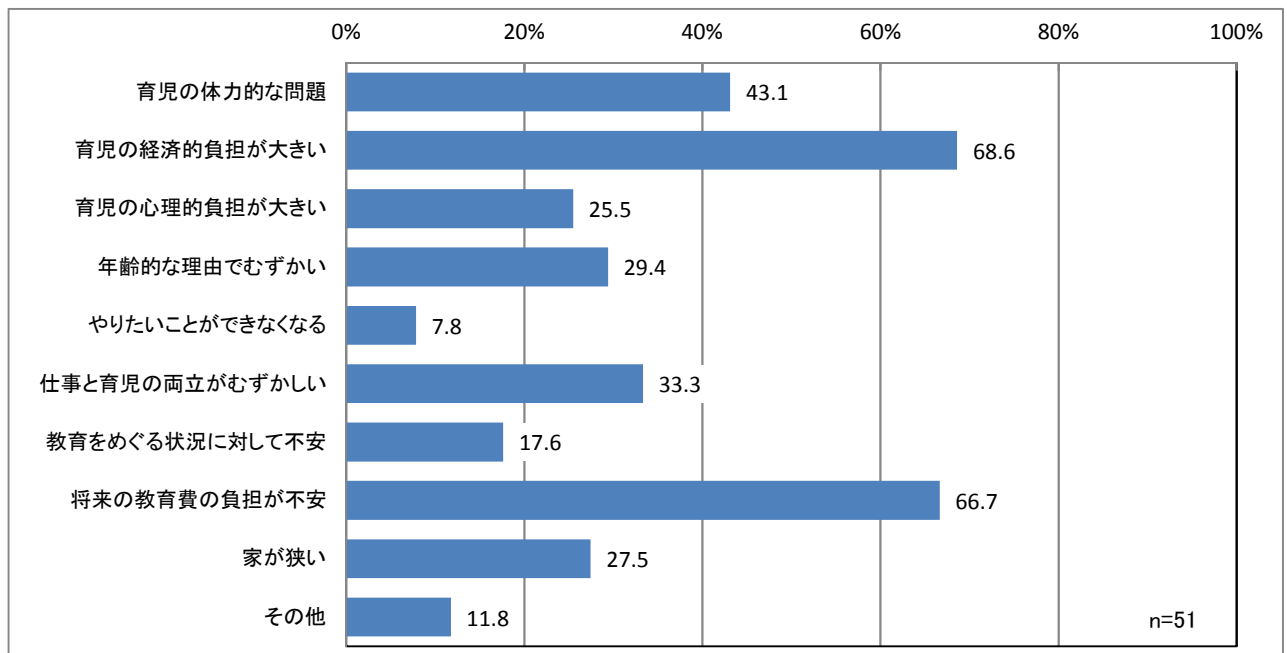
「2人」が52.0%で最も多く、次いで「3人」26.8%、「1人」12.3%の順となっています。



問3-1で「実際に子育てが出来ると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」より少なかった方にお聞きします。

問3-2 希望する子どもの人数より、子育てが出来ると思う子どもの人数が少ない理由をお答えください。(複数回答)

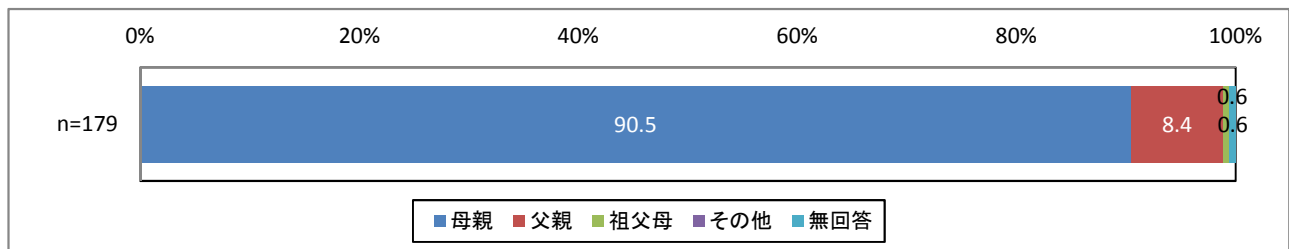
「育児の経済的負担が大きい」が68.6%で最も多く、次いで「将来の教育費の負担が不安」66.7%、「育児の体力的な問題」43.1%の順となっています。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が90.5%で最も多く、次いで「父親」8.4%、「祖父母」0.6%の順となっています。

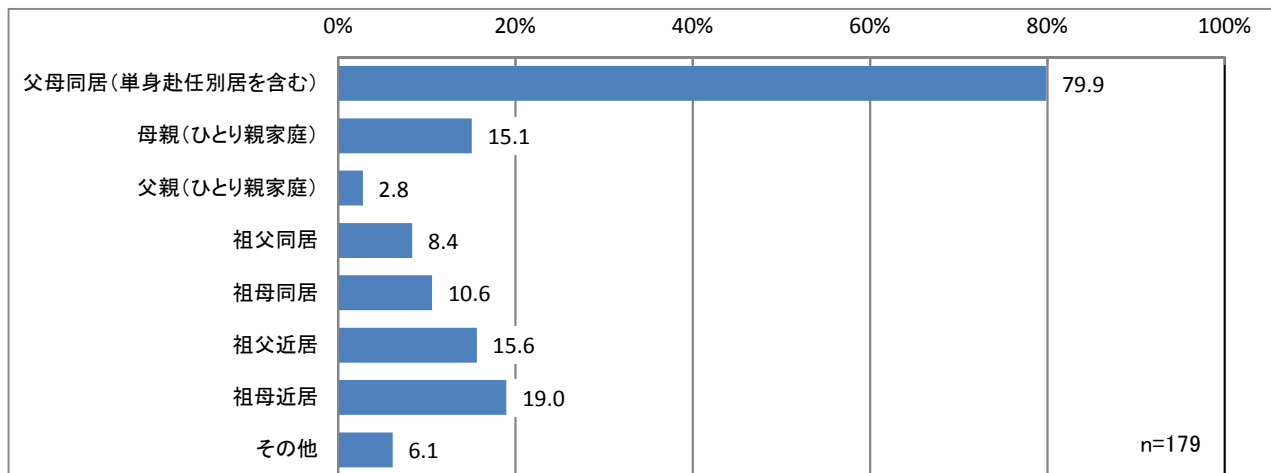
[参考] 前回調査 「母親」91.1%、「父親」8.5%、「その他」0.4%の順となっていました。



問5 宛名のお子さんの同居・近居の状況についてお聞きします。続柄は、宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(複数回答)

「父母同居」が79.9%で最も多く、次いで「祖母近居」19.0%、「祖父近居」15.6%の順となっています。

[参考] 前回調査 「父母同居」92.7%、「祖母近居」10.6%、「祖父近居」10.2%の順となっていました。

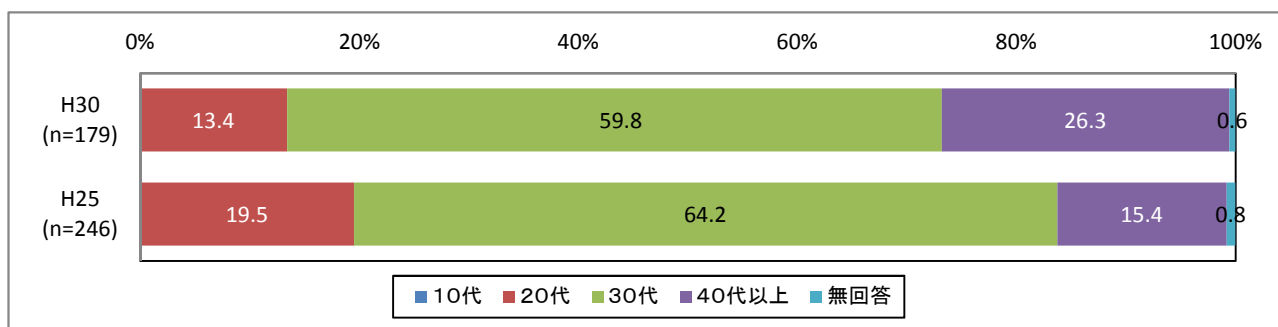


問5-1 宛名のお子さんの母親・父親の年代についてお答えください。

<母親>

「30代」が59.8%で最も多く、次いで「40代以上」26.3%、「20代」13.4%の順となっています。

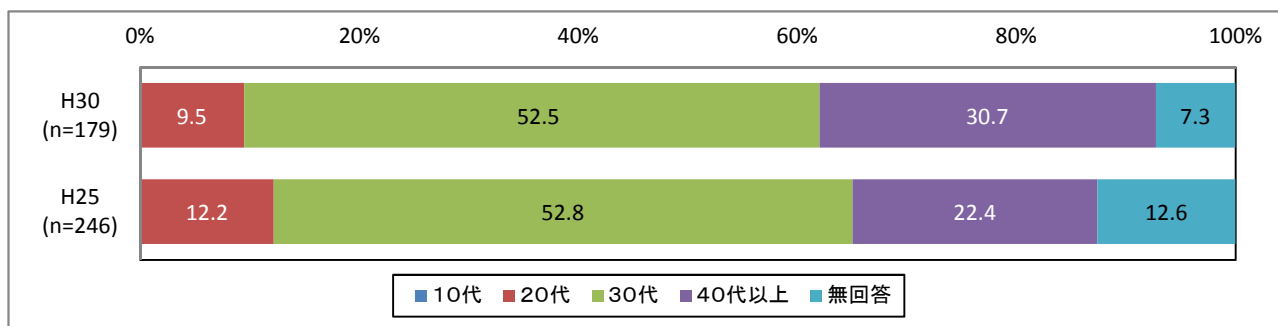
前回調査と比較すると、「20代」「30代」の割合が減少し、「40代以上」が増加しています。



<父親>

「30代」が52.5%で最も多く、次いで「40代以上」30.7%、「20代」9.5%の順となっています。

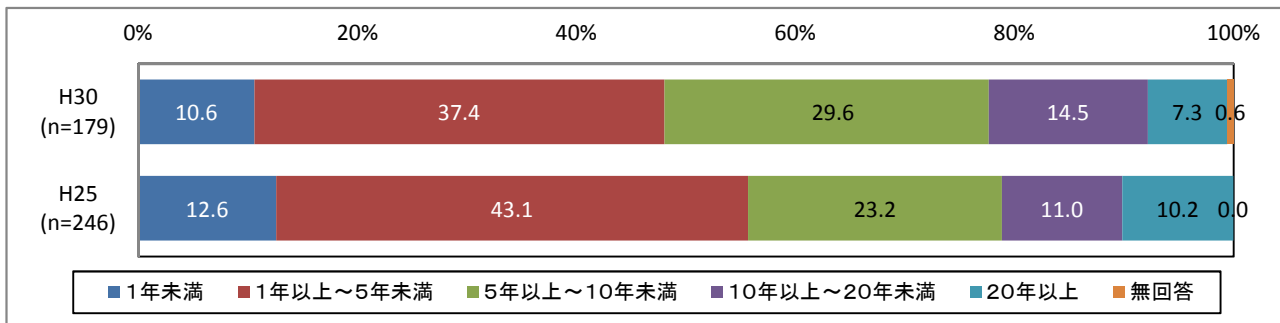
前回調査と比較すると、「20代」の割合が減少し、「40代以上」が増加しています。



問5-2 現在お住まいの地域での居住年数についてお答えください。

「1年以上～5年未満」が37.4%で最も多く、次いで「5年以上～10年未満」29.6%、「10年以上～20年未満」14.5%の順となっています。

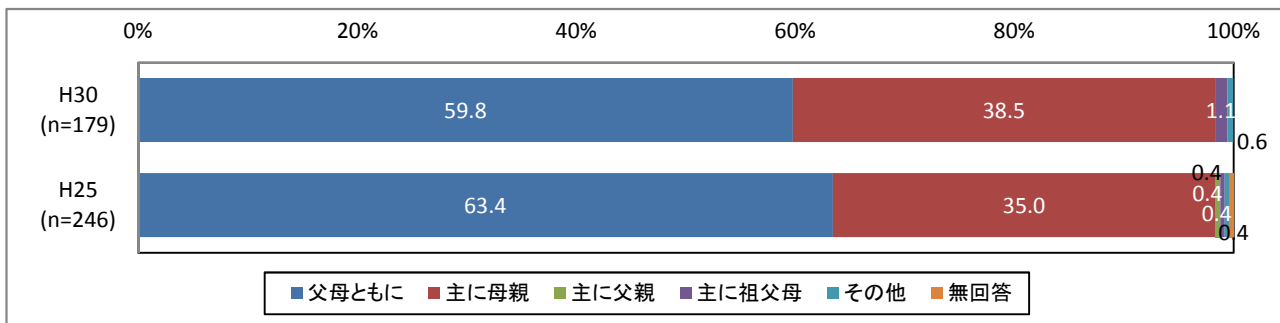
前回調査と比較すると、「5年未満」の割合が減少し、「5年以上～20年未満」が増加しています。



問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「父母ともに」が59.8%で最も多く、次いで「主に母親」38.5%、「主に祖父母」1.1%の順となっています。

前回調査と比較すると、「父母ともに」の割合が減少し、「主に母親」が増加しています。

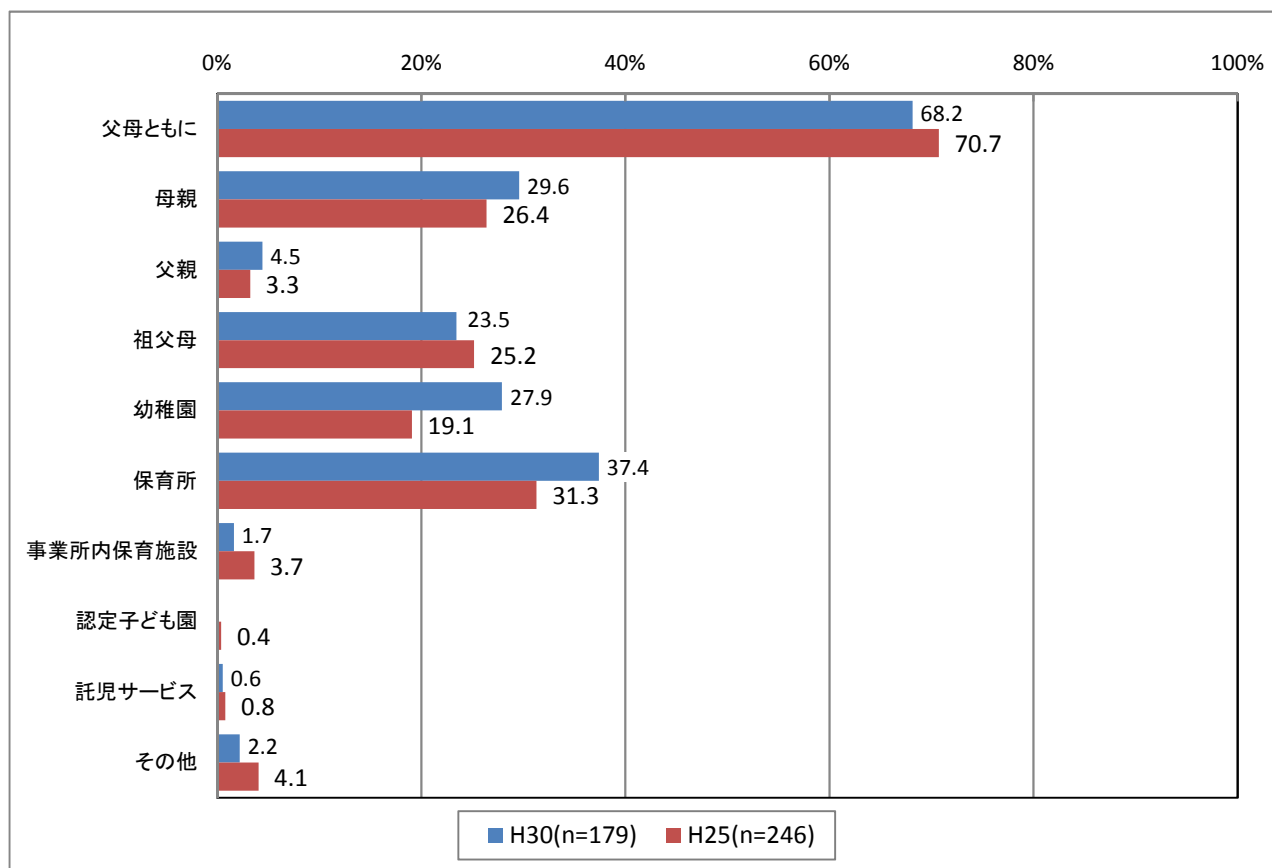


子どもの育ちをめぐる環境についてお聞きします

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんから見た関係でお答えください。(複数回答)

「父母ともに」が68.2%で最も多く、次いで「保育所」37.4%、「母親」29.6%の順となっています。

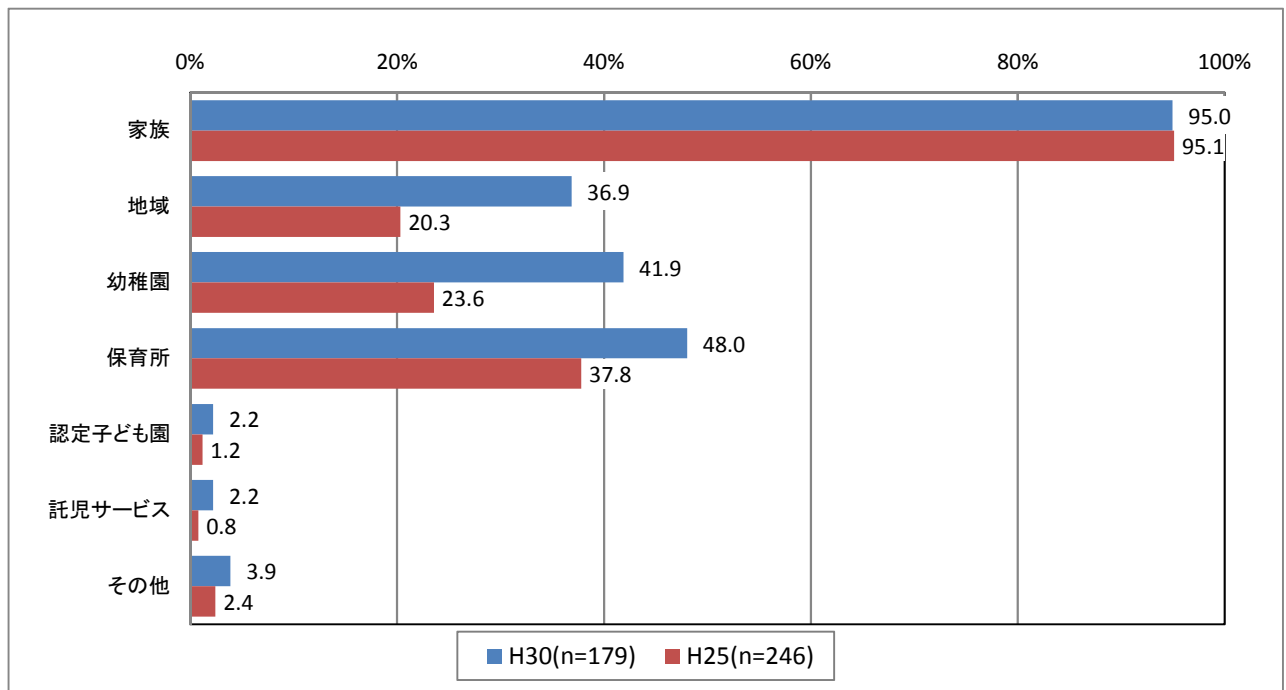
前回調査と比較すると、「幼稚園」「保育所」などの割合が増加し、「父母ともに」などが減少しています。



問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に影響すると思われる環境はどれですか。(複数回答)

「家族」が95.0%で最も多く、次いで「保育所」48.0%、「幼稚園」41.9%の順となっています。

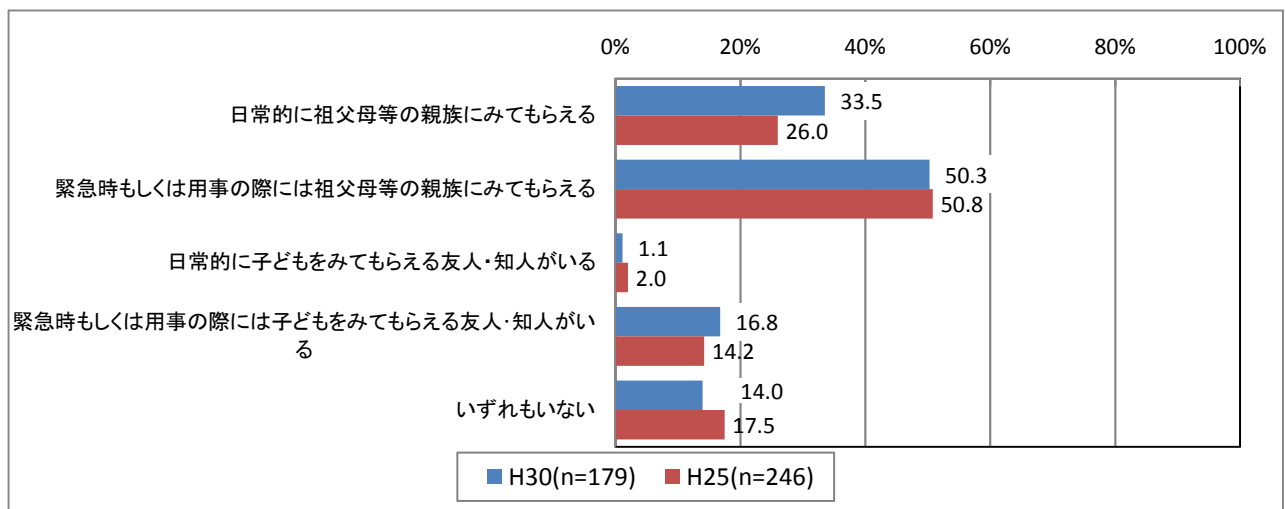
前回調査と比較すると、「地域」「幼稚園」「保育所」などの割合が増加しています。



問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が50.3%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」33.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」16.8%の順となっています。

前回調査と比較すると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が増加しています。

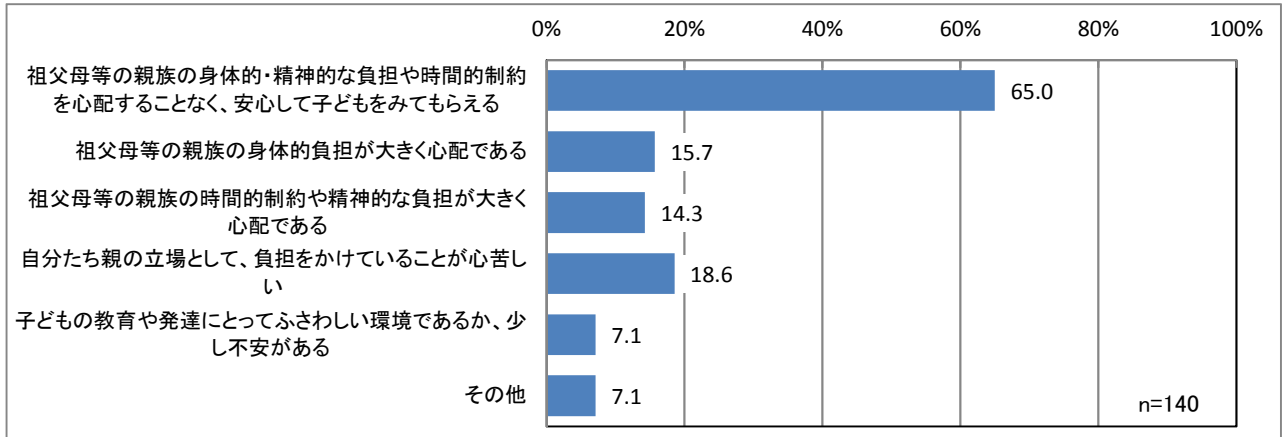


問9で「1」または「2」(親族がみている)と回答した方にお聞きします。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が65.0%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」18.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」15.7%の順となっています。

[参考]前回調査 「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」52.4%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」27.1%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」23.5%の順となっていました。

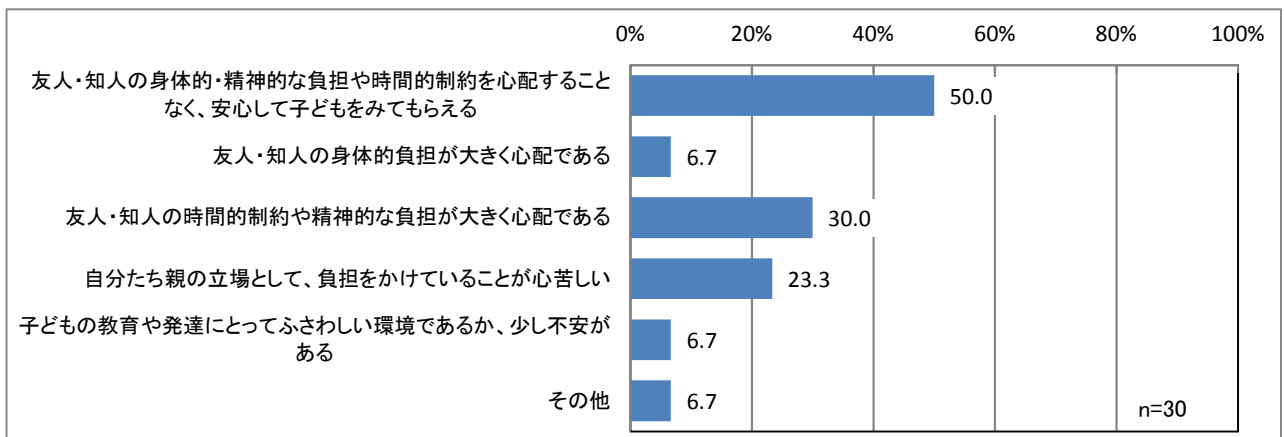


問9で「3」または「4」(友人・知人がみている)と回答した方にお聞きします。

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が50.0%で最も多く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」30.0%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」23.3%の順となっています。

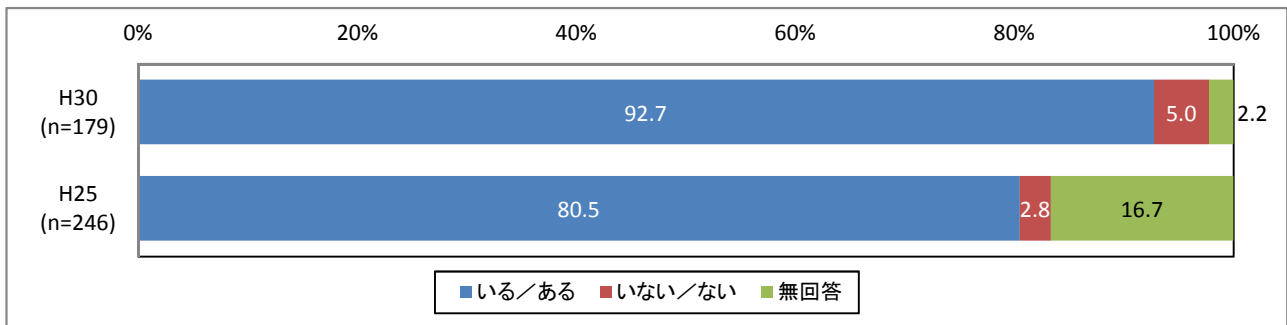
[参考]前回調査 「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」がともに36.1%となっていました。



問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」が92.7%、「いない／ない」が5.0%となっています。

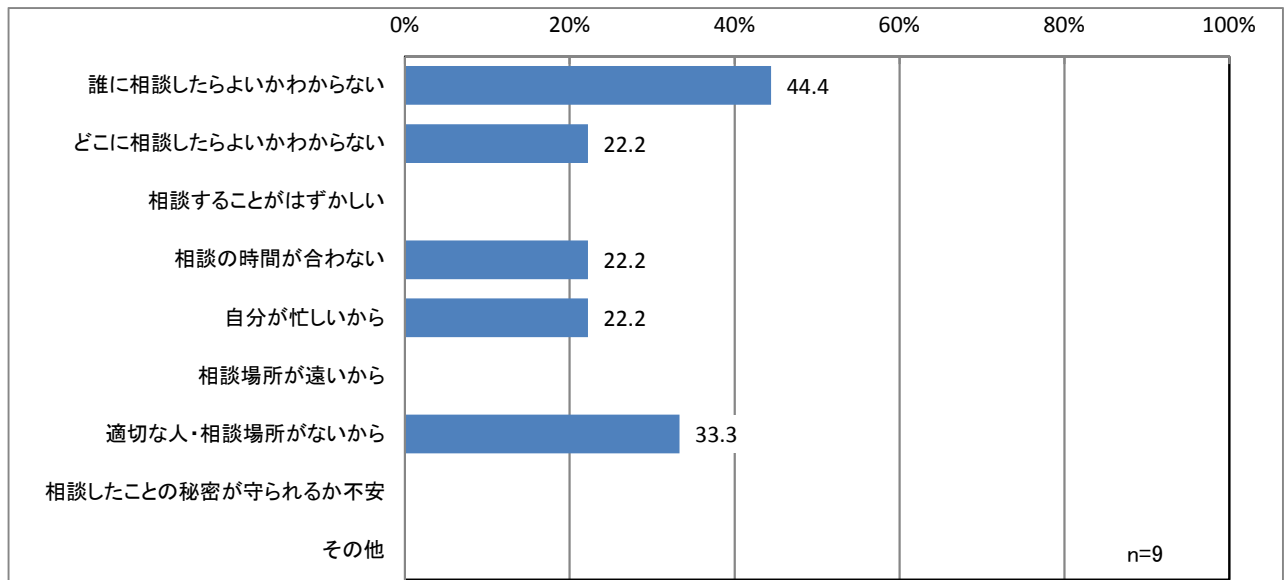
前回調査と比較すると、「いる／ある」の割合が増加しています。



問10で「2. いない／ない」と回答した方にお聞きします。

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できない理由は何ですか。(複数回答)

「誰に相談したらよいかわからない」が44.4%で最も多く、次いで「適切な人・相談場所がないから」33.3%、「どこに相談したらよいかわからない」「相談の時間が合わない」「自分が忙しいから」22.2%の順となっています。

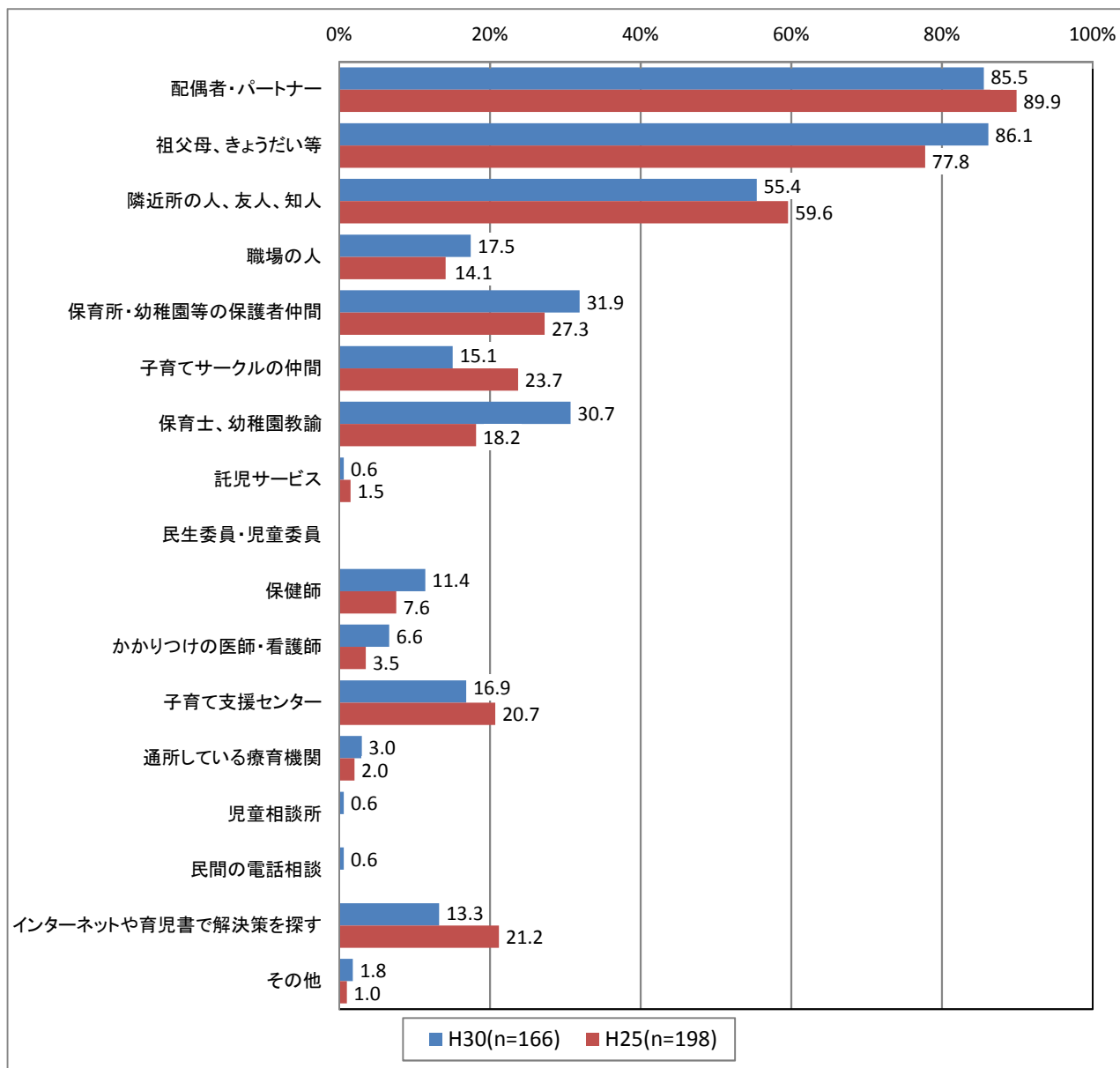


問10で「1. いる／ある」と回答した方にお聞きします。

問10-2 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

「祖父母、きょうだい等」が86.1%で最も多く、次いで「配偶者・パートナー」85.5%、「隣近所の人、友人、知人」55.4%の順となっています。

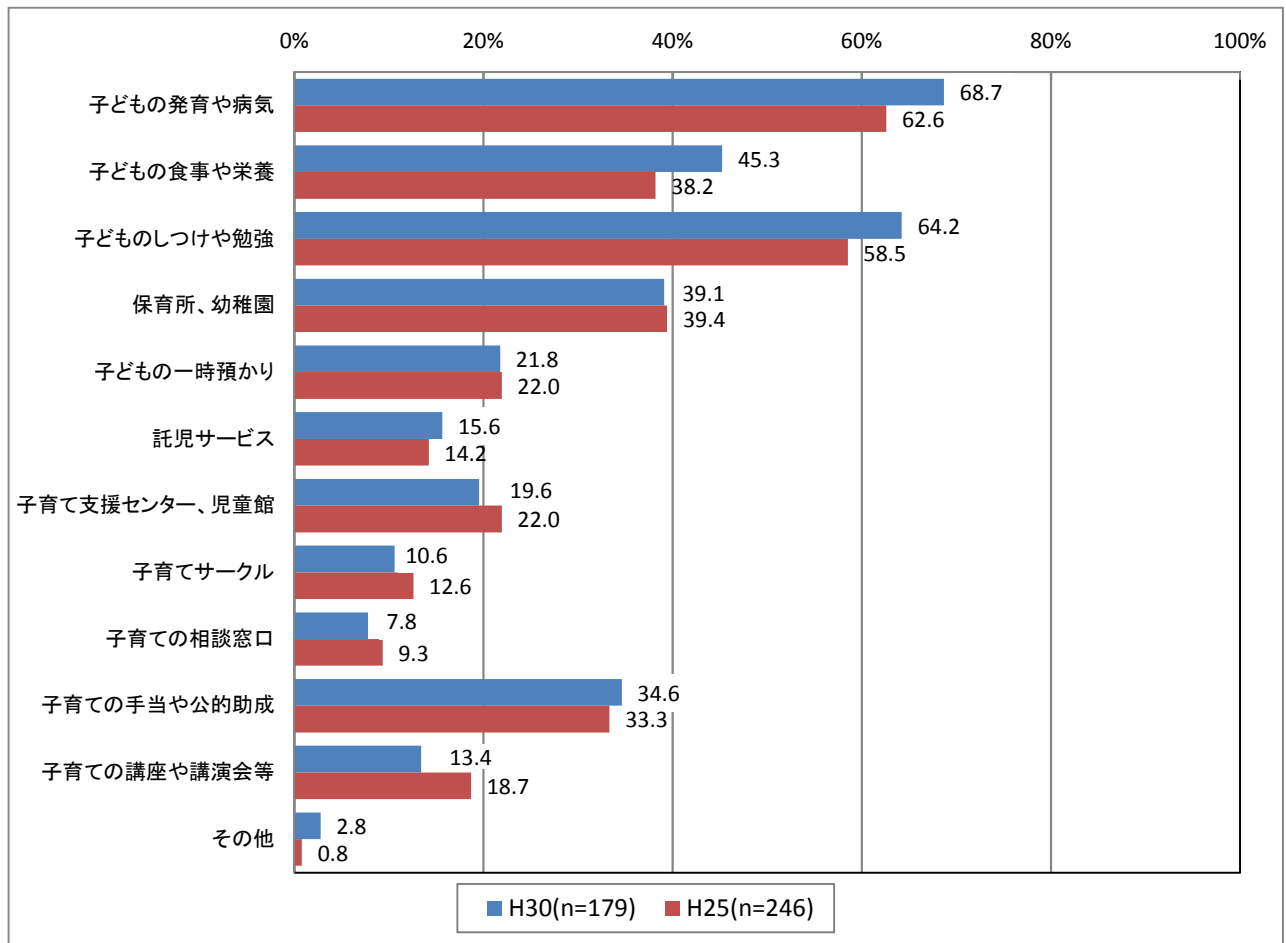
前回調査と比較すると、「保育士、幼稚園教諭」「祖父母、きょうだい等」などの割合が増加し、「インターネットや育児書で解決策を探す」「配偶者・パートナー」などが減少しています。



問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのような情報を得たいと思っていますか。
(複数回答)

「子どもの発育や病気」が68.7%で最も多く、次いで「子どものしつけや勉強」64.2%、「子どもの食事や栄養」45.3%の順となっています。

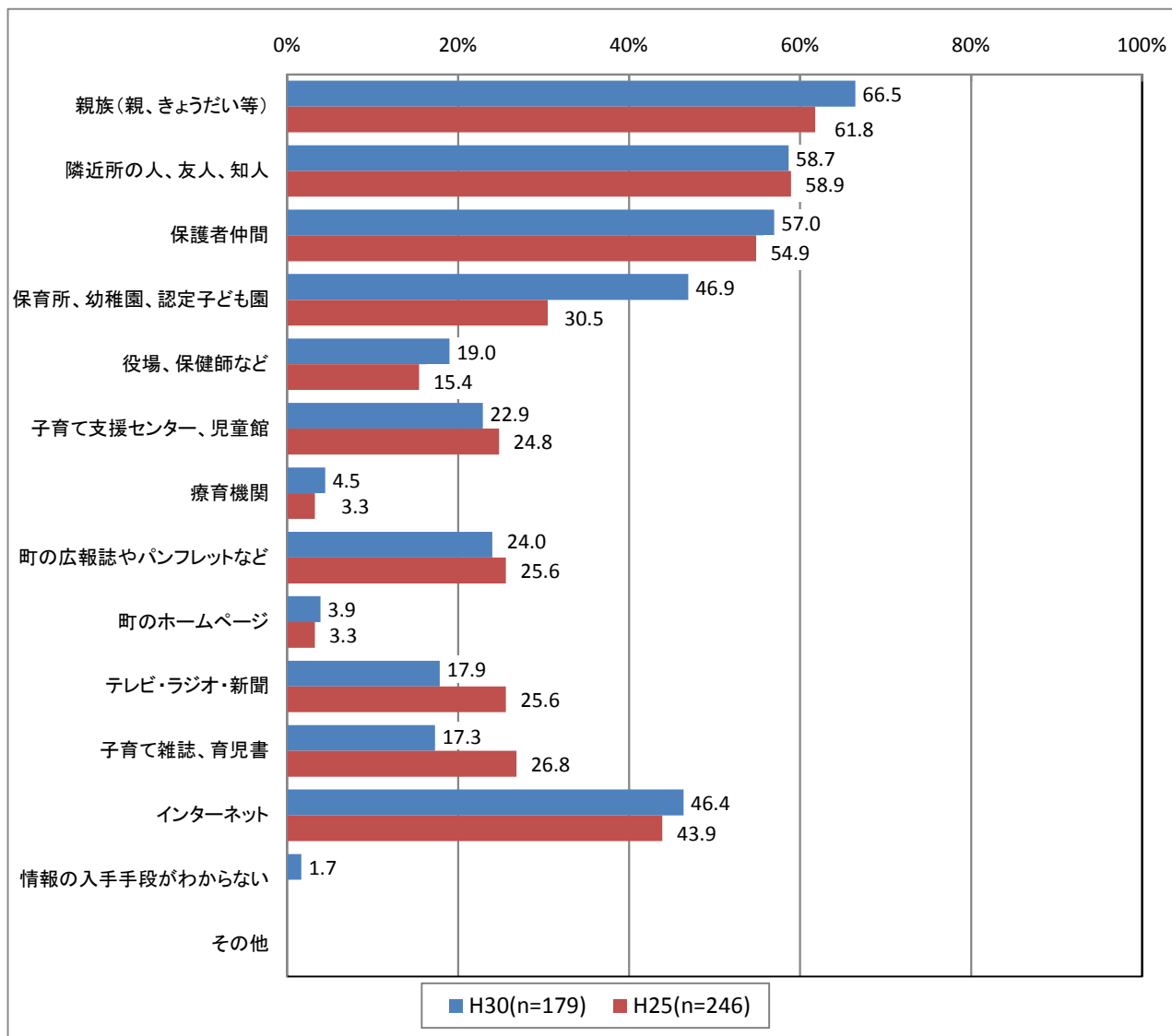
前回調査と比較すると、「子どもの食事や栄養」「子どもの発育や病気」「子どものしつけや勉強」などの割合が増加し、「子育ての講座や講演会等」などが減少しています。



問11-1 子育てに関する情報をどこから入手していますか。(複数回答)

「親族(親、きょうだい等)」が66.5%で最も多く、次いで「隣近所の人、友人、知人」58.7%、「保護者仲間」57.0%の順となっています。

前回調査と比較すると、「親族(親、きょうだい等)」「保育所、幼稚園、認定子ども園」などの割合が増加し、「子育て雑誌、育児書」「テレビ・ラジオ・新聞」などが減少しています。



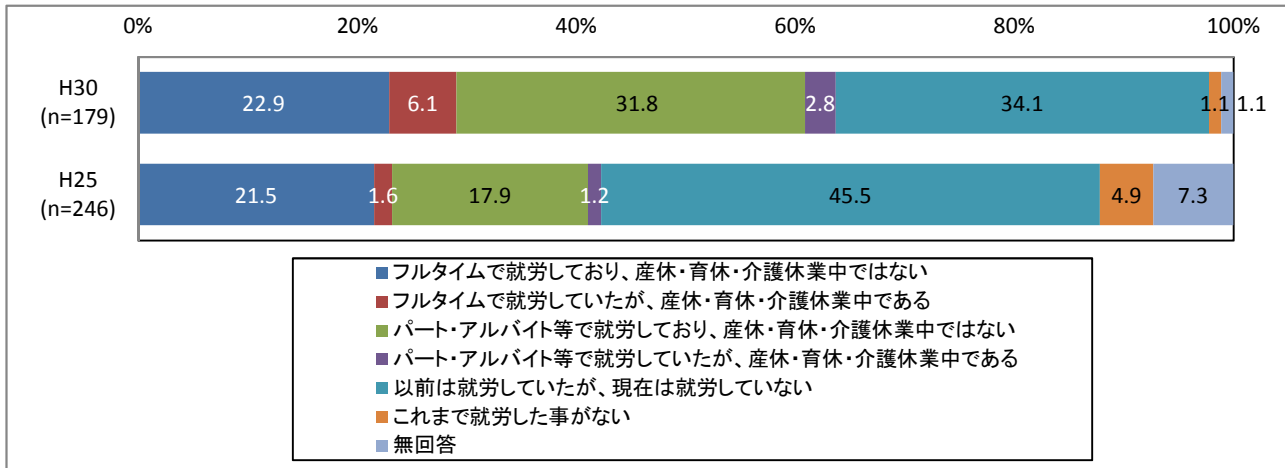
母親の就労状況についてお聞きします

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労のことで、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労のことです。

問12 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が34.1%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」31.8%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」22.9%の順となっています。

前回調査と比較すると、「就労している母親」の割合が増加しています。

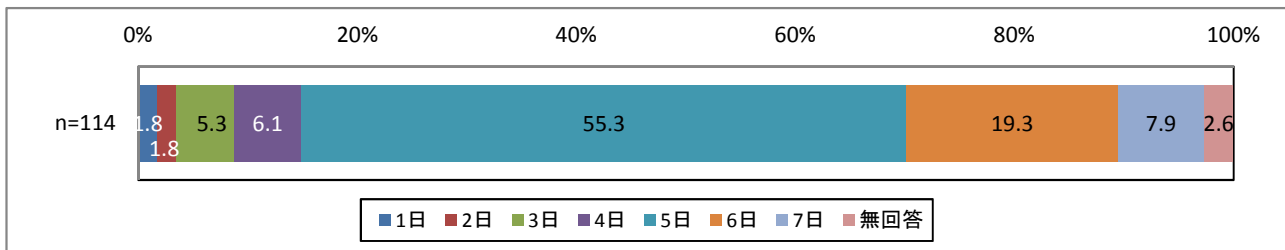


問12で「1」～「4」(就労している)のいずれかに回答した方にお聞きします。

問12-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

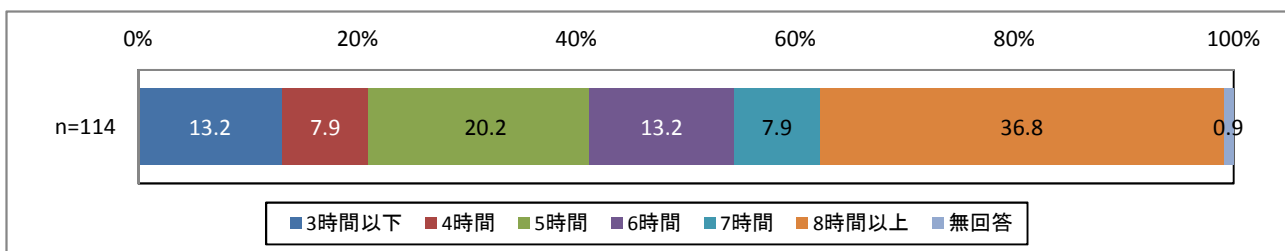
1週当たり

「5日」が55.3%で最も多く、次いで「6日」19.3%、「7日」7.9%の順となっています。



1日当たり

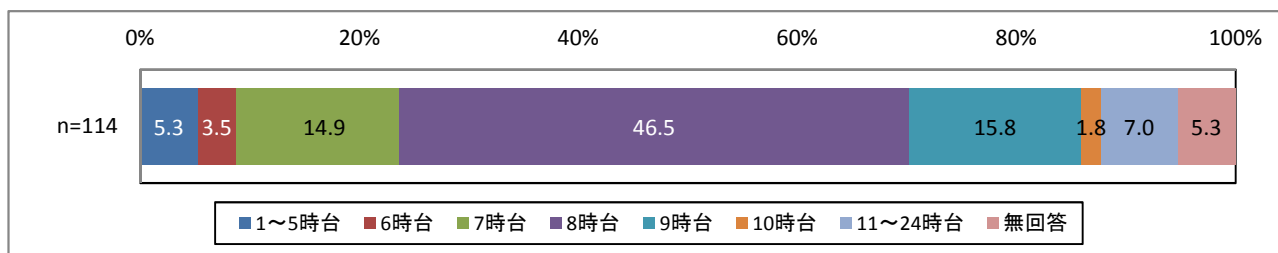
「8時間以上」が36.8%で最も多く、次いで「5時間」20.2%、「3時間以下」13.2%の順となっています。



問12-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

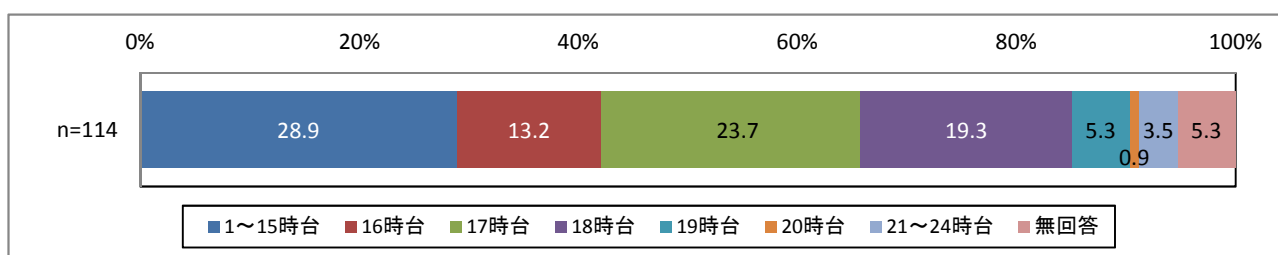
家を出る時間

「8時台」が46.5%で最も多く、次いで「9時台」15.8%、「7時台」14.9%の順となっています。



帰宅時間

「1~15時台」が28.9%で最も多く、次いで「17時台」23.7%、「18時台」19.3%の順となっています。

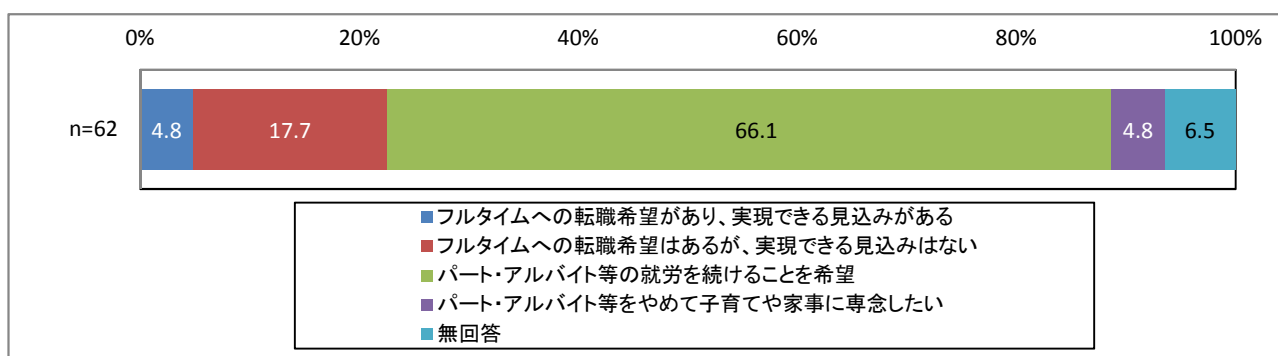


問12で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方にお聞きします。

問12-3 フルタイムへの転職希望はありますか。

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が66.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」17.7%、「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」4.8%の順となっています。

[参考] 前回調査 「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」53.2%、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」25.5%、「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」12.8%の順となりました。

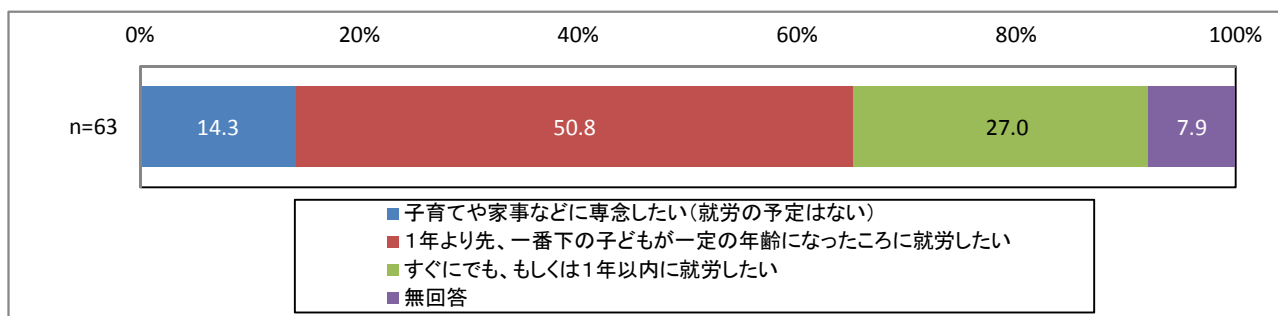


問12で「5」または「6」(就労していない)と回答した方にお聞きます。

問12-4 就労したいという希望はありますか。

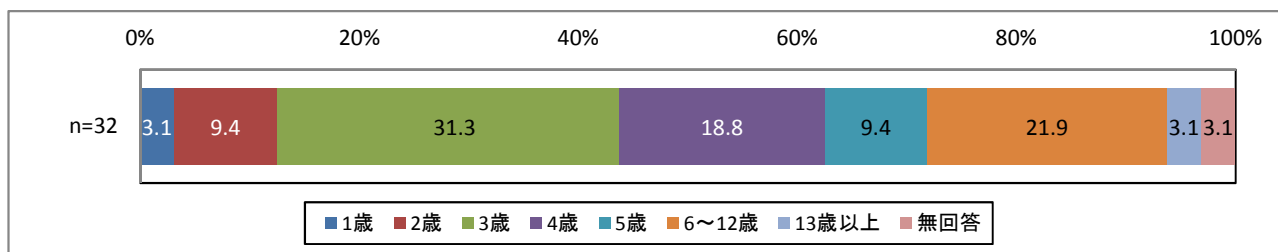
「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったところに就労したい」が50.8%で最も多く、次いで「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」27.0%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」14.3%の順となっています。

[参考]前回調査 「1年より先、一番下の子どもが一定の年齢になったところに就労したい」46.0%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」21.8%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」16.1%の順となっていました。



一番下の子どもの年齢

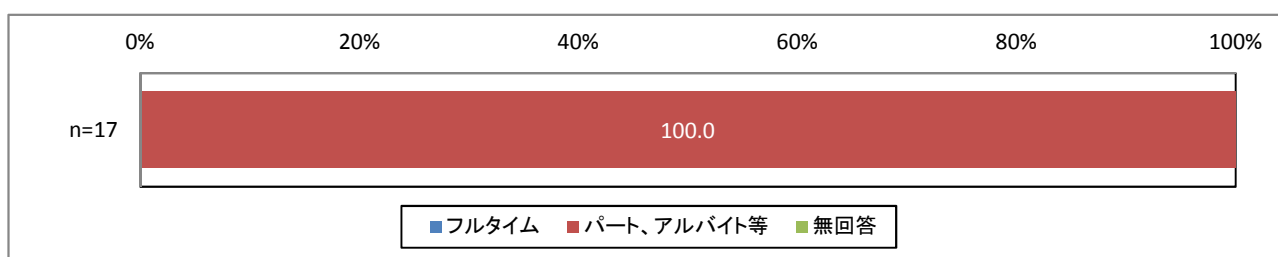
「3歳」が31.3%で最も多く、次いで「6～12歳」21.9%、「4歳」18.8%の順となっています。



就労したいと回答した方が希望する就労形態

「パート、アルバイト等」が100.0%となっています。

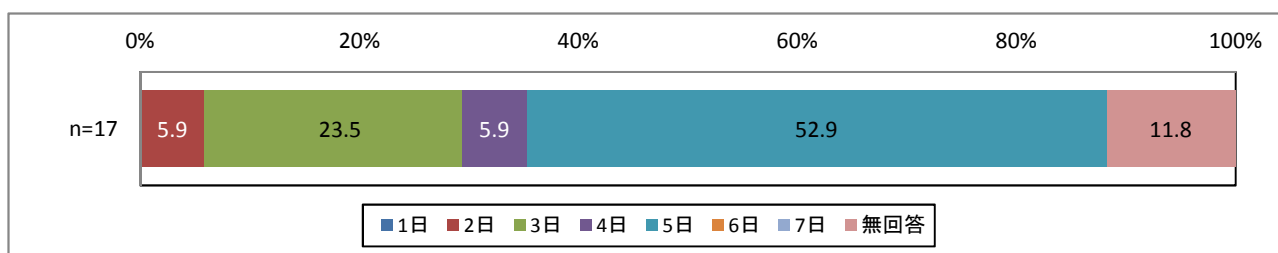
[参考]前回調査 フルタイムが5.2%、パート、アルバイト等が19.5%となっていました。



パート、アルバイト等

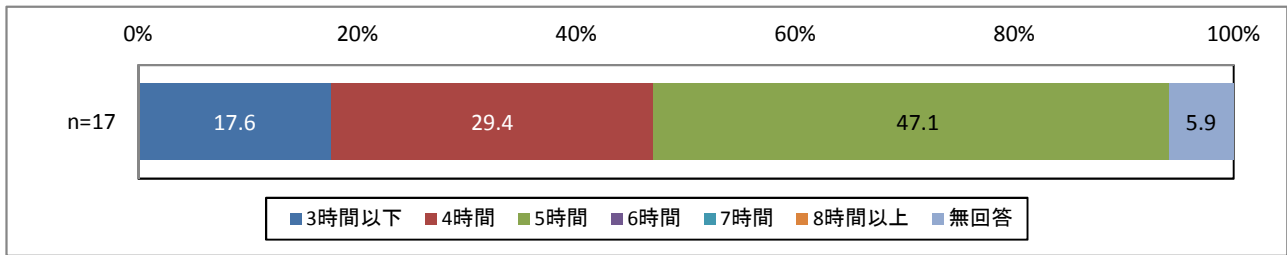
1週当たり

「5日」が52.9%で最も多く、次いで「3日」23.5%、「2日」「4日」5.9%の順となっています。



1日当たり

「5時間」が47.1%で最も多く、次いで「4時間」29.4%、「3時間以下」17.6%の順となっています。



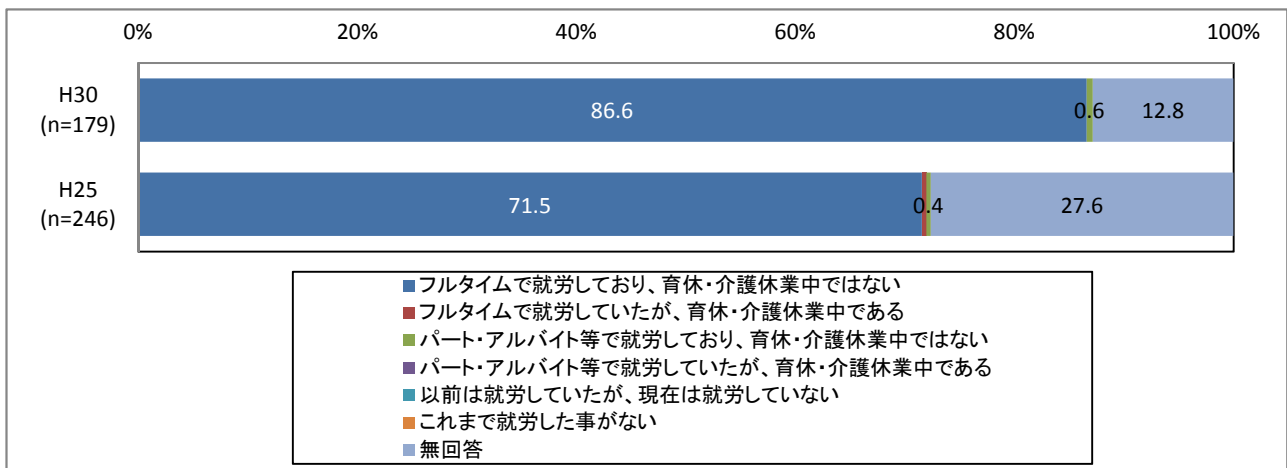
父親の就労状況についてお聞きします

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労のことで、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労のことです。

問13 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が86.6%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.6%となっています。

前回調査との大きな差異はありません。(無回答者を除く)

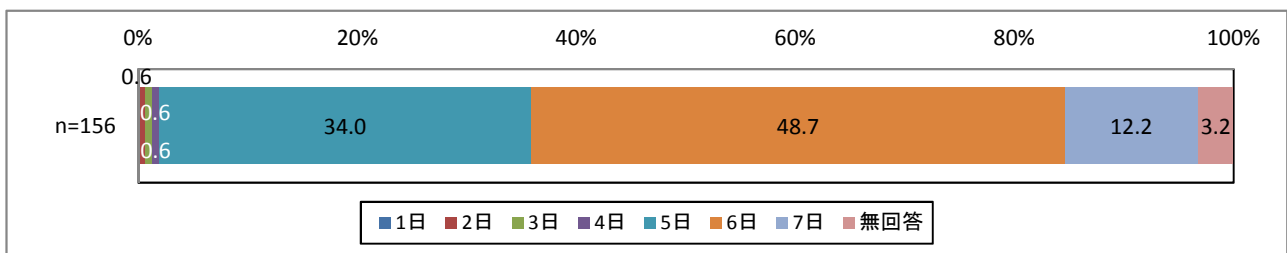


問13で「1」～「4」(就労している)のいずれかに回答した方にお聞きします。

問13-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

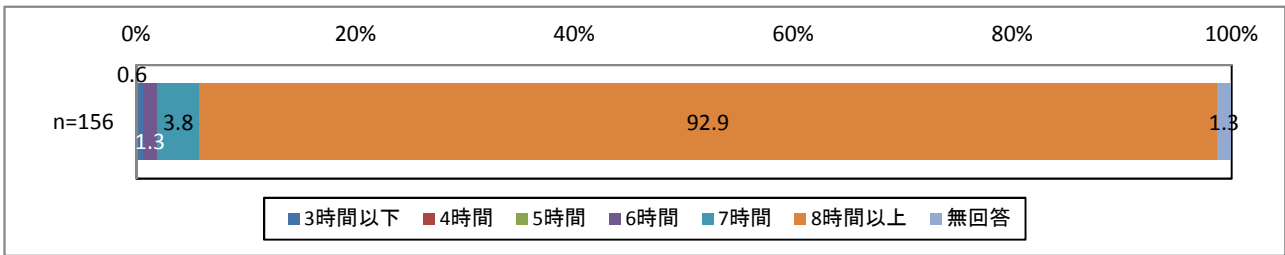
1週当たり

「6日」が48.7%で最も多く、次いで「5日」34.0%、「7日」12.2%の順となっています。



1日当たり

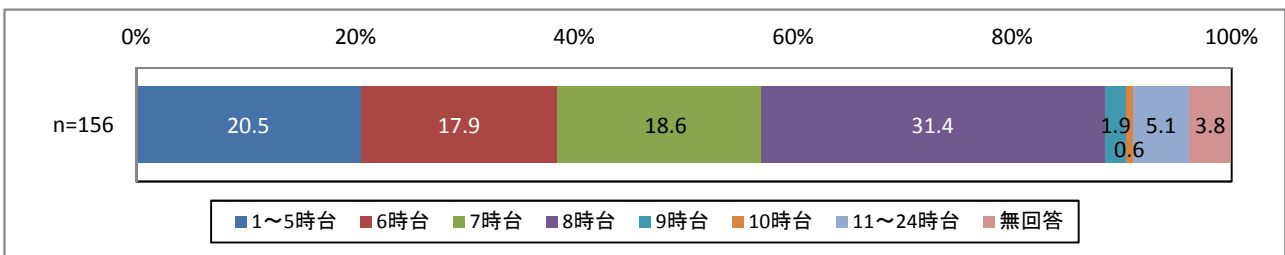
「8時間以上」が92.9%で最も多く、次いで「7時間」3.8%、「6時間」1.3%の順となっています。



問13-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

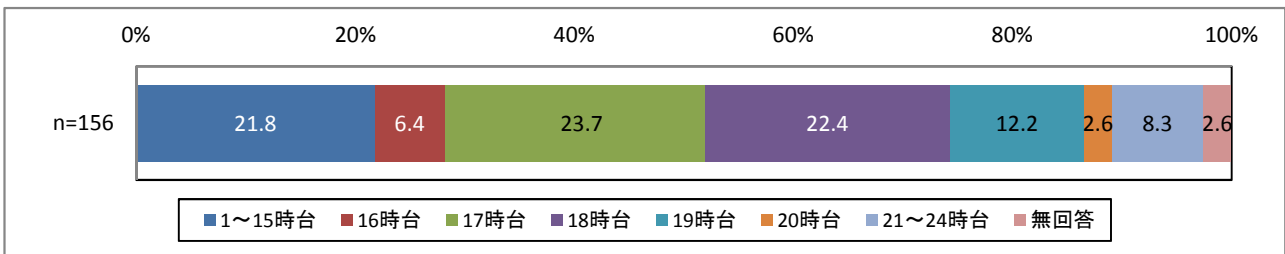
家を出る時間

「8時台」が31.4%で最も多く、次いで「1～5時台」20.5%、「7時台」18.6%の順となっています。



帰宅時間

「17時台」が23.7%で最も多く、次いで「18時台」22.4%、「1～15時台」21.8%の順となっています。

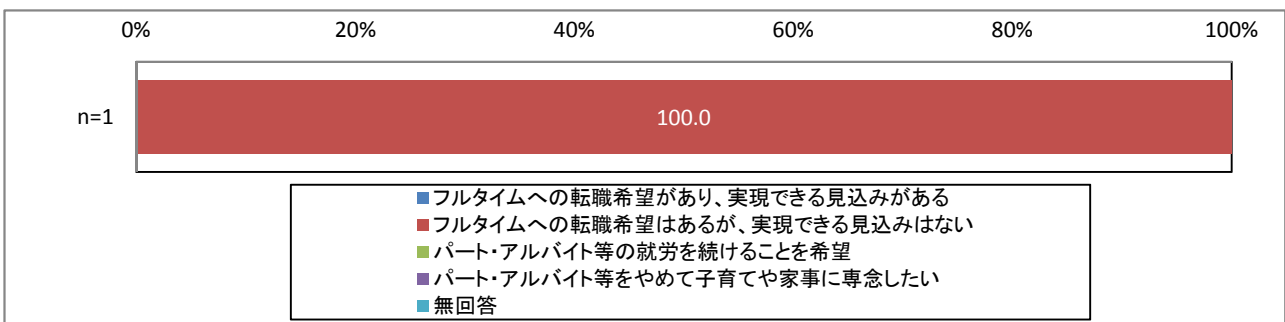


問13で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方にお聞きします。

問13-3 フルタイムへの転職希望はありますか。

「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」が100.0%となっています。

[参考] 前回調査 「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」が100.0%となっていました。



問13で「5」または「6」(就労していない)と回答した方にお聞きします。

問13-4 就労したいという希望はありますか。

回答がありません。

[参考]前回調査 回答がありませんでした。

平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてお聞きします

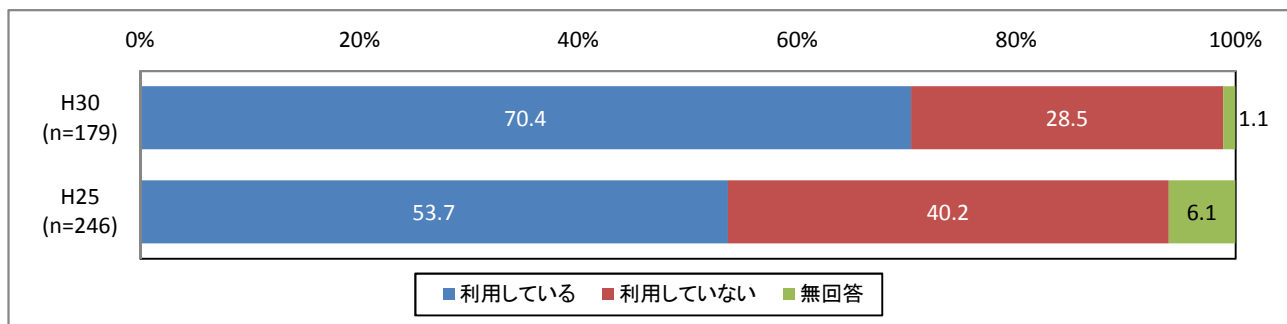
※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業をさします。

具体的には幼稚園や保育所など、問15に示した事業が含まれます。

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。

「利用している」が70.4%、「利用していない」が28.5%となっています。

前回調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。

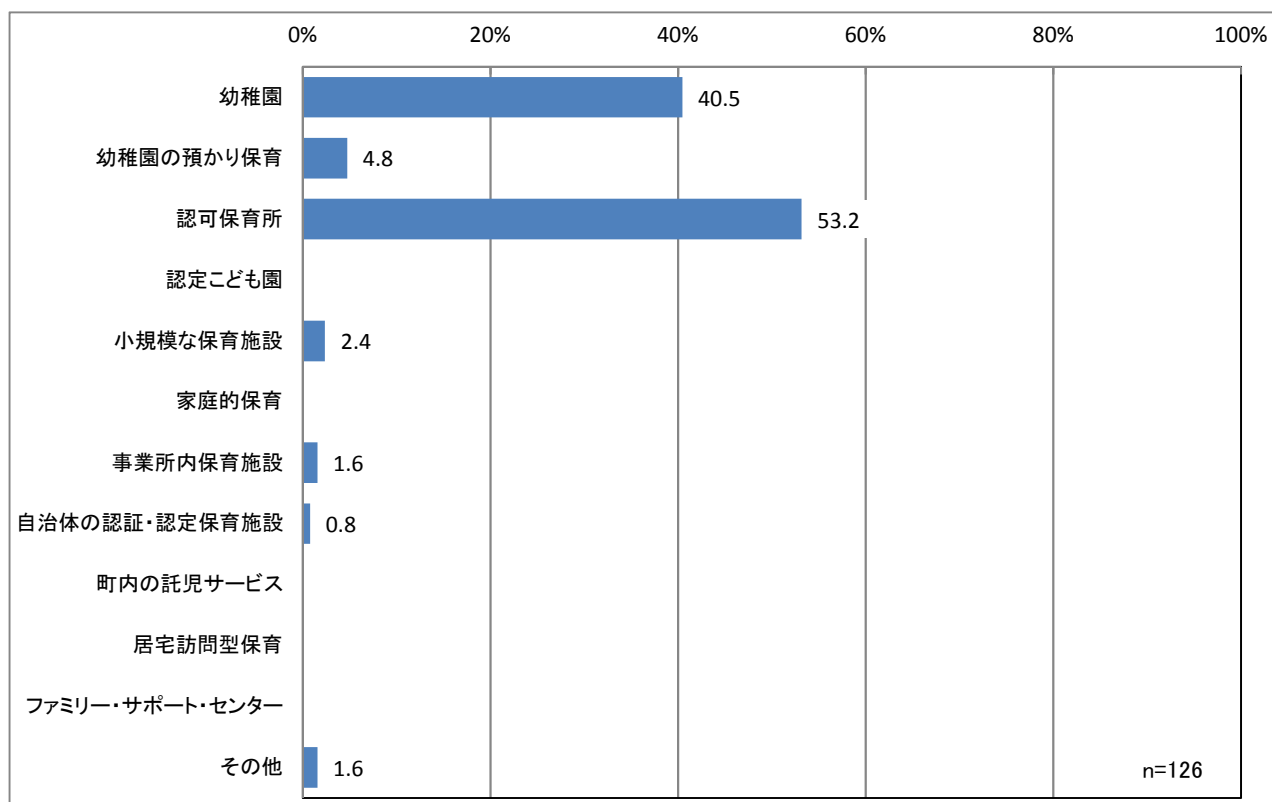


問14で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

問15 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(複数回答)

「認可保育所」が53.2%で最も多く、次いで「幼稚園」40.5%、「幼稚園の預かり保育」4.8%の順となっています。

[参考] 前回調査 「認可保育所」54.5%、「幼稚園」37.1%、「幼稚園の預かり保育」9.8%の順となっていました。

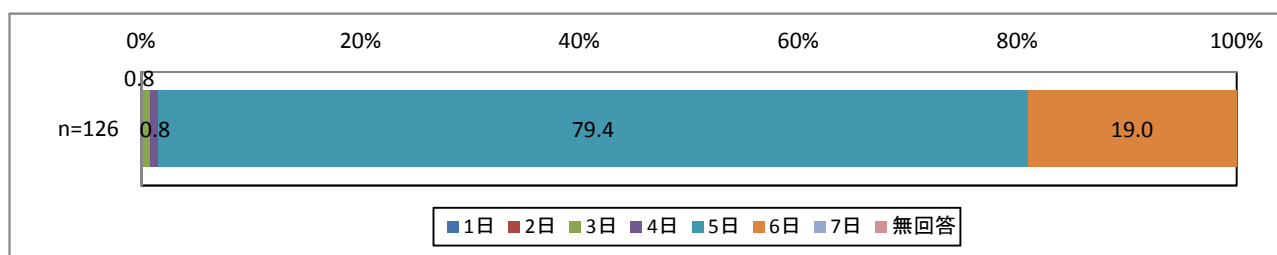


問15-1 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在の利用状況

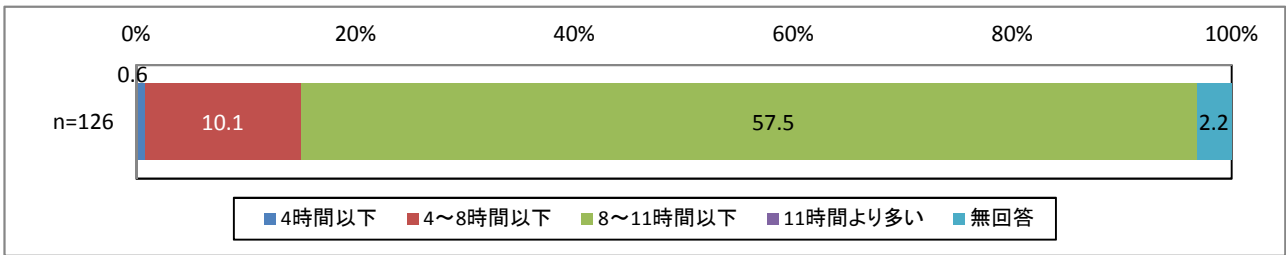
1週当たり

「5日」が79.4%で最も多く、次いで「6日」19.0%、「3日」「4日」0.8%の順となっています。



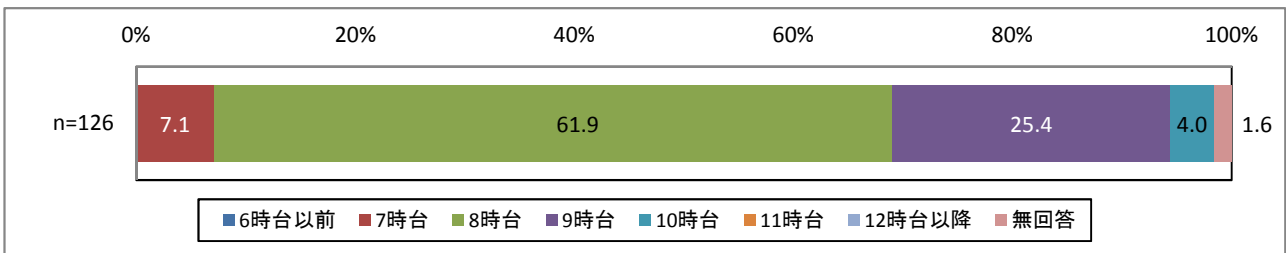
1日当たり

「8～11時間以下」が57.5%で最も多く、次いで「4～8時間以下」10.1%、「4時間以下」0.6%の順となっています。



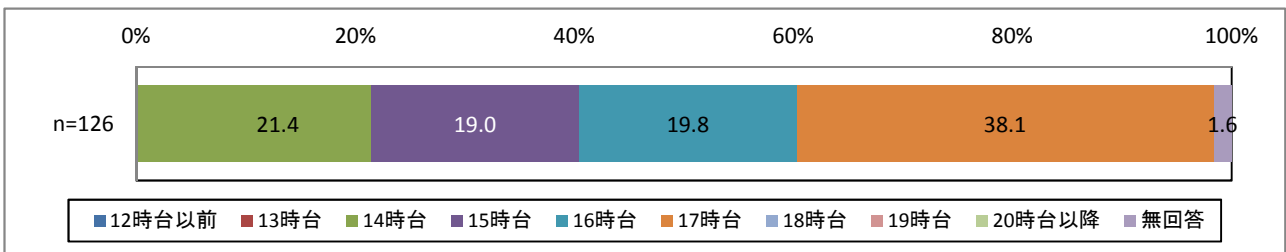
開始時間

「8時台」が61.9%で最も多く、次いで「9時台」25.4%、「7時台」7.1%の順となっています。



終了時間

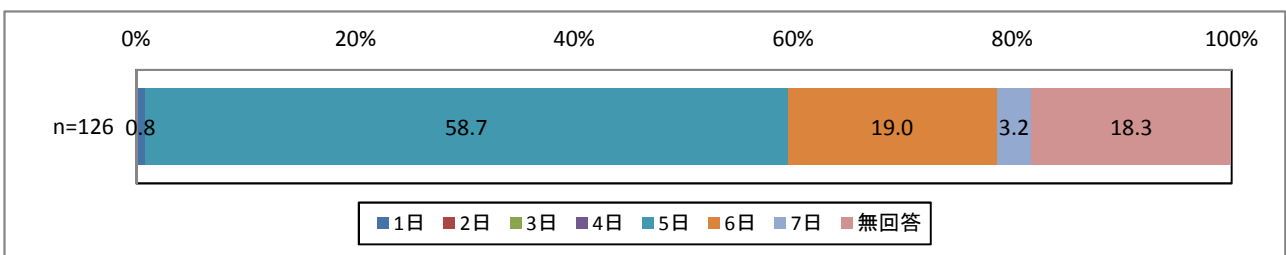
「17時台」が38.1%で最も多く、次いで「14時台」21.4%、「16時台」19.8%の順となっています。



(2) 今後の希望状況

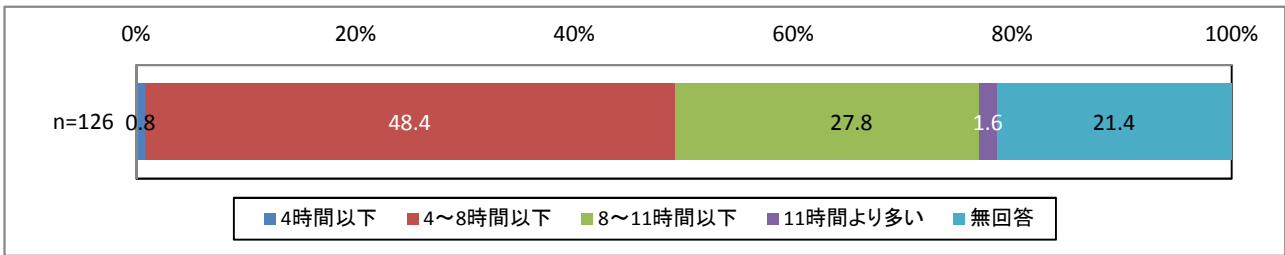
1週当たり

「5日」が58.7%で最も多く、次いで「6日」19.0%、「7日」3.2%の順となっています。



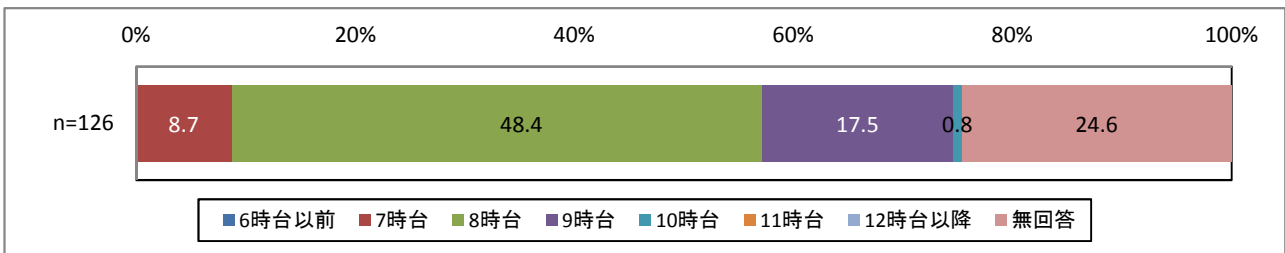
1日当たり

「4～8時間以下」が48.4%で最も多く、次いで「8～11時間以下」27.8%、「11時間より多い」1.6%の順となっています。



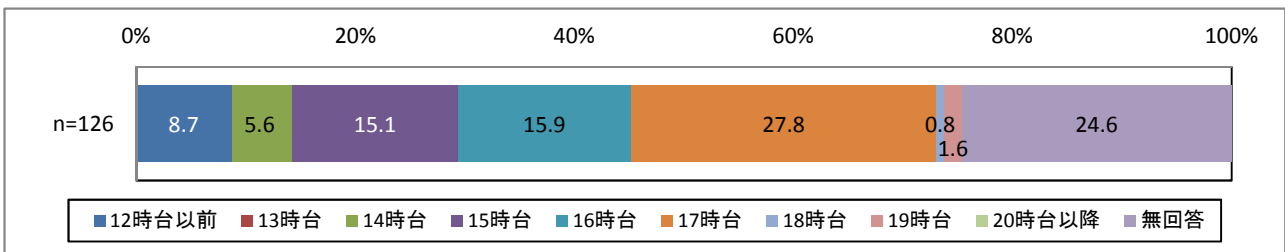
開始時間

「8時台」が48.4%で最も多く、次いで「9時台」17.5%、「7時台」8.7%の順となっています。



終了時間

「17時台」が27.8%で最も多く、次いで「16時台」15.9%、「15時台」15.1%の順となっています。

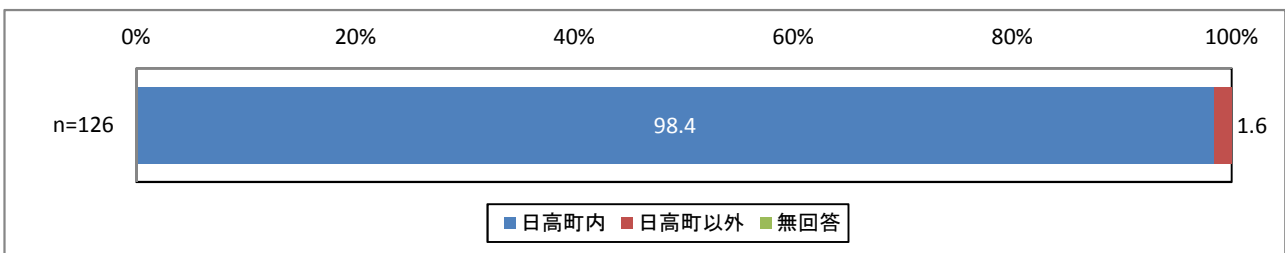


問14で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

問15-2 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてお聞きします。

「日高町内」が98.4%、「日高町以外」が1.6%となっています。

[参考] 前回調査 「日高町内」が94.7%、「日高町以外」が1.5%となっていました。

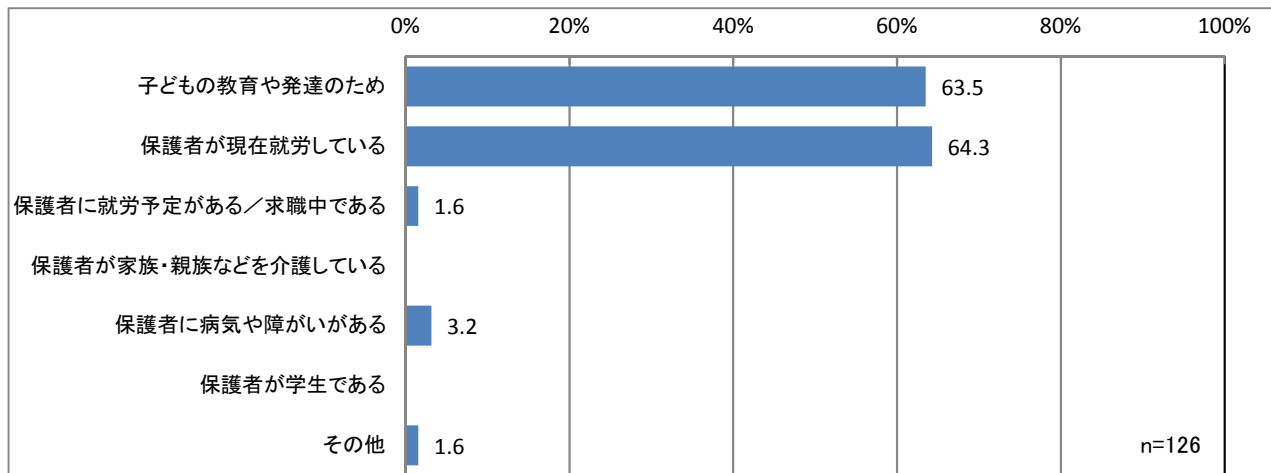


問14で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

問15-3 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。(複数回答)

「保護者が現在就労している」が64.3%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」63.5%、「保護者に病気や障がいがある」3.2%の順となっています。

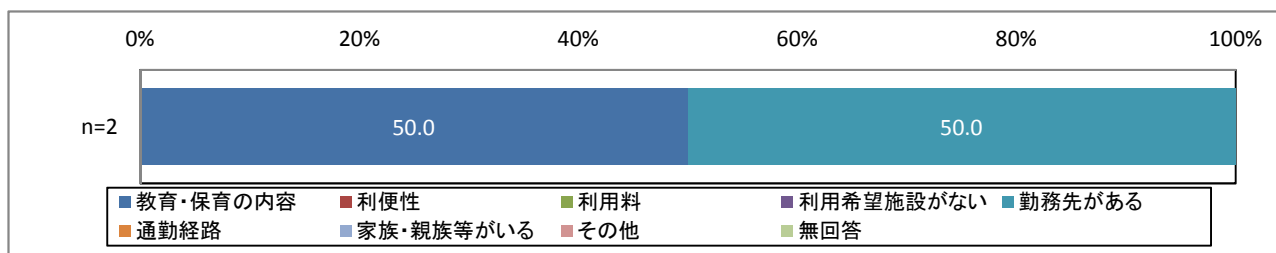
[参考]前回調査 「子どもの教育や発達のため」71.2%、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」59.8%、「子育て(教育を含む)をしている方が就職予定である／求職中である」4.5%の順となっていました。



問15-2で「2. 日高町以外」と回答した方にお聞きします。

問15-4 日高町以外の教育・保育事業施設を利用している理由をお答えください。

「教育・保育の内容」「勤務先がある」が50.0%となっています。

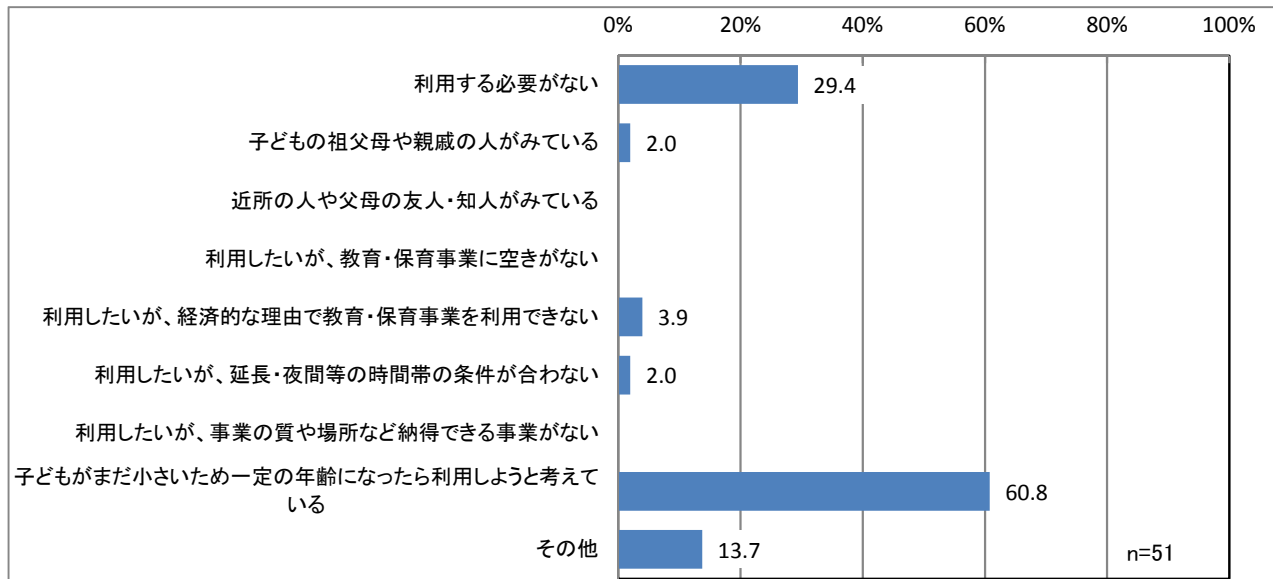


問14で「2. 利用していない」と回答した方にお聞きます。

問15-5 利用していない主な理由は何ですか。(複数回答)

「子どもがまだ小さいため一定の年齢になったら利用しようと考えている」が60.8%で最も多く、次いで「利用する必要がある」29.4%、「その他」13.7%の順となっています。

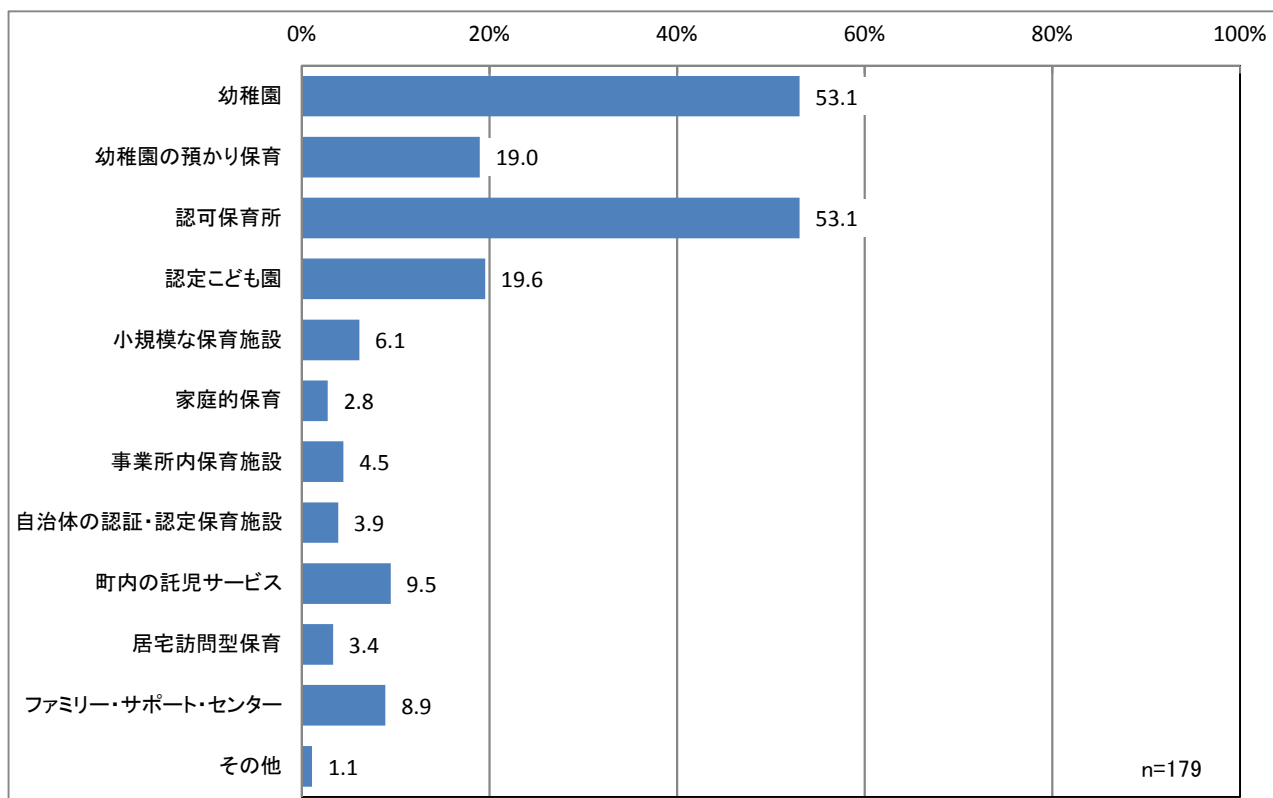
[参考]前回調査 「子どもがまだ小さいため一定の年齢になったら利用しようと考えている」60.6%、「利用する必要がある」42.4%、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」7.1%の順となっていました。



問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(複数回答)

「幼稚園」「認可保育所」が53.1%で最も多く、次いで「認定こども園」19.6%、「幼稚園の預かり保育」19.0%の順となっています。

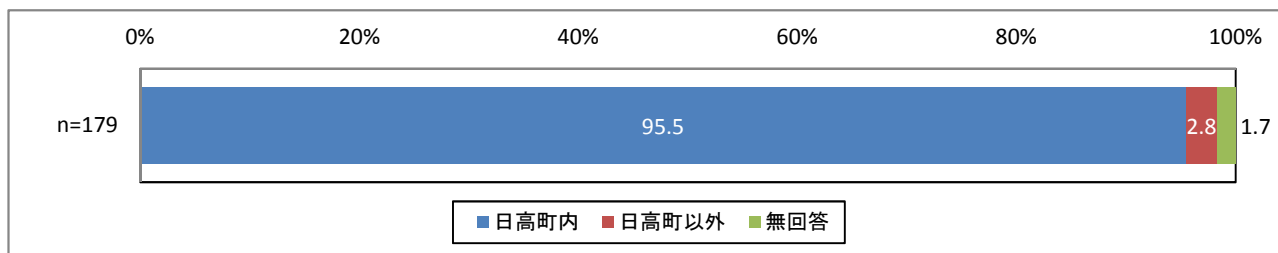
[参考]前回調査 「認可保育所」52.4%、「幼稚園」50.0%、「幼稚園の預かり保育」22.4%、「認定こども園」20.3%の順となっていました。



問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてお聞きます。

「日高町内」が95.5%、「日高町以外」が2.8%となっています。

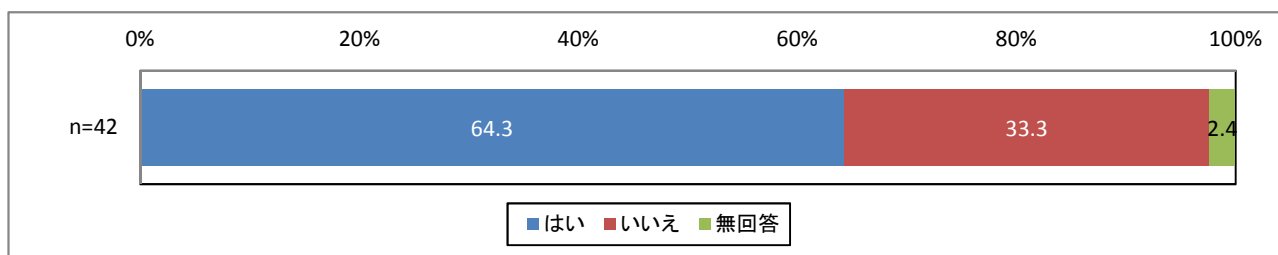
[参考]前回調査 「日高町内」が94.7%、「日高町以外」が2.4%となっていました。



問16で「1」か「2」に○をつけ、かつ「3」～「10」にも○をつけた方にお聞きます。

問16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

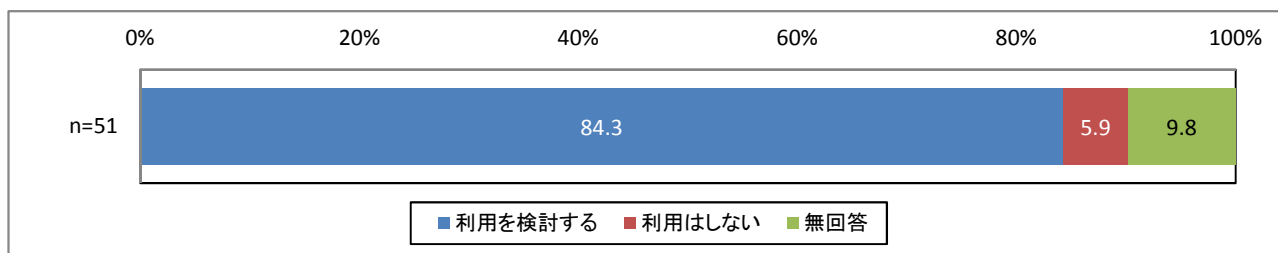
「はい」が64.3%、「いいえ」が33.3%となっています。



平日に定期的な教育・保育事業を利用していない方にお聞きます。

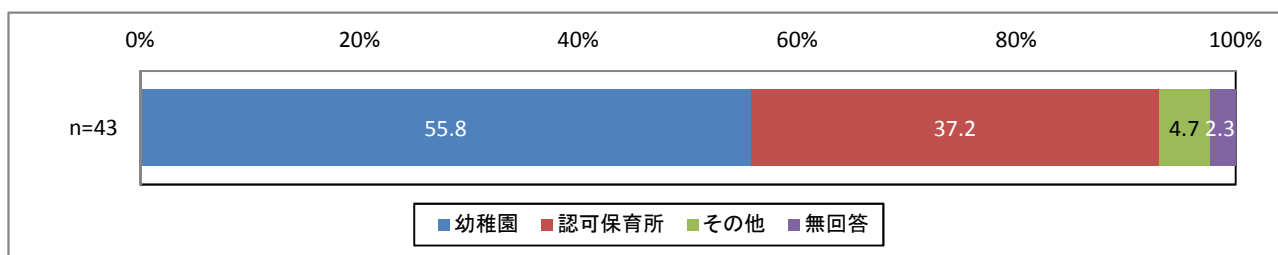
問16-3 国で検討している「幼児教育の無償化」が実施された場合、平日の教育・保育事業の利用を検討されますか。また、検討する場合、どちらの施設を優先されますか。

「利用を検討する」が84.3%、「利用はしない」が5.9%となっています。



優先する教育・保育施設

「幼稚園」が55.8%で最も多く、次いで「認可保育所」37.2%、「その他」4.7%の順となっています。

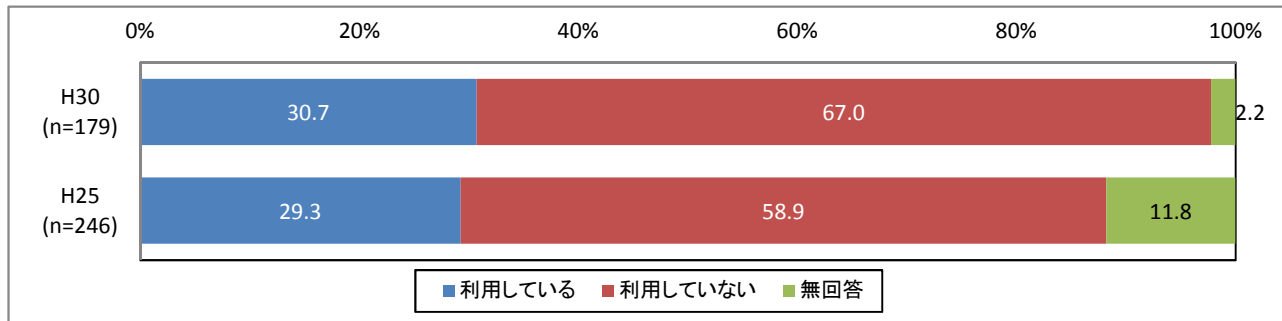


地域の子育て支援事業の利用状況についてお聞きします

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受ける場）を利用していますか。

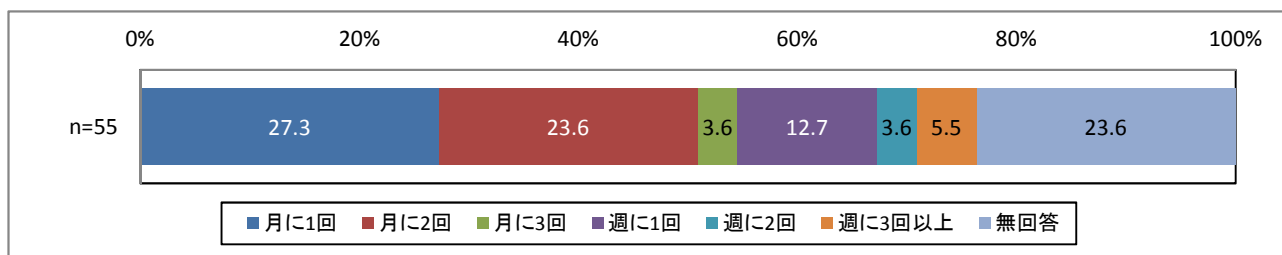
「利用している」が30.7%、「利用していない」が67.0%となっています。

前回調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。



利用状況

「月に1回」が27.3%で最も多く、次いで「月に2回」23.6%、「週に1回」12.7%の順となっています。

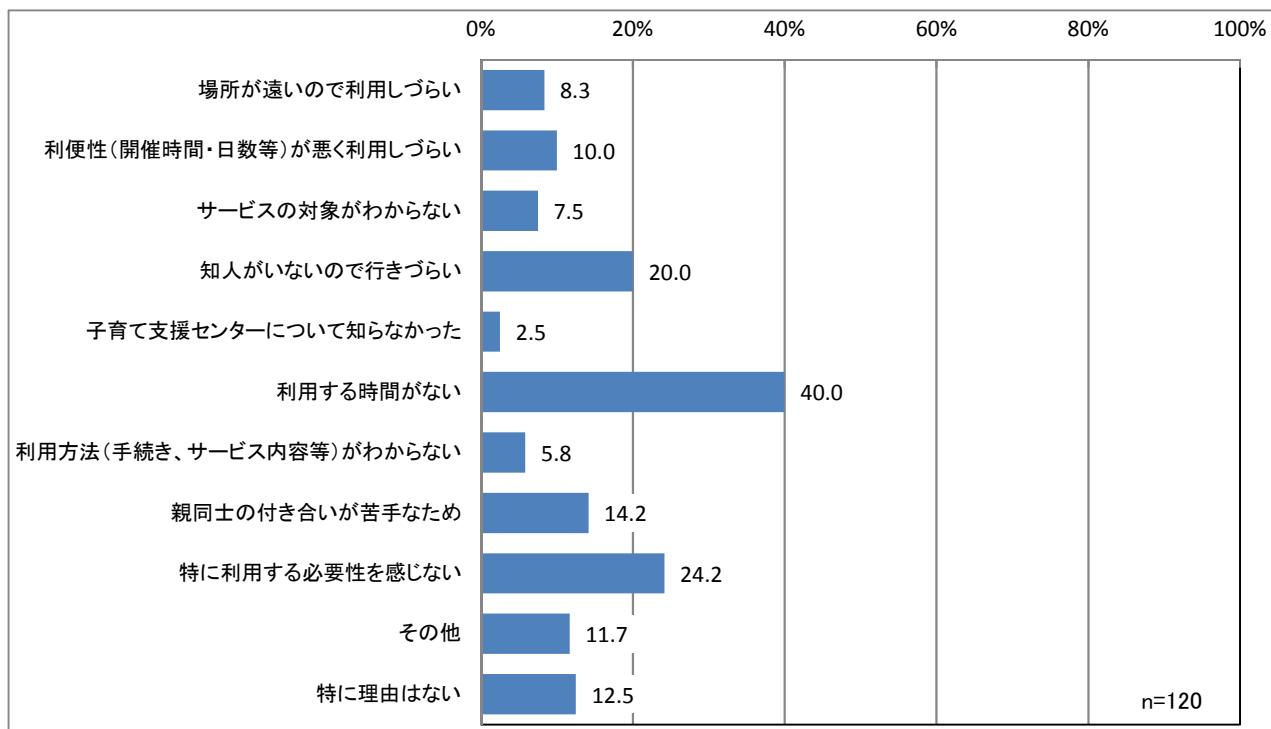


問17で「2. 利用していない」と回答した方にお聞きします。

問17-1 現在、子育て支援センターを利用していない理由についてお答えください。(複数回答)

「利用する時間がない」が40.0%で最も多く、次いで「特に利用する必要性を感じない」24.2%、「知人がいないので行きづらい」20.0%の順となっています。

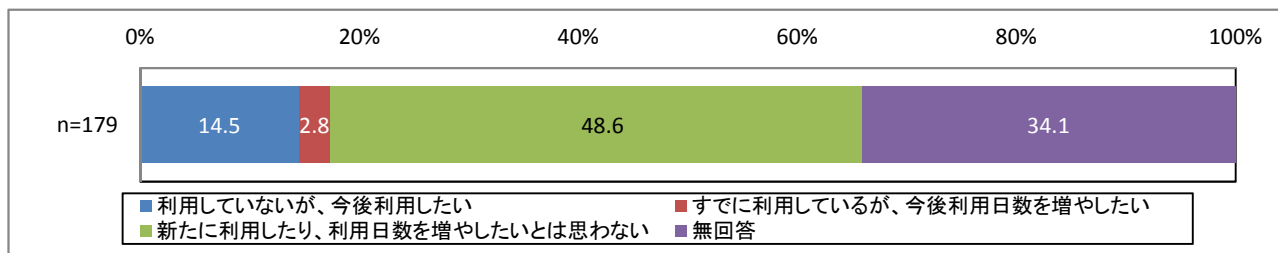
[参考]前回調査 「利用する時間がない」46.2%、「特に利用する必要性を感じない」24.8%、「知人がいないので行きづらい」21.4%の順となっていました。



問18 子育て支援センターについて、今は利用していないが今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

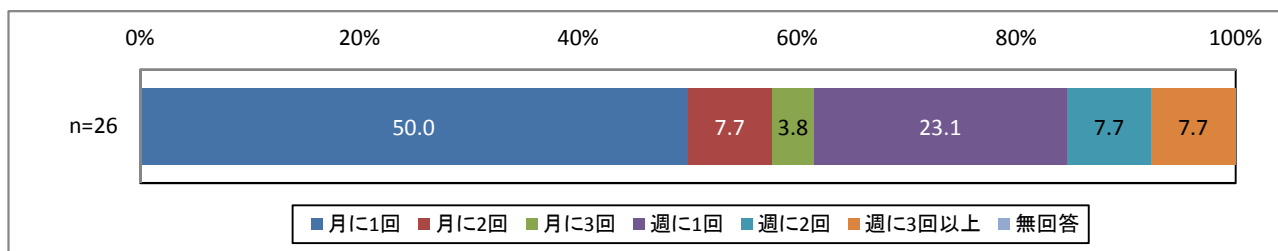
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が48.6%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」14.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」2.8%の順となっています。

[参考]前回調査 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」52.4%、「利用していないが、今後利用したい」16.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」15.0%の順となっていました。



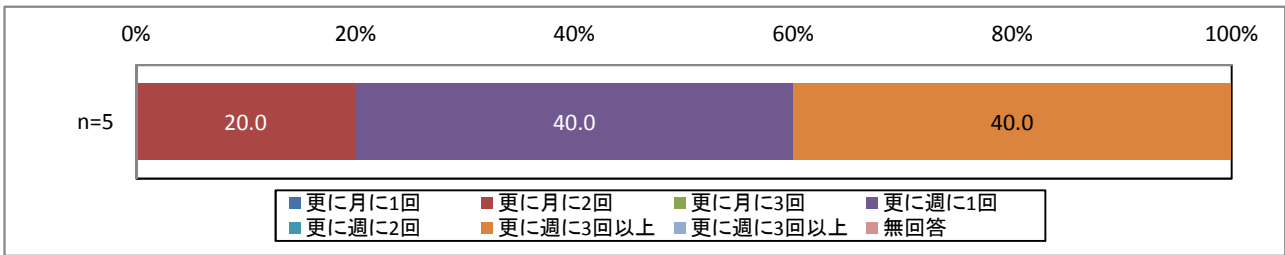
利用希望回数

「月に1回」が50.0%で最も多く、次いで「週に1回」23.1%、「月に2回」「週に2回」「週に3回以上」7.7%の順となっています。



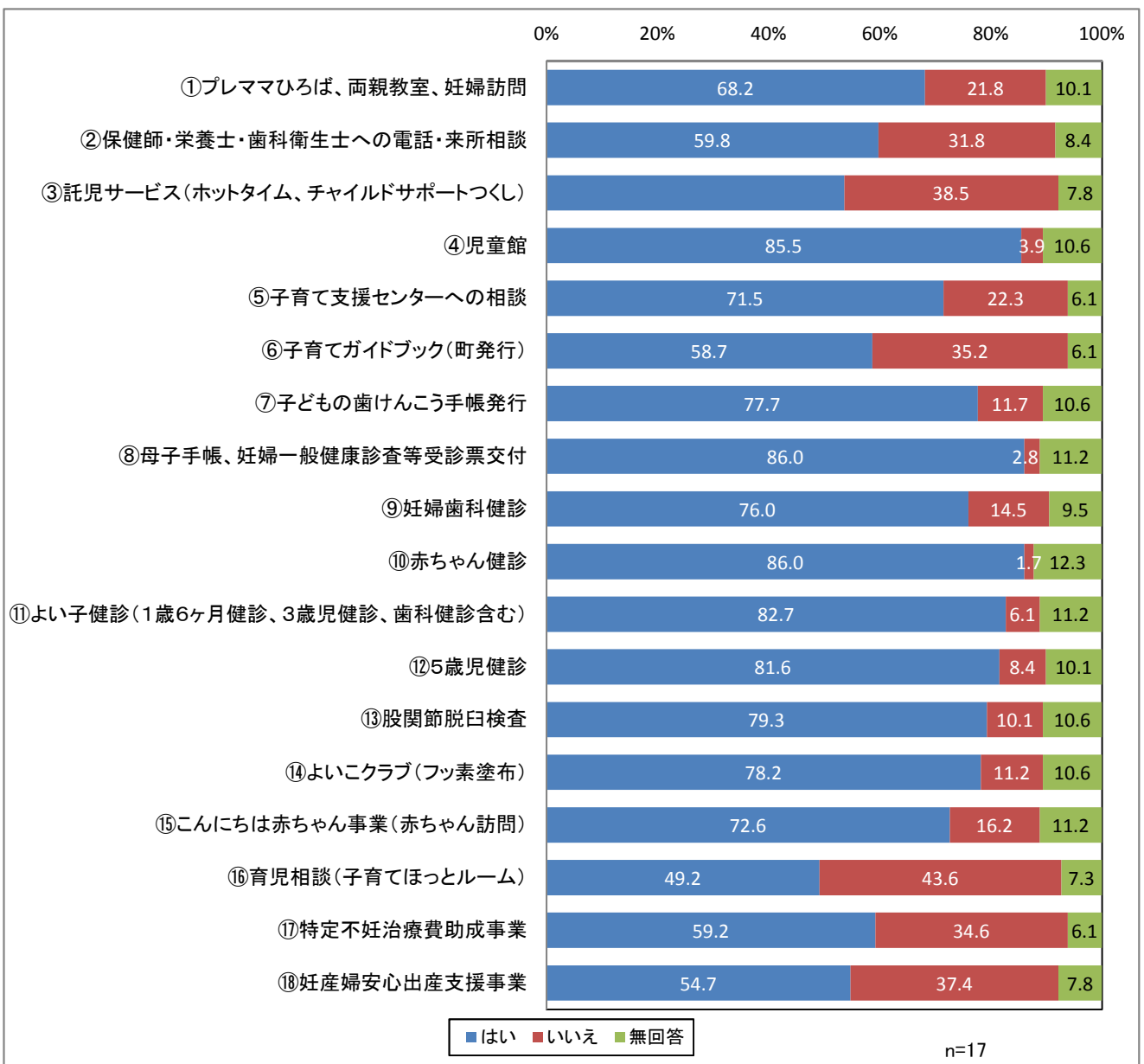
追加希望回数

「更に週に1回」「更に週に3回以上」が40.0%、「更に月に2回」が20.0%となっています。

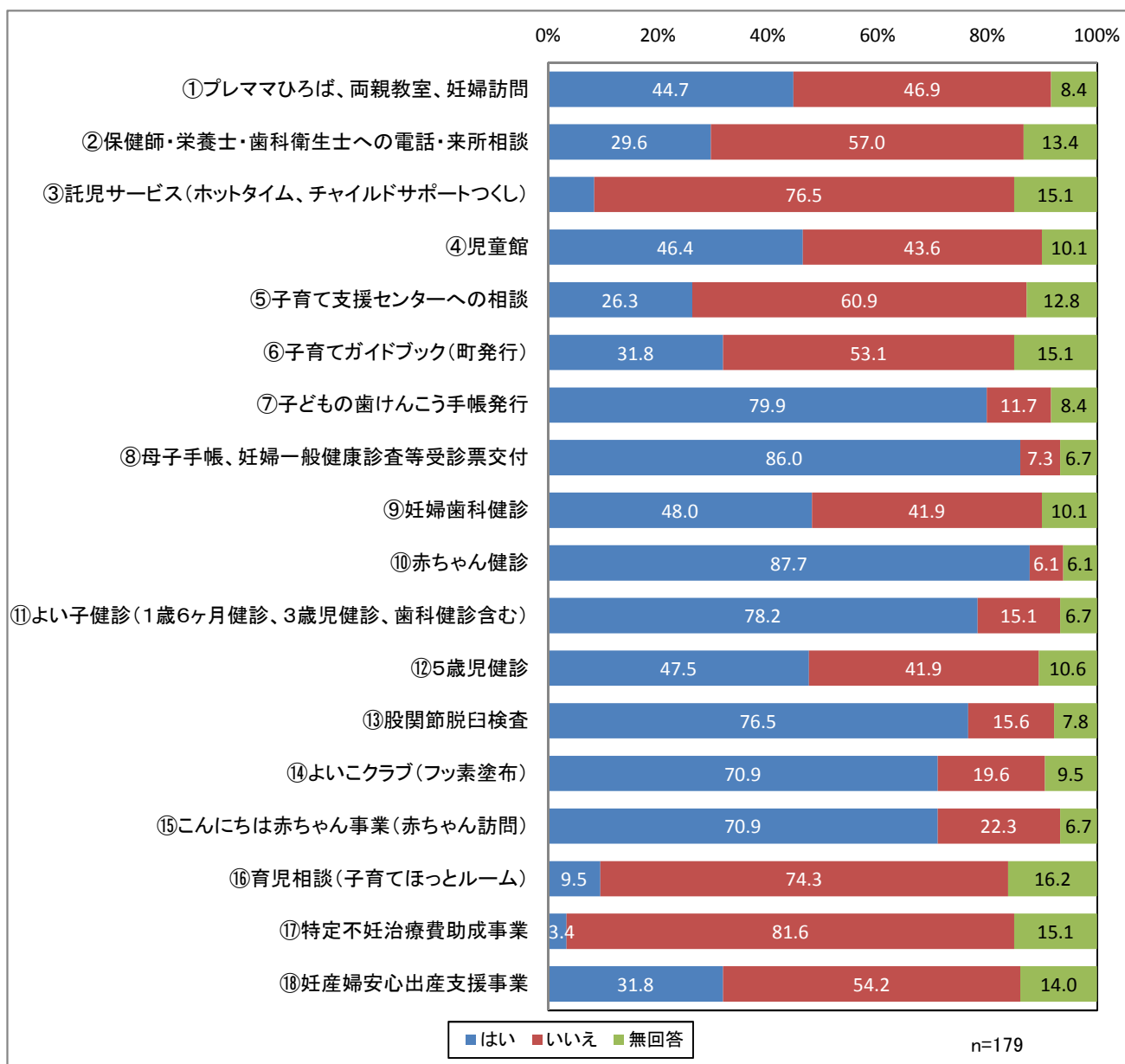


問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用した事があるもの、今後、利用したいと思うものについて、事業ごとにお答えください。

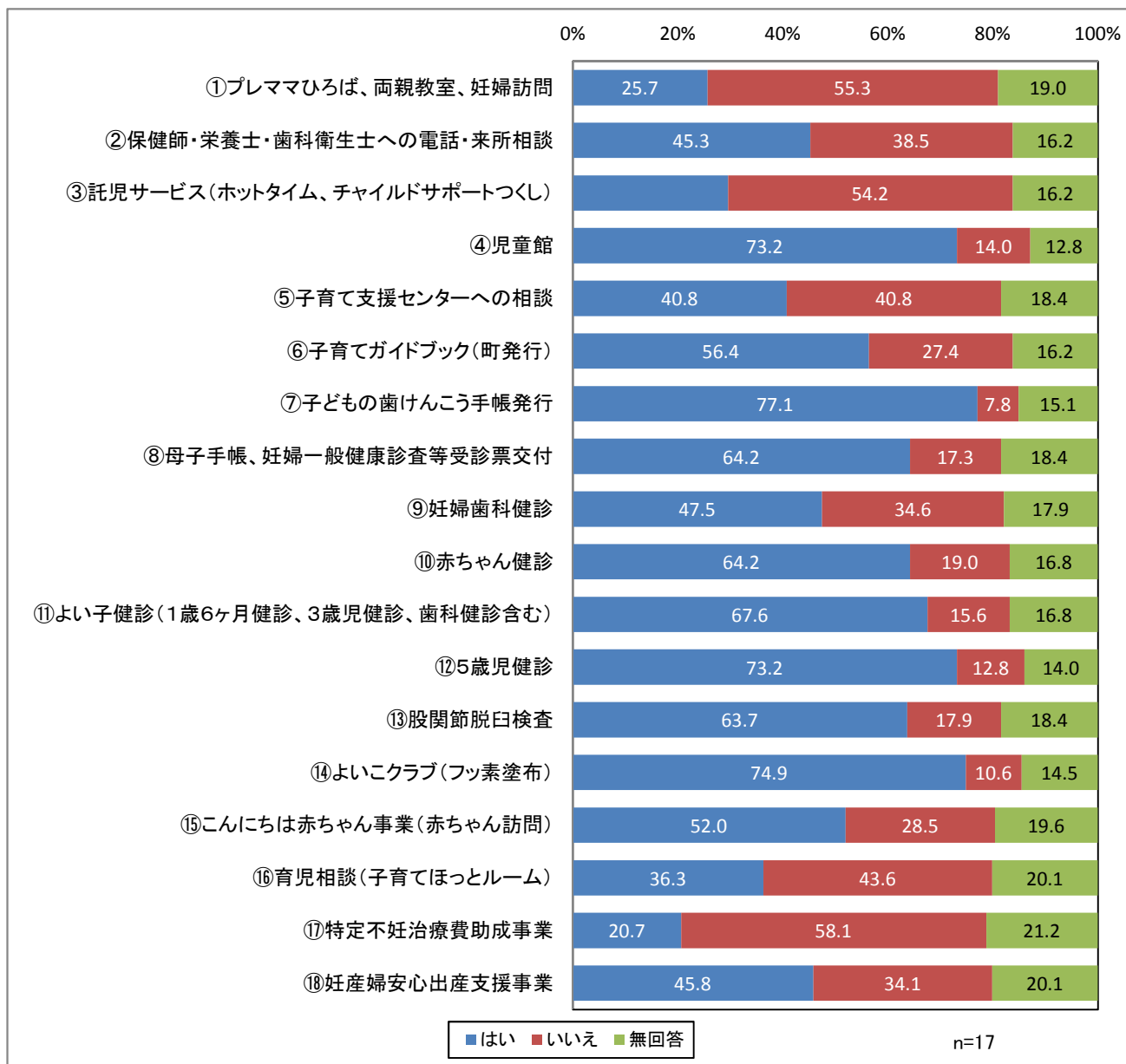
A 認知状況



B 利用状況



C 利用希望



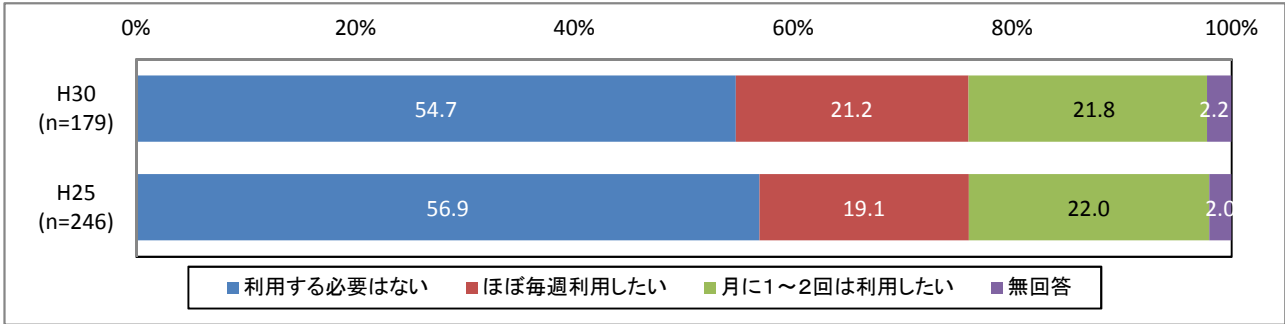
土曜日や休日、長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお聞きます

問20 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

(1)土曜日

「利用する必要はない」が54.7%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」21.8%、「ほぼ毎週利用したい」21.2%の順となっています。

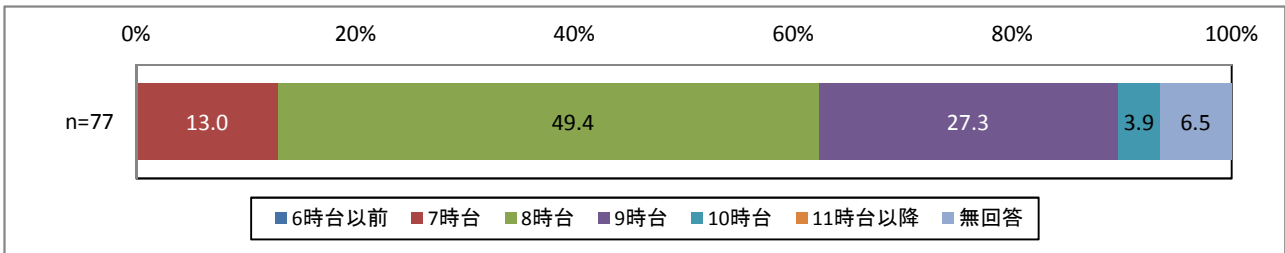
前回調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が減少し、「ほぼ毎週利用したい」が増加しています。



〈土曜日の教育・保育事業の利用希望〉

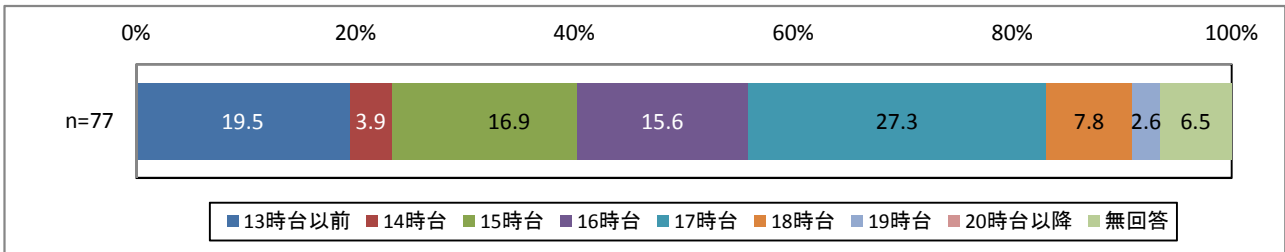
希望開始時間

「8時台」が49.4%で最も多く、次いで「9時台」27.3%、「7時台」13.0%の順となっています。



希望終了時間

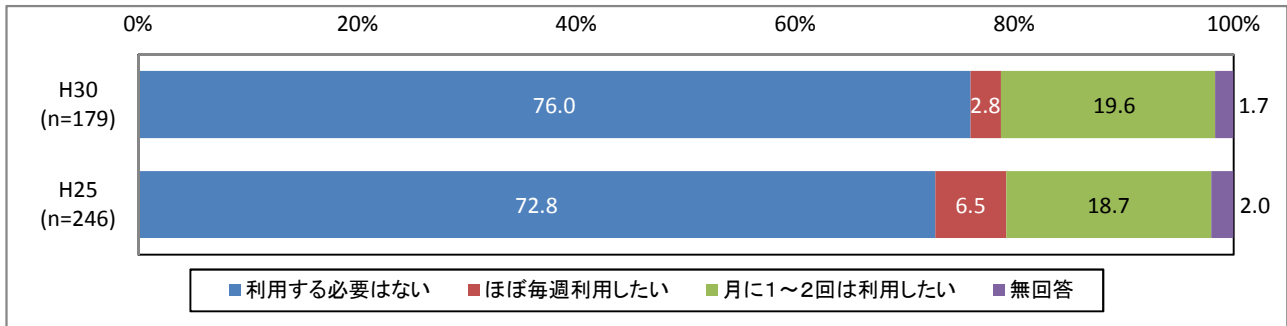
「17時台」が27.3%で最も多く、次いで「13時台以前」19.5%、「15時台」16.9%の順となっています。



(2)日曜日・祝日

「利用する必要はない」が76.0%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」19.6%、「ほぼ毎週利用したい」2.8%の順となっています。

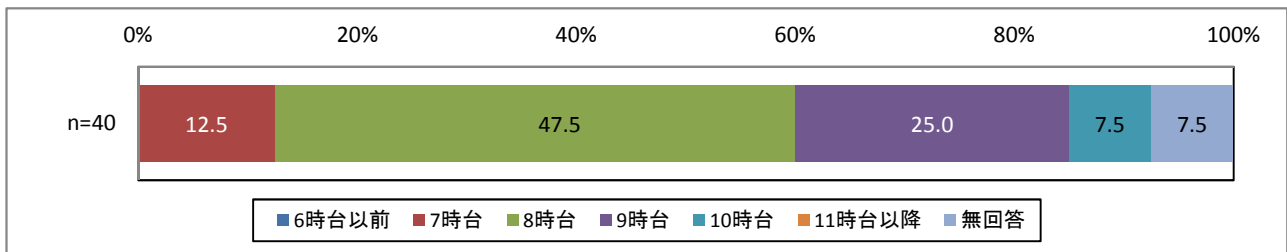
前回調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加し、「ほぼ毎週利用したい」が減少しています。



〈日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望〉

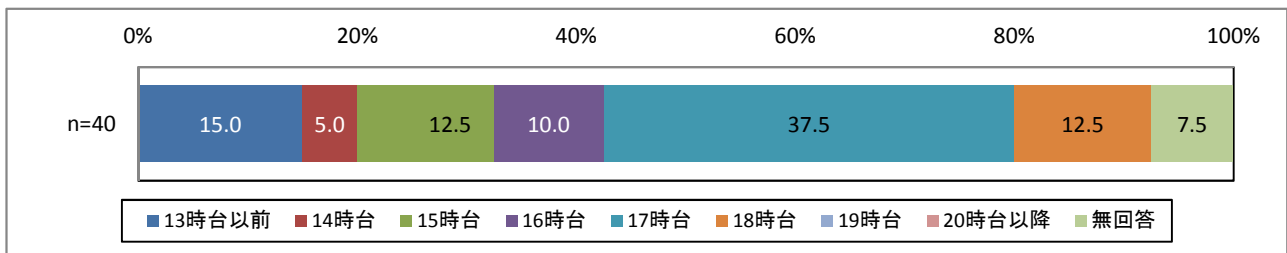
希望開始時間

「8時台」が47.5%で最も多く、次いで「9時台」25.0%、「7時台」12.5%の順となっています。



希望終了時間

「17時台」が37.5%で最も多く、次いで「13時台以前」15.0%、「15時台」「18時台」12.5%の順となっています。

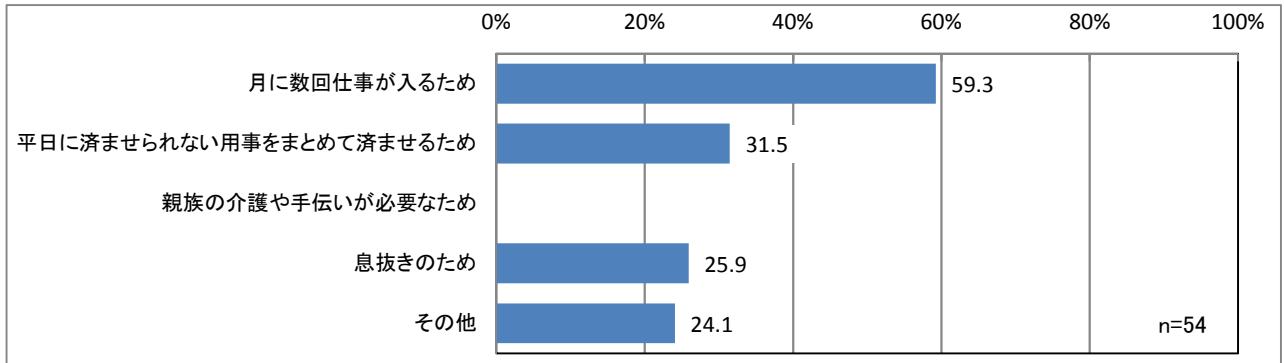


問20の(1)または(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」と回答した方にお聞きします。

問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(複数回答)

「月に数回仕事が入るため」が59.3%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」31.5%、「息抜きのため」25.9%の順となっています。

[参考] 前回調査 「月に数回仕事が入るため」47.2%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」31.9%、「息抜きのため」22.2%の順となっていました。

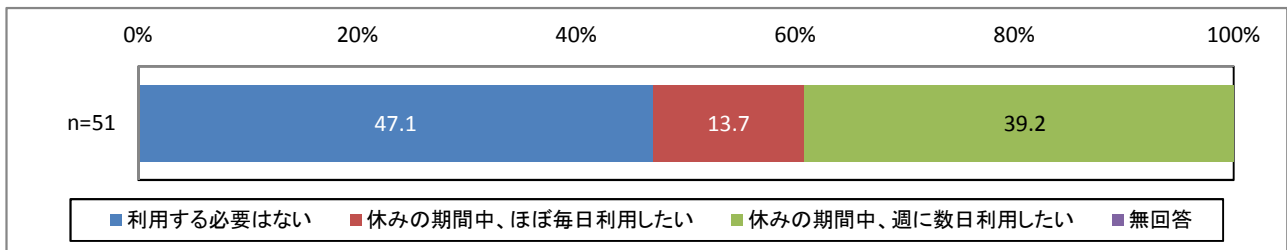


幼稚園を利用されている方にお聞きします。

問21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

「利用する必要はない」が47.1%で最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」39.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」13.7%の順となっています。

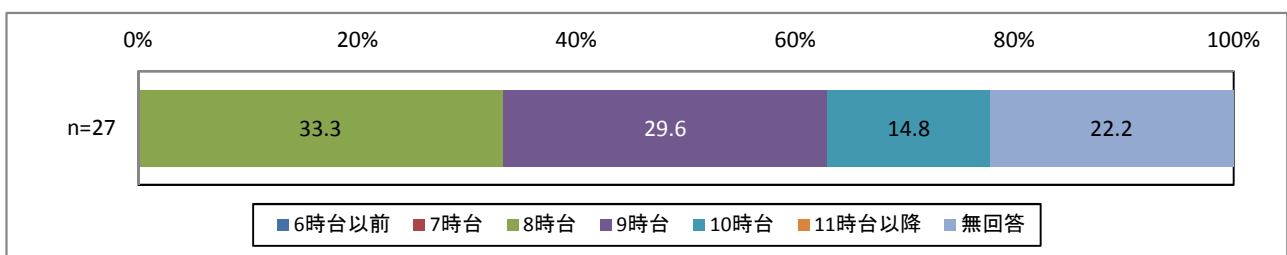
[参考] 前回調査 「利用する必要はない」49.0%、「休みの期間中、週に数日利用したい」42.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」8.2%の順となっていました。



〈長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望〉

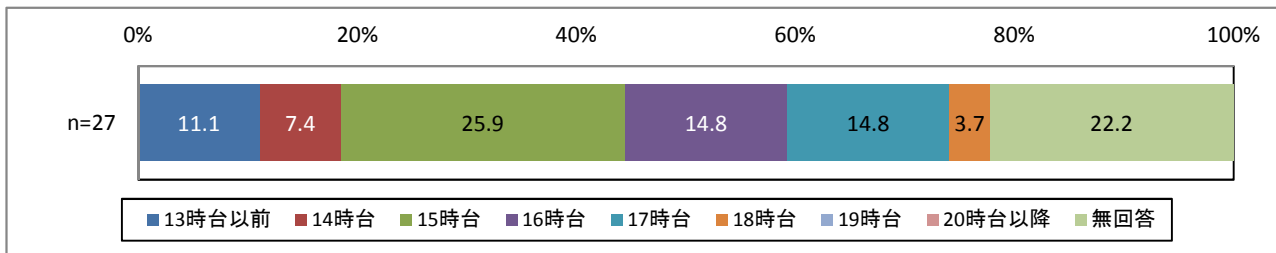
希望開始時間

「8時台」が33.3%で最も多く、次いで「9時台」29.6%、「10時台」14.8%の順となっています。



希望終了時間

「15時台」が25.9%で最も多く、次いで「16時台」「17時台」14.8%、「13時台以前」11.1%の順となっています。

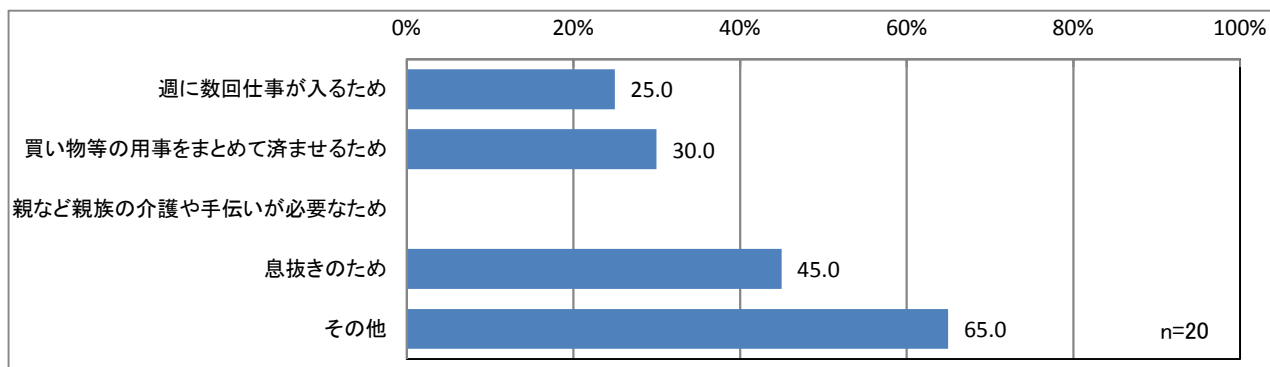


問21で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方にお聞きします。

問21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(複数回答)

「その他」が65.0%で最も多く、次いで「息抜きのため」45.0%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」30.0%の順となっています。

[参考] 前回調査 「買い物等の用事をまとめて済ませるため」45.1%、「息抜きのため」57.1%、「その他」38.1%の順となっていました。



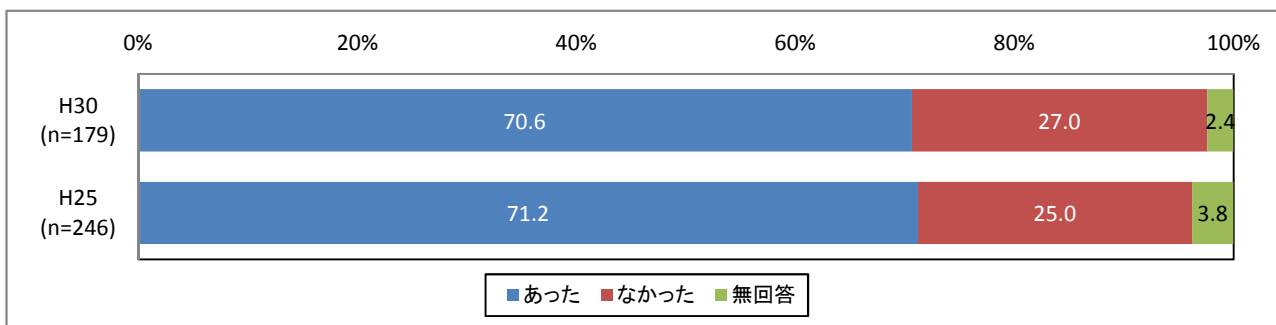
病気の際の対応についてお聞きします(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)

問14で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が70.6%、「なかった」が27.0%となっています。

前回調査と比較すると、「なかった」の割合が増加しています。



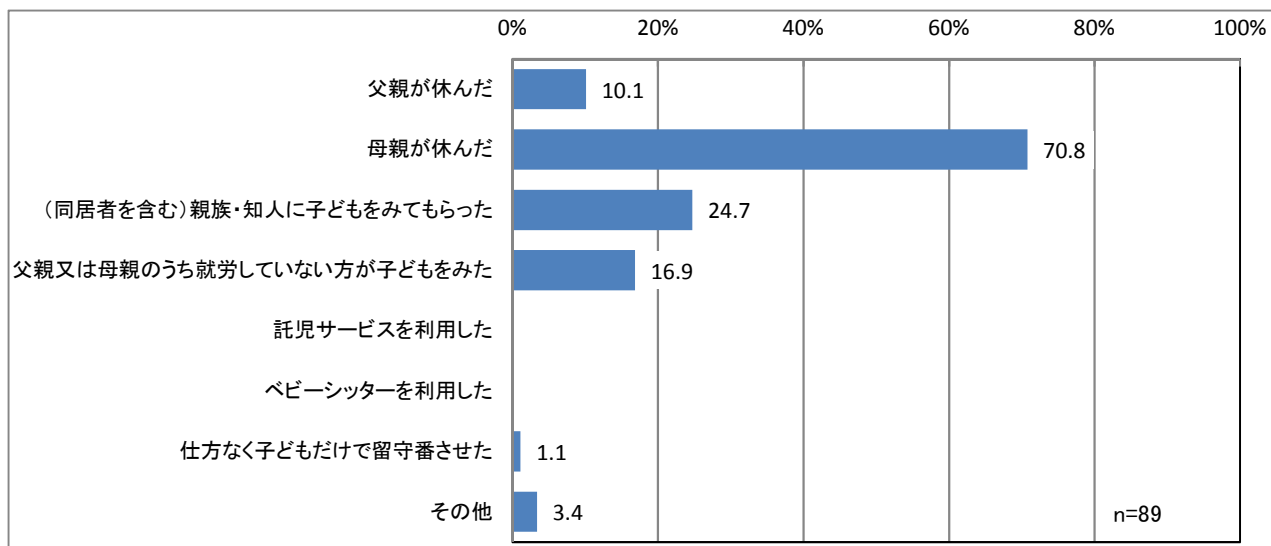
問22で「1. あった」と回答した方にお聞きします。

問22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った方法と、おおよその日数をご記入ください。(複数回答)

<方法>

「母親が休んだ」が70.8%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」24.7%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」16.9%の順となっています。

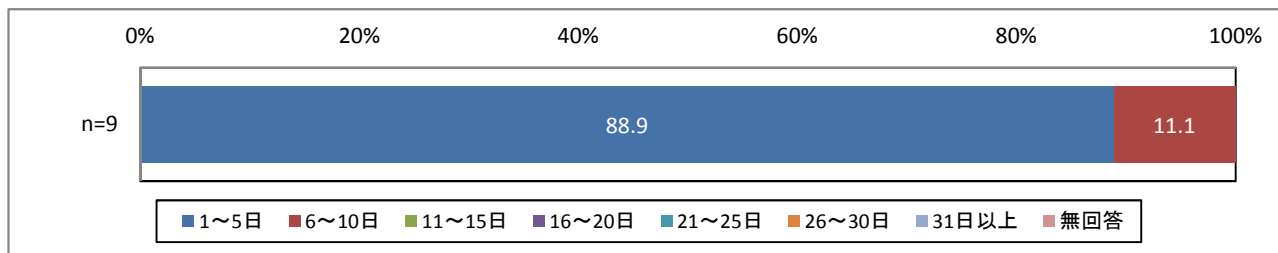
[参考] 前回調査 「母親が休んだ」57.4%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」26.6%、「父親が休んだ」23.4%の順になっていました。



<おおよその日数(年間)>

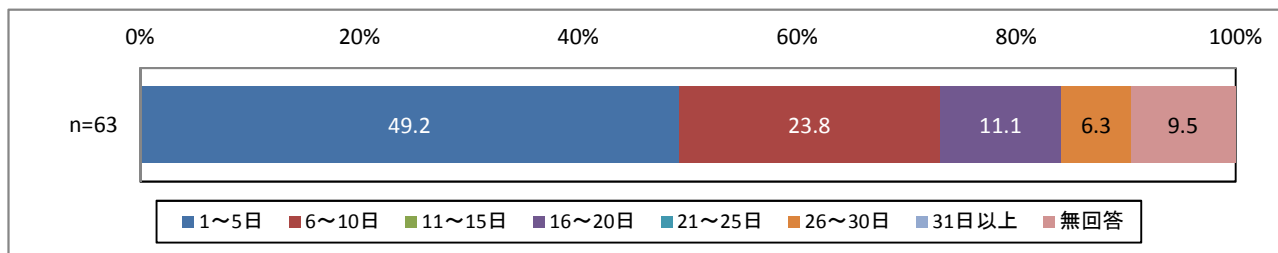
父親が休んだ

「1～5日」が88.9%、「6～10日」が11.1%となっています。



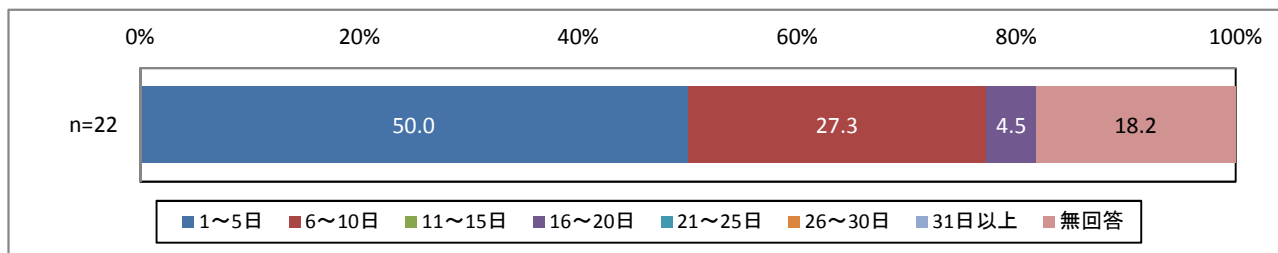
母親が休んだ

「1～5日」が49.2%で最も多く、次いで「6～10日」23.8%、「16～20日」11.1%の順となっています。



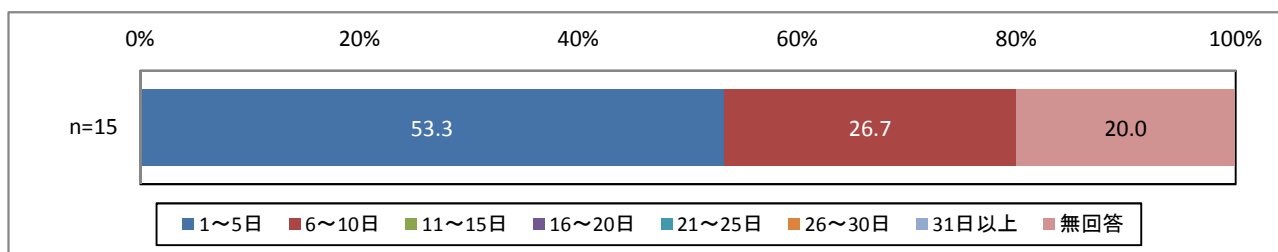
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった

「1～5日」が50.0%で最も多く、次いで「6～10日」27.3%、「16～20日」4.5%の順となっています。



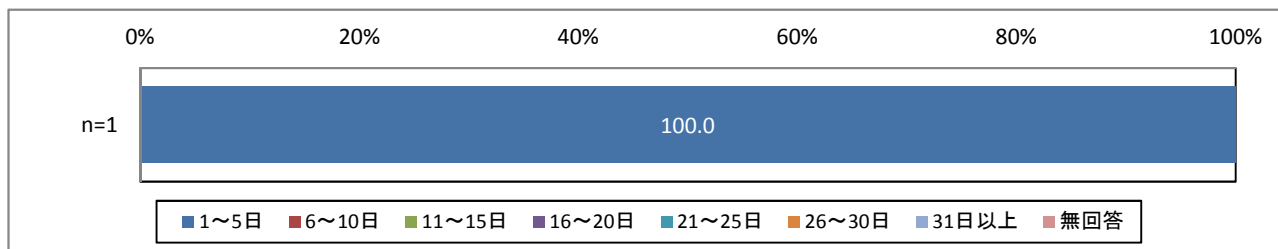
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

「1～5日」が53.3%、「6～10日」が26.7%となっています。



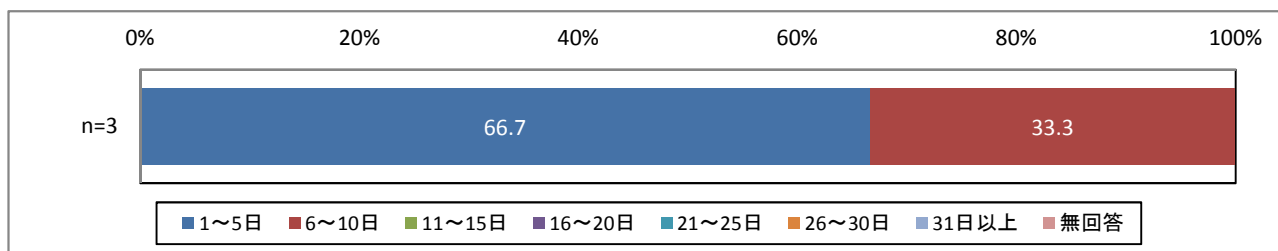
仕方なく子どもだけで留守番させた

「1～5日」が100.0%となっています。



その他

「1～5日」が66.7%、「6～10日」が33.3%となっています。

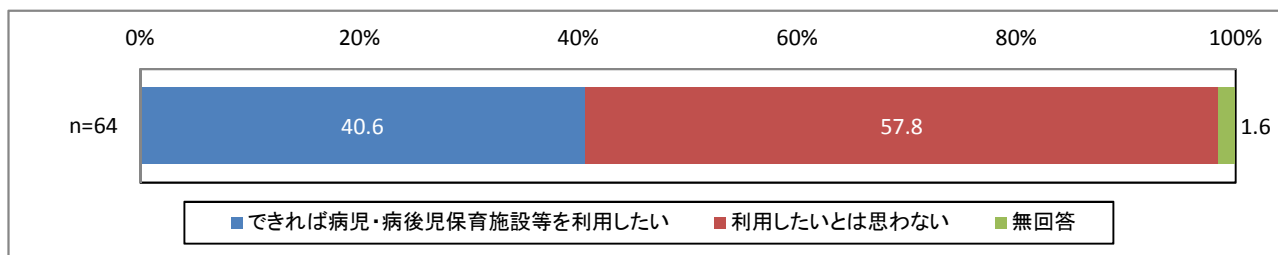


問22-1で「1」または「2」(親が休んだ)のいずれかを回答した方にお聞きします。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

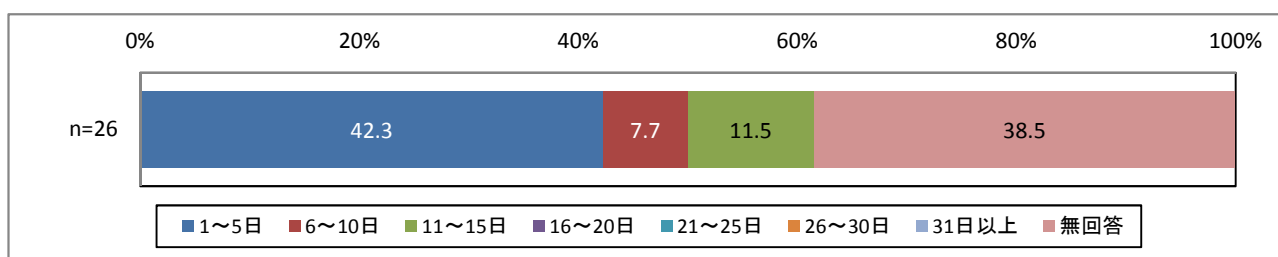
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が40.6%、「利用したいとは思わない」が57.8%となっています。

[参考]前回調査 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が45.8%、「利用したいとは思わない」が45.8%となっていました。



病児・病後児保育を利用したい日数(年間)

「1～5日」が42.3%で最も多く、次いで「11～15日」11.5%、「6～10日」7.7%の順となっています。

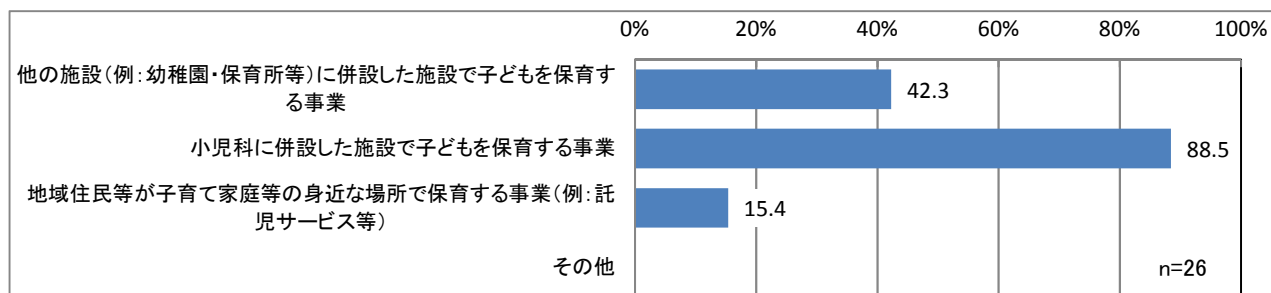


問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にお聞きします。

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(複数回答)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が88.5%で最も多く、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」42.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:託児サービス等)」15.4%の順となっています。

[参考]前回調査 「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」66.7%、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」63.0%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」29.6%の順となっていました。

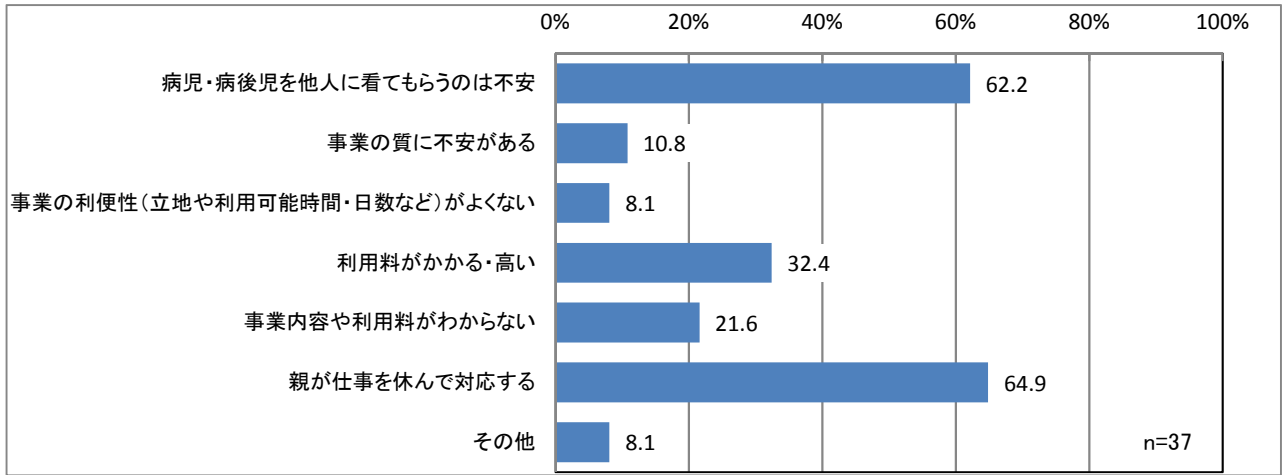


問22-2で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方にお聞きします。

問22-4 「利用したいとは思わない」理由はなんですか。(複数回答)

「親が仕事を休んで対応する」が64.9%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」62.2%、「利用料がかかる・高い」32.4%の順となっています。

[参考] 前回調査 「親が仕事を休んで対応する」74.1%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」48.1%、「利用料がかかる・高い」14.8%の順となっていました。

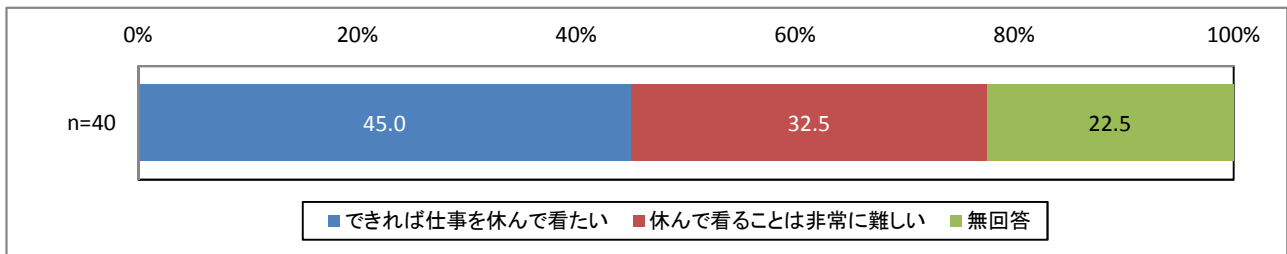


問22-1で「3」～「8」のいずれかを回答した方にお聞きします。

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

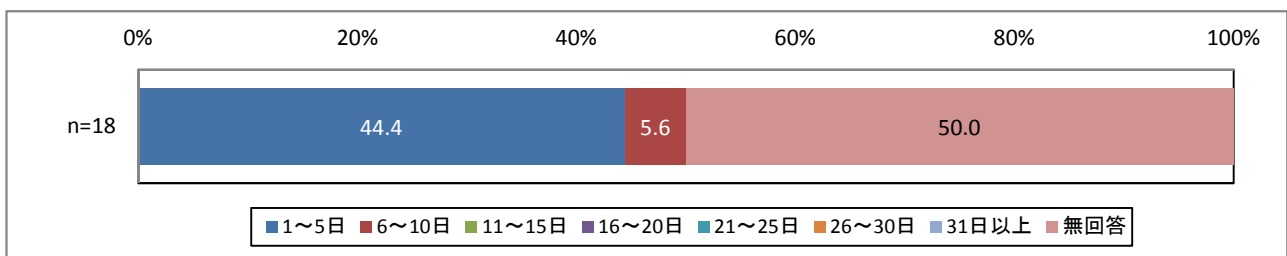
「できれば仕事を休んで看たい」が45.0%、「休んで看ることは非常に難しい」が32.5%となっています。

[参考] 前回調査 「できれば仕事を休んで看たい」が39.6%、「休んで看ることは非常に難しい」が29.2%となっていました。



仕事を休んで看たい日数(年間)

「1～5日」が44.4%、「6～10日」が5.6%となっています。

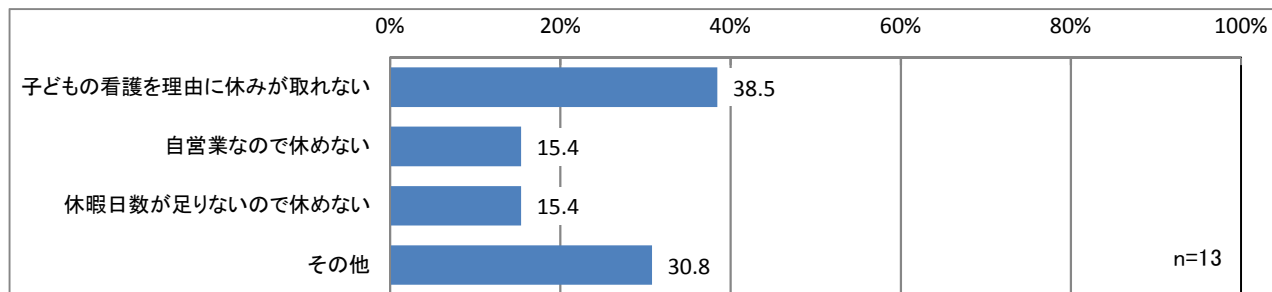


問22-5で「2. 休んで見ることは非常に難しい」と回答した方にお聞きします。

問22-6 「休んで見ることは非常に難しい」理由は何ですか。(複数回答)

「子どもの看護を理由に休みが取れない」が38.5%で最も多く、次いで「その他」30.8%、「自営業なので休めない」「休暇日数が足りないので休めない」15.4%の順となっています。

[参考]前回調査 「子どもの看護を理由に休みが取れない」35.7%、「その他」28.6%、「自営業なので休めない」「休暇日数が足りないので休めない」21.4%の順となっていました。

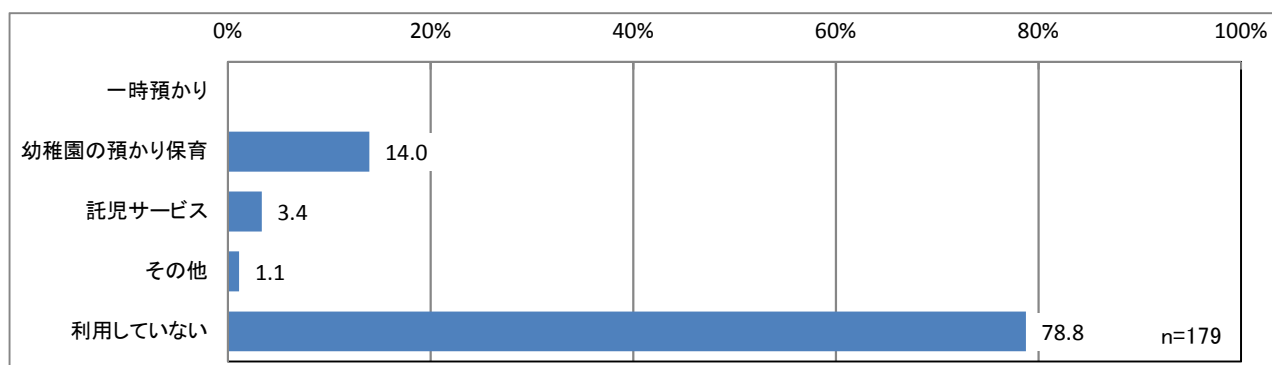


不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお聞きします

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

「利用していない」が78.8%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」14.0%、「託児サービス」3.4%の順となっています。

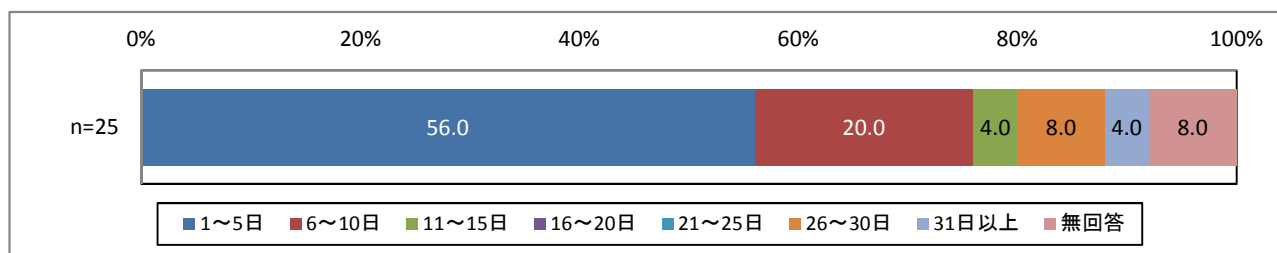
[参考]前回調査 「利用していない」71.1%、「幼稚園の預かり保育」10.2%、「託児サービス」6.9%の順となっていました。



<不定期の教育・保育事業の利用状況(年間)>

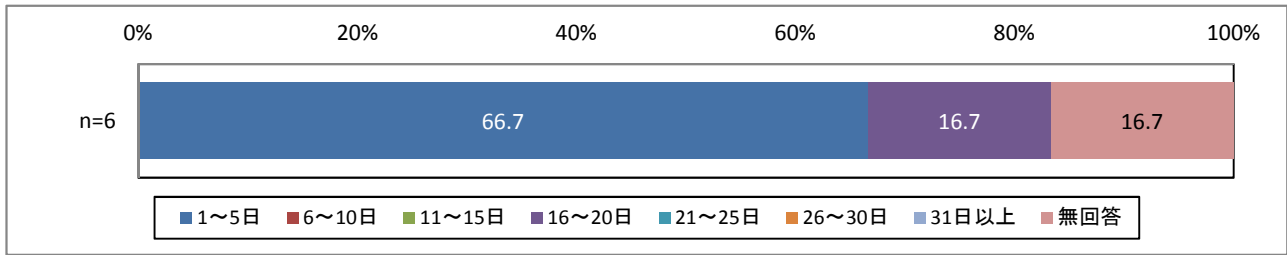
幼稚園の預かり保育

「1～5日」が56.0%で最も多く、次いで「6～10日」20.0%、「26～30日」8.0%の順となっています。



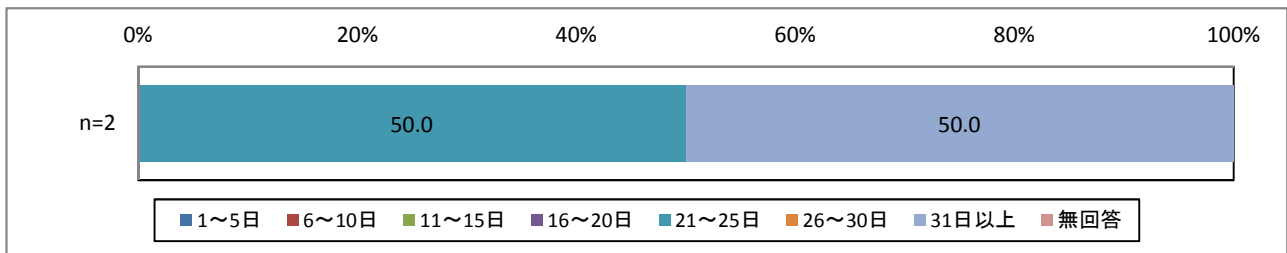
託児サービス

「1～5日」が66.7%、「16～20日」が16.7%となっています。



その他

「21～25日」「31日以上」が50.0%となっています。

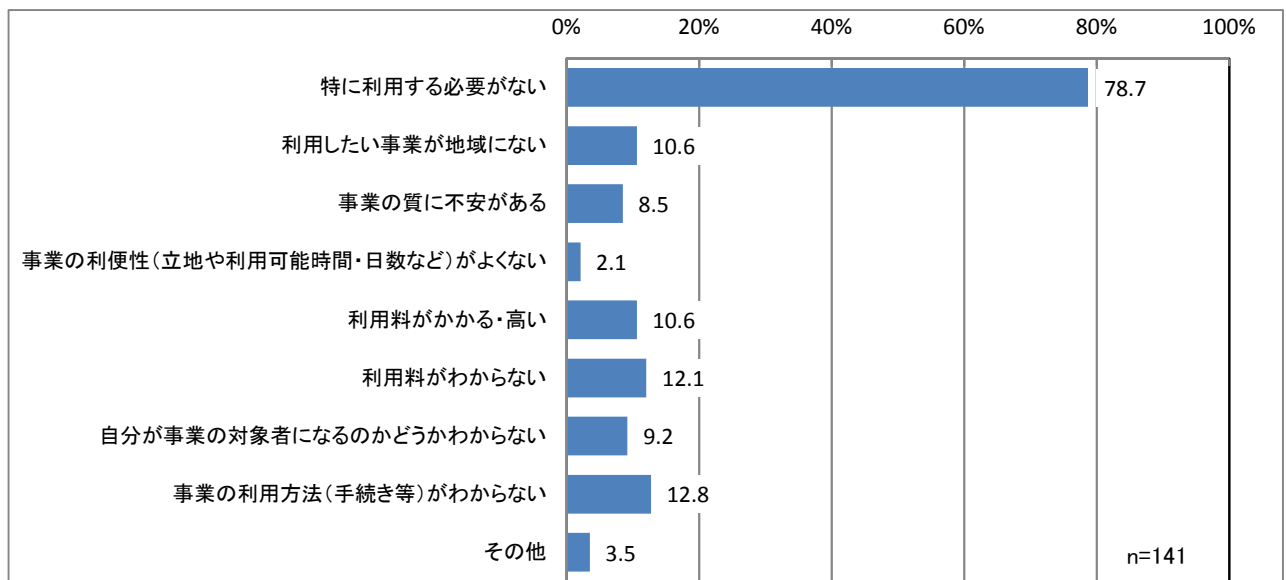


問23で「5. 利用していない」と回答した方にお聞きます。

問23-1 現在、利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「特に利用する必要がない」が78.7%で最も多く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」12.8%、「利用料がわからない」12.1%の順となっています。

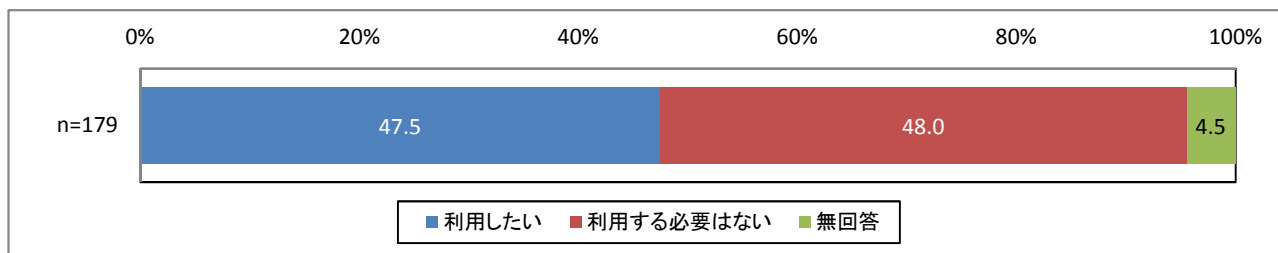
[参考] 前回調査 「特に利用する必要がない」73.7%、「利用料がかかる・高い」14.3%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」13.1%の順となっていました。



問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

「利用したい」が47.5%、「利用する必要はない」が48.0%となっています。

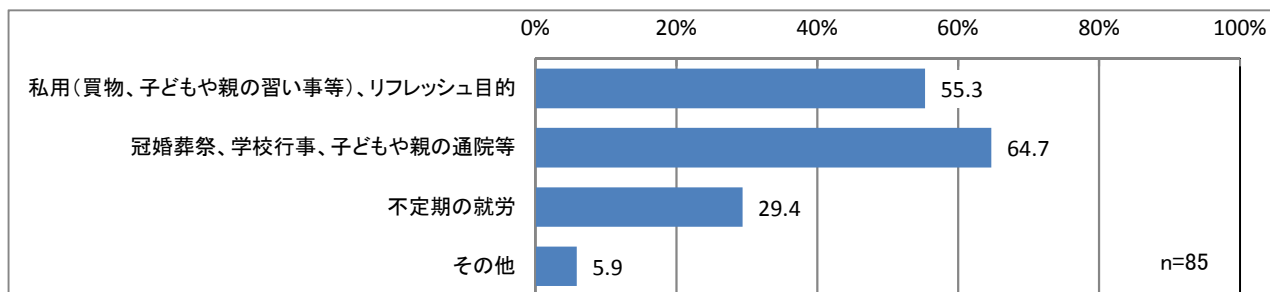
[参考]前回調査 「利用したい」が35.0%、「利用する必要はない」が42.7%となっていました。



<利用したい理由(複数回答)>

「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が64.7%で最も多く、次いで「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」55.3%、「不定期の就労」29.4%の順となっています。

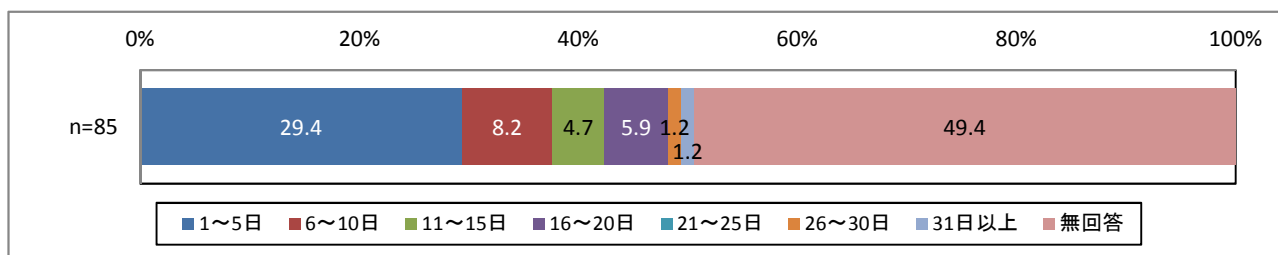
[参考]前回調査 「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」47.7%、「私用、リフレッシュ目的」43.0%、「不定期の就労」19.8%の順となっていました。



<不定期の事業の利用必要日数(年間)>

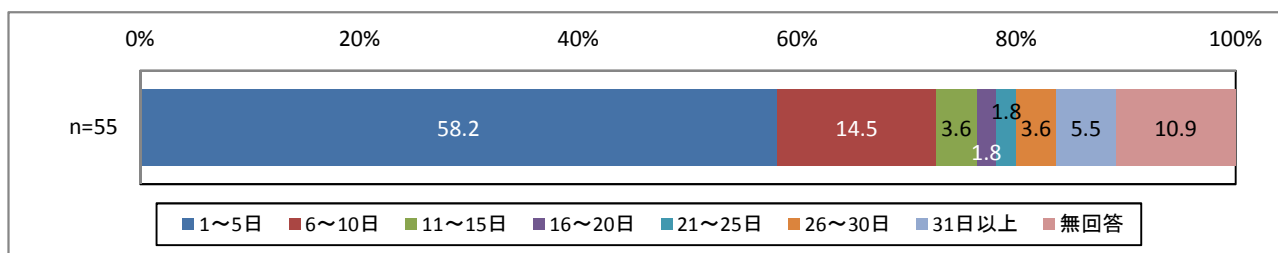
私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的

「1~5日」が29.4%で最も多く、次いで「6~10日」8.2%、「16~20日」5.9%の順となっています。



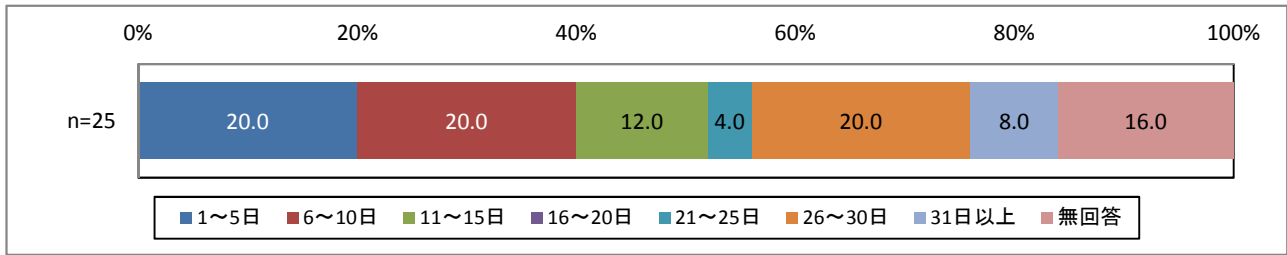
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

「1~5日」が58.2%で最も多く、次いで「6~10日」14.5%、「31日以上」5.5%の順となっています。



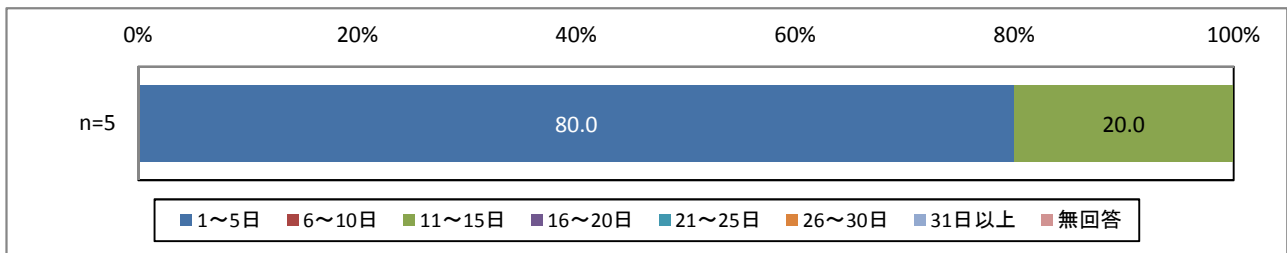
不定期の就労

「1～5日」「6～10日」「26～30日」が20.0%で最も多く、次いで「11～15日」12.0%、「31日以上」8.0%の順となっています。



その他

「1～5日」が80.0%、「11～15日」が20.0%となっています。

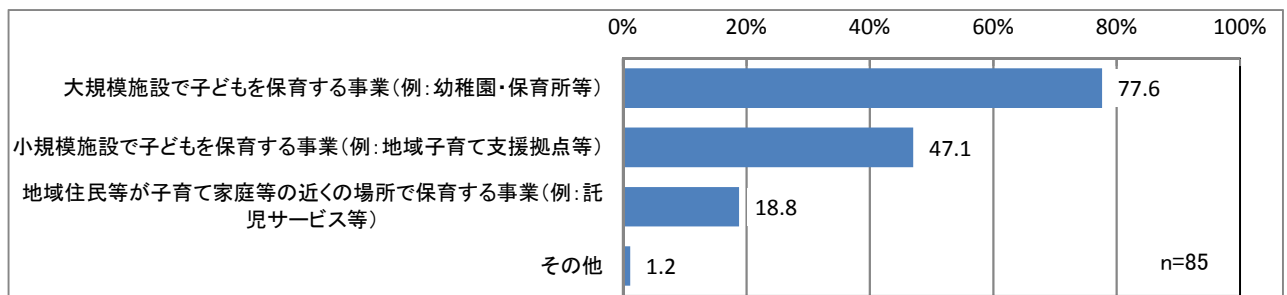


問24で「1. 利用したい」と回答した方にお聞きします。

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(複数回答)

「大規模施設で子どもを保育する事業」が77.6%で最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」47.1%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」18.8%の順となっています。

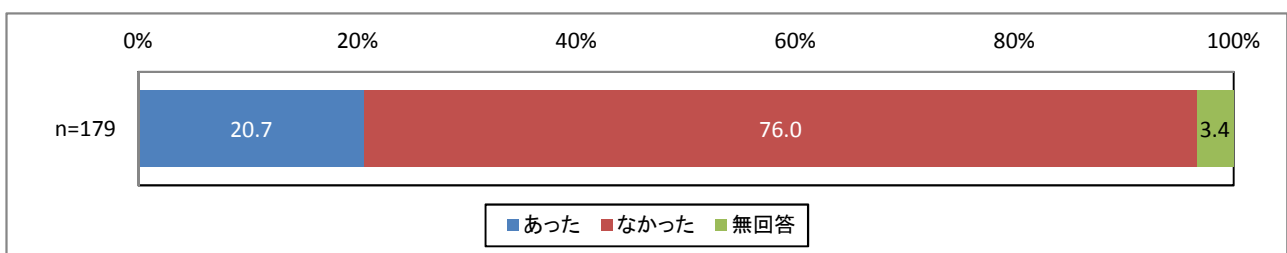
[参考] 前回調査 「大規模施設で子どもを保育する事業」64.0%、「小規模施設で子どもを保育する事業」51.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」34.9%の順となっていました。



問25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

「あった」が20.7%、「なかった」が76.0%となっています。

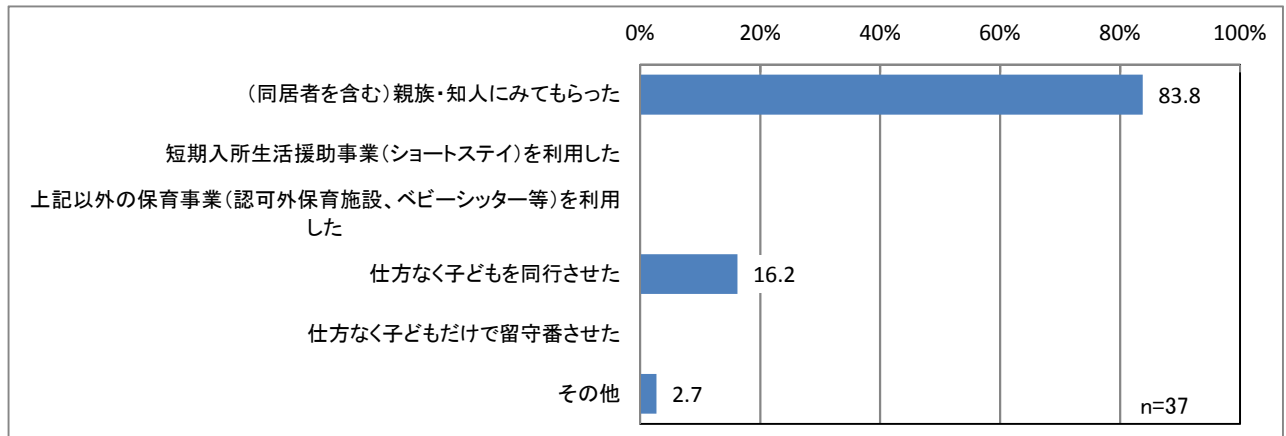
[参考] 前回調査 「あった」が17.1%、「なかった」が66.3%となっていました。



<あった場合の1年間の対処方法(複数回答)>

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が83.8%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」16.2%、「その他」2.7%の順となっています。

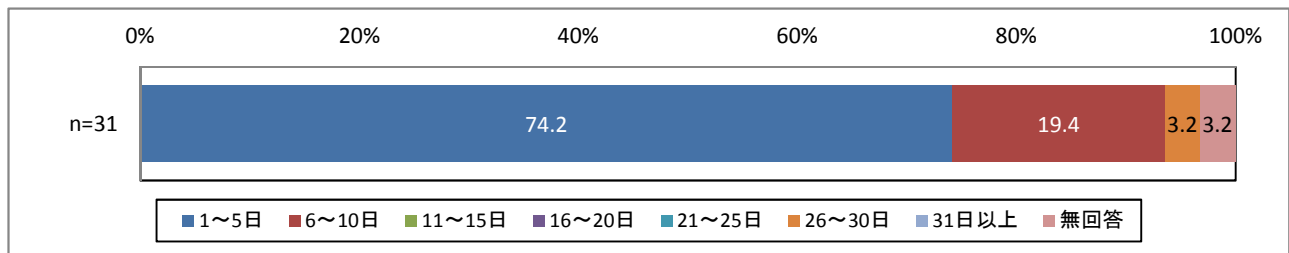
[参考]前回調査 「親族・知人にみてもらった」69.0%、「仕方なく子どもを同行させた」19.0%の順となっていました。



<泊りがけでみてもらった日数(年間)>

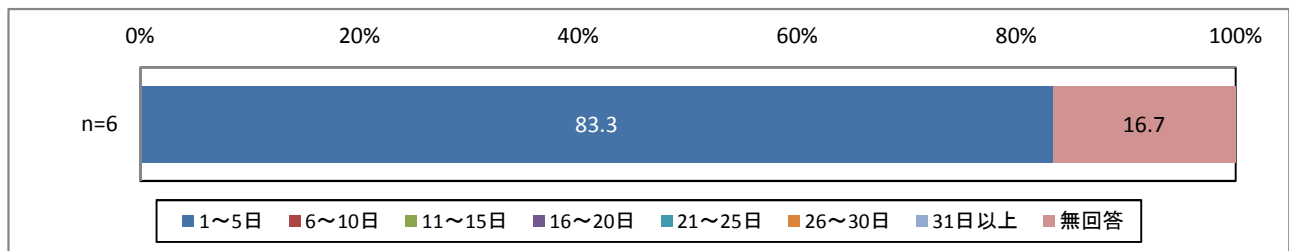
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった

「1～5日」が74.2%で最も多く、次いで「6～10日」19.4%、「26～30日」3.2%の順となっています。



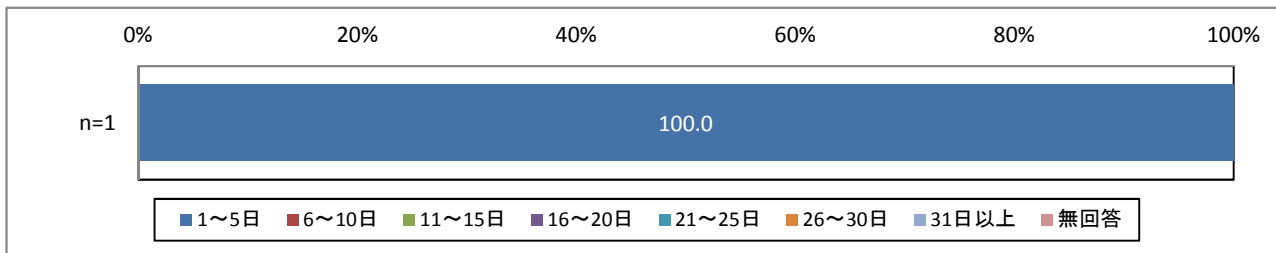
仕方なく子どもを同行させた

「1～5日」が83.3%となっています。



その他

「1～5日」が100.0%となっています。

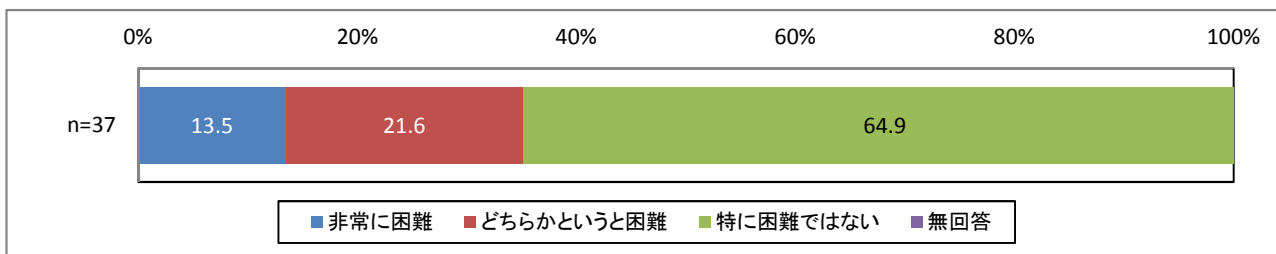


問25で「1. あった」と回答した方にお聞きします。

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

「特に困難ではない」が64.9%で最も多く、次いで「どちらかという困難」21.6%、「非常に困難」13.5%の順となっています。

[参考] 前回調査 「特に困難ではない」62.1%、「どちらかという困難」27.6%、「非常に困難」10.3%の順となっていました。



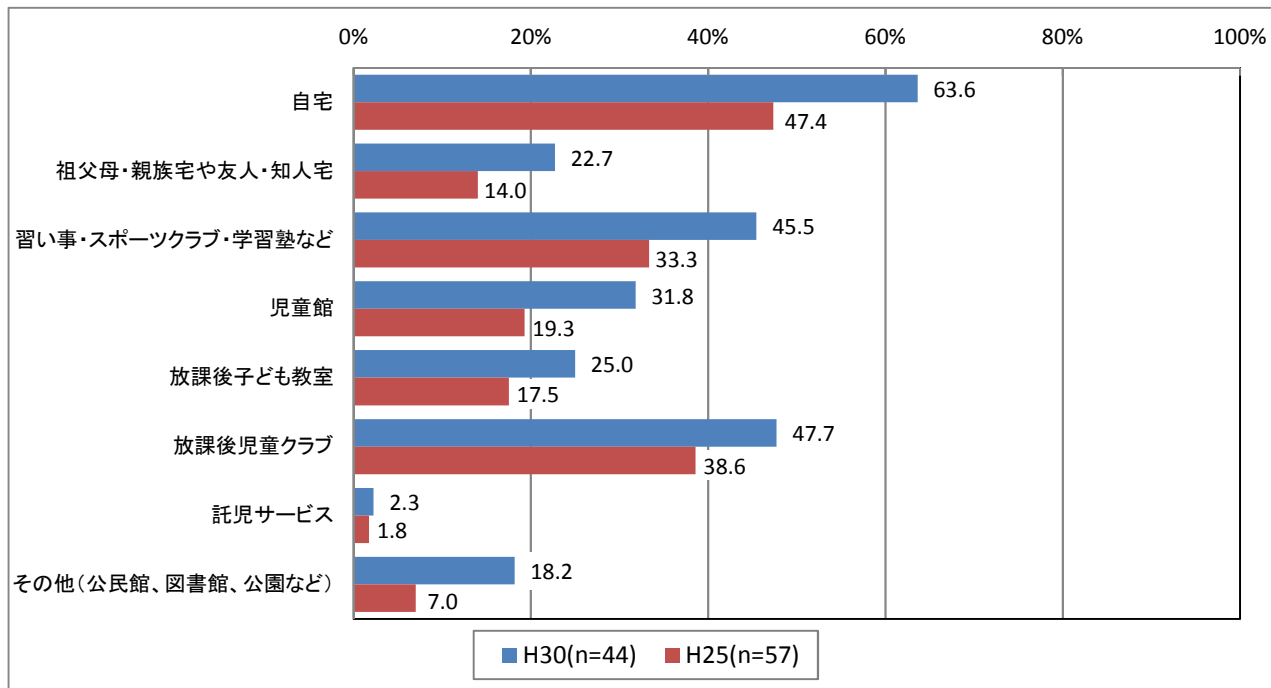
小学校就学後の放課後の過ごし方についてお聞きします

宛名のお子さんが5歳以上である方にお聞きします。

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「自宅」が63.6%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」47.7%、「習い事・スポーツクラブ・学習塾など」45.5%の順となっています。

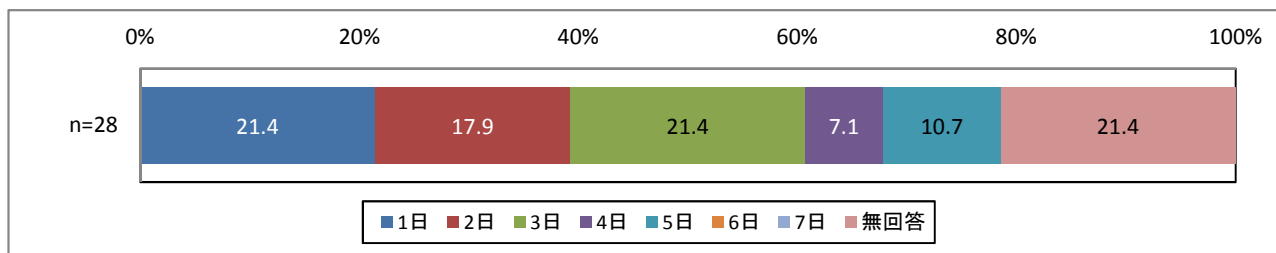
前回調査と比較すると、全ての項目において割合が増加しています。



<小学校低学年の過ごし方(1週当たり)>

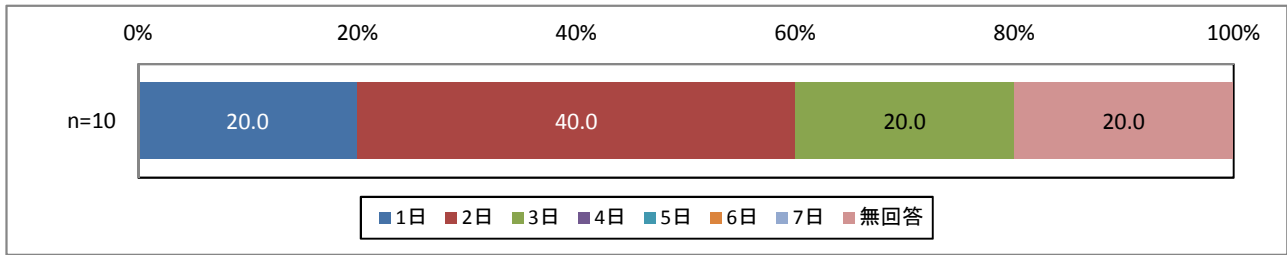
自宅

「1日」「3日」が21.4%で最も多く、次いで「2日」17.9%、「5日」10.7%の順となっています。



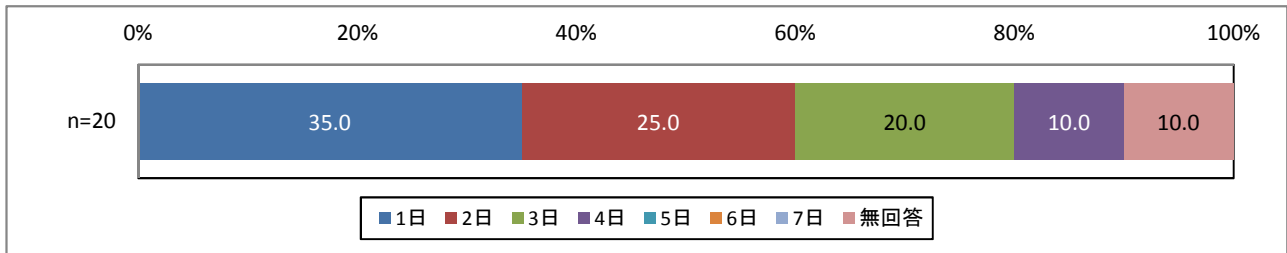
祖父母・親族宅や友人・知人宅

「2日」が40.0%、「1日」「3日」が20.0%となっています。



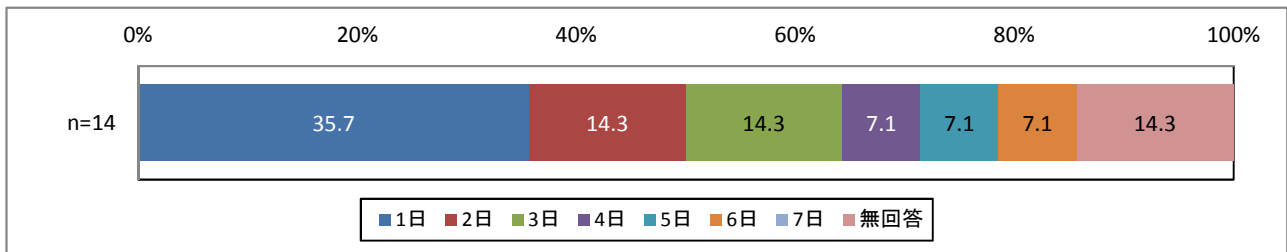
習い事・スポーツクラブ・学習塾など

「1日」が35.0%で最も多く、次いで「2日」25.0%、「3日」20.0%の順となっています。



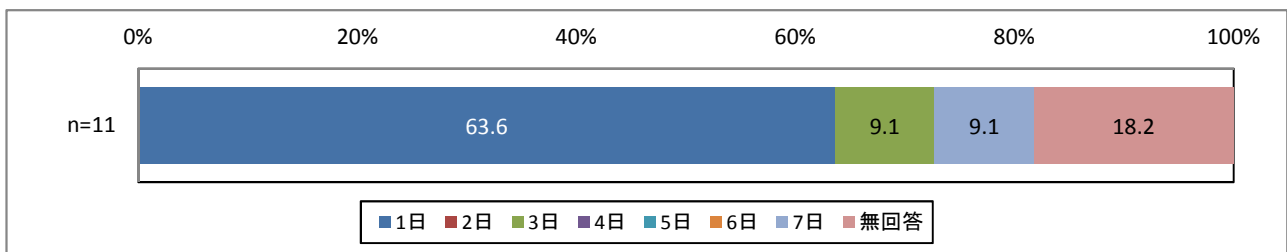
児童館

「1日」が35.7%で最も多く、次いで「2日」「3日」14.3%、「4日」「5日」「6日」7.1%の順となっています。



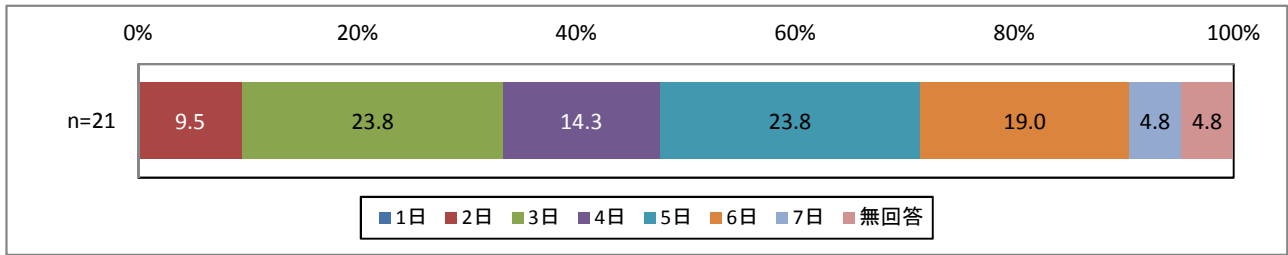
放課後子ども教室

「1日」が63.6%、「3日」「7日」が9.1%となっています。



放課後児童クラブ

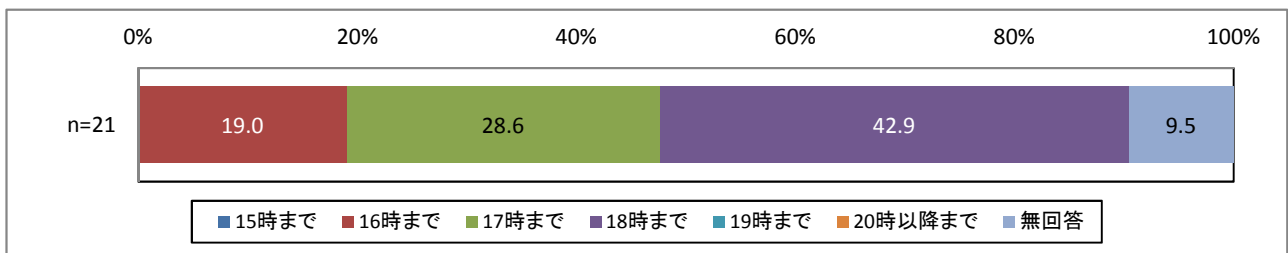
「3日」「5日」が23.8%で最も多く、次いで「6日」19.0%、「4日」14.3%の順となっています。



放課後児童クラブ希望者

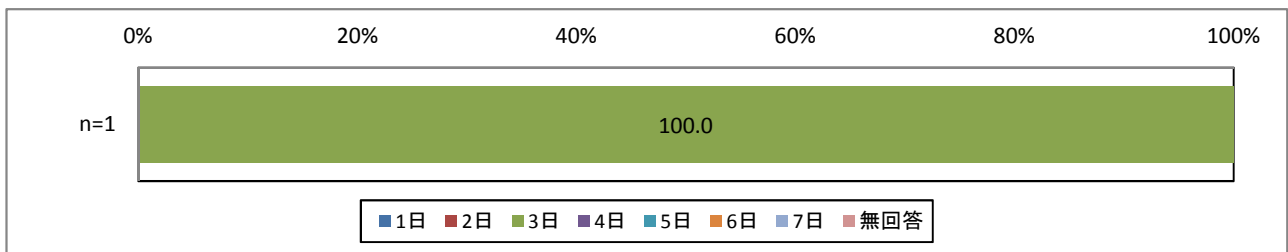
希望終了時刻

「18時まで」が42.9%で最も多く、次いで「17時まで」28.6%、「16時まで」19.0%の順となっています。



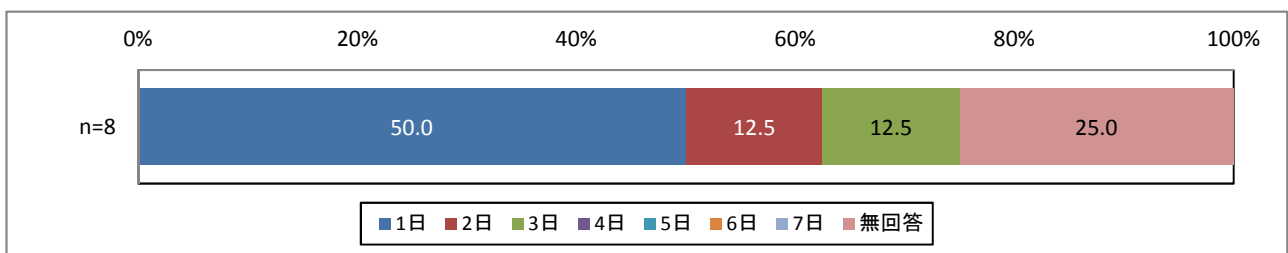
託児サービス

「3日」が100.0%となっています。



その他(公民館、図書館、公園など)

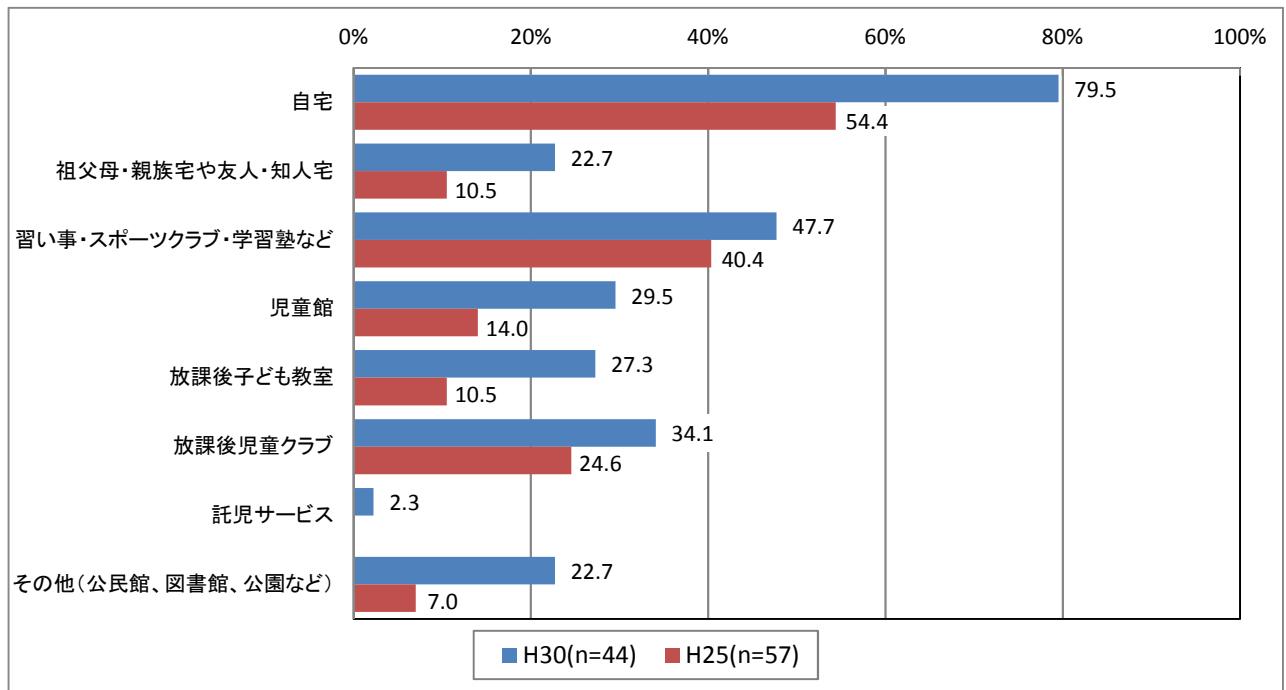
「1日」が50.0%、「2日」「3日」が12.5%となっています。



問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。だいふ先の話になりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。(複数回答)

「自宅」が79.5%で最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブ・学習塾など」47.7%、「放課後児童クラブ」34.1%の順となっています。

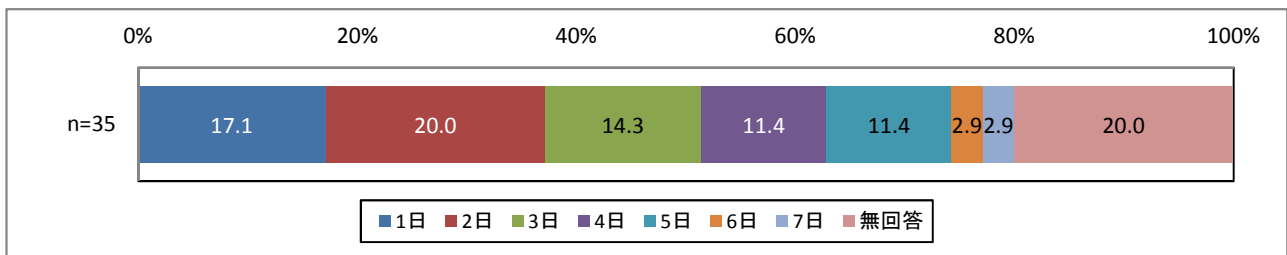
前回調査と比較すると、全ての項目において割合が増加しています。



<小学校高学年の過ごし方(1週当たり)>

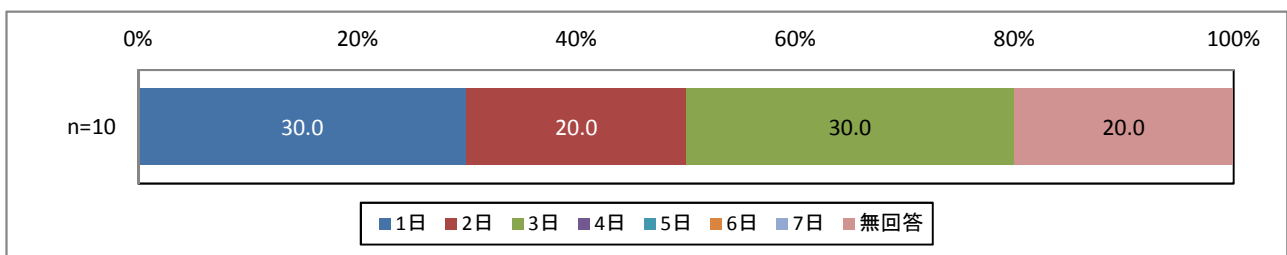
自宅

「2日」が20.0%で最も多く、次いで「1日」17.1%、「3日」14.3%の順となっています。



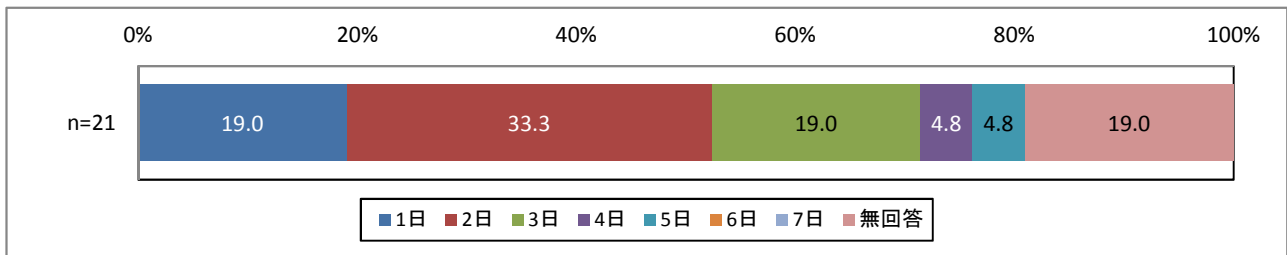
祖父母・親族宅や友人・知人宅

「1日」「3日」が30.0%、「2日」が20.0%となっています。



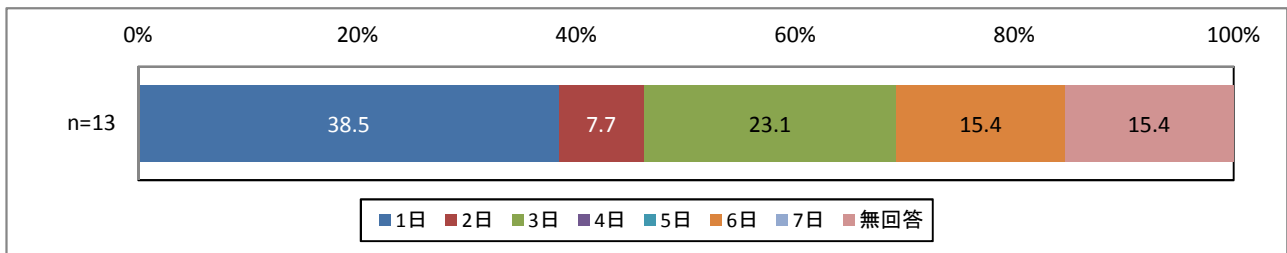
習い事・スポーツクラブ・学習塾など

「2日」が33.3%で最も多く、次いで「1日」「3日」19.0%、「4日」「5日」4.8%の順となっています。



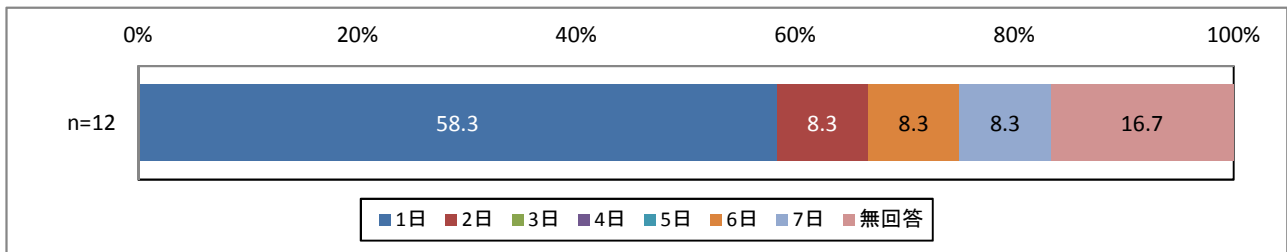
児童館

「1日」が38.5%で最も多く、次いで「3日」23.1%、「6日」15.4%の順となっています。



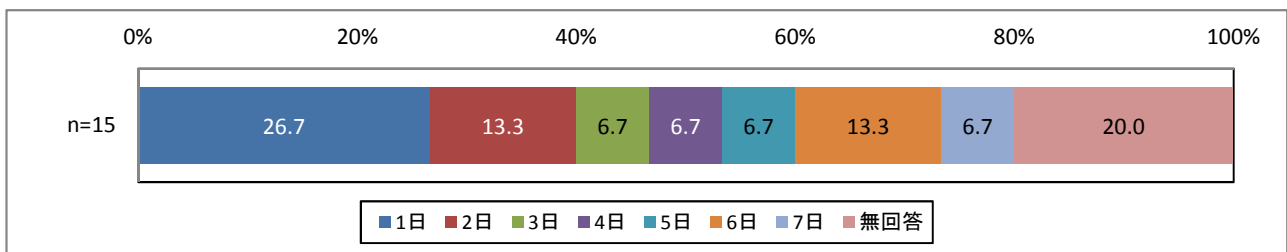
放課後子ども教室

「1日」が58.3%、「2日」「6日」「7日」が8.3%となっています。



放課後児童クラブ

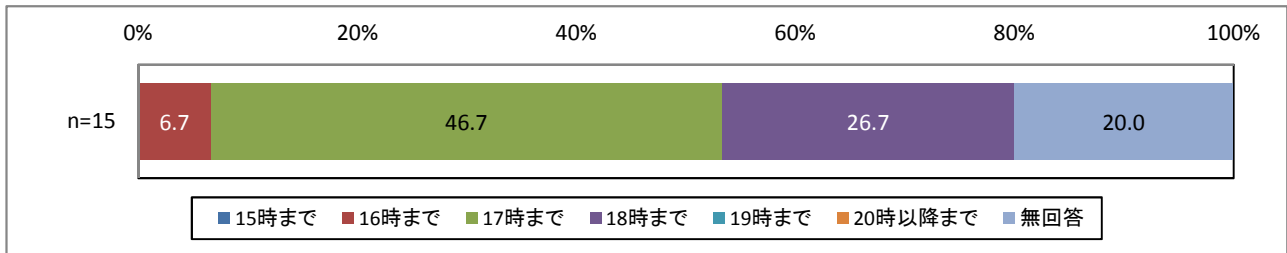
「1日」が26.7%で最も多く、次いで「2日」「6日」13.3%、「3日」「4日」「5日」「7日」6.7%の順となっています。



放課後児童クラブ希望者

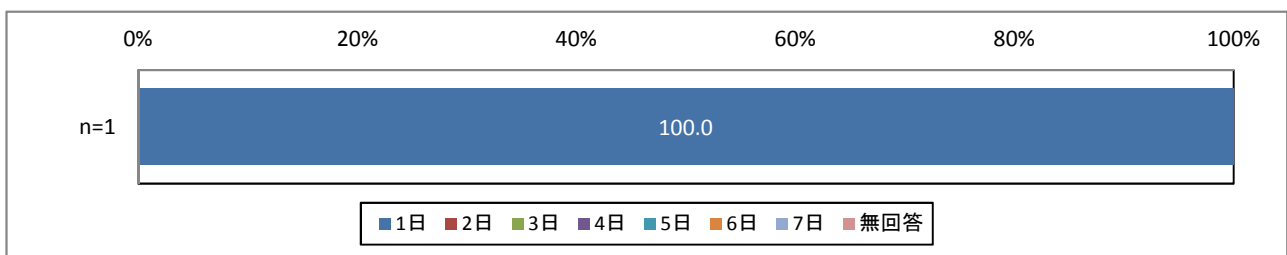
希望終了時刻

「17時まで」が46.7%で最も多く、次いで「18時まで」26.7%、「16時まで」6.7%の順となっています。



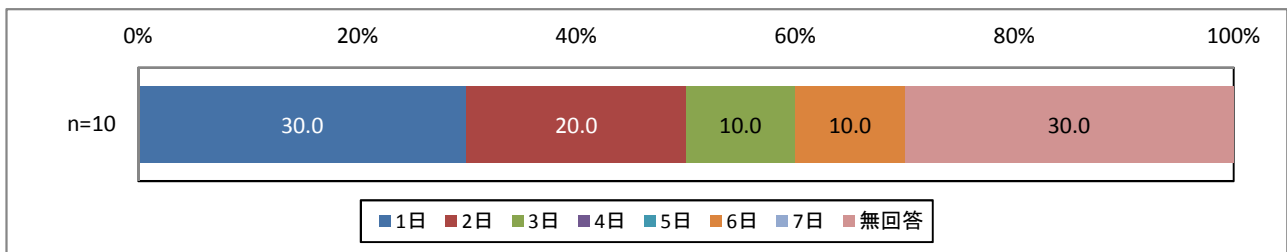
託児サービス

「1日」が100.0%となっています。



その他(公民館、図書館、公園など)

「1日」が30.0%で最も多く、次いで「2日」20.0%、「3日」「6日」10.0%の順となっています。



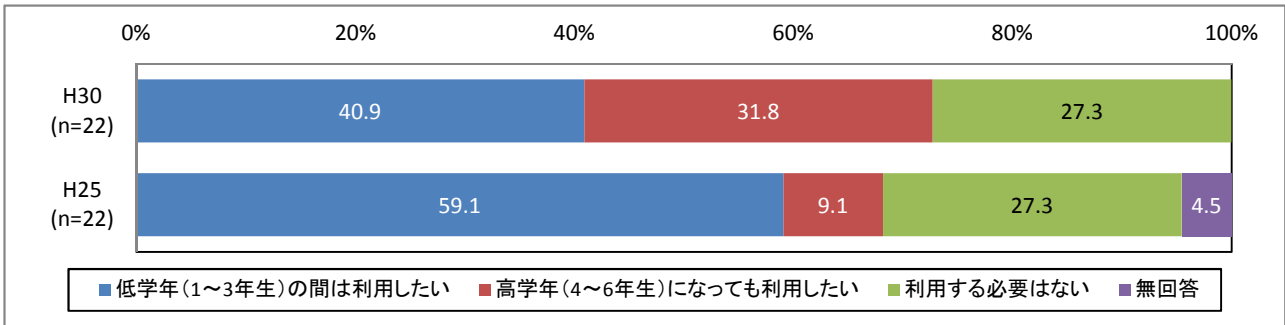
問26または問27で「6. 放課後児童クラブ」と回答した方にお聞きします。

問28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1)土曜日

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が40.9%で最も多く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」31.8%、「利用する必要はない」27.3%の順となっています。

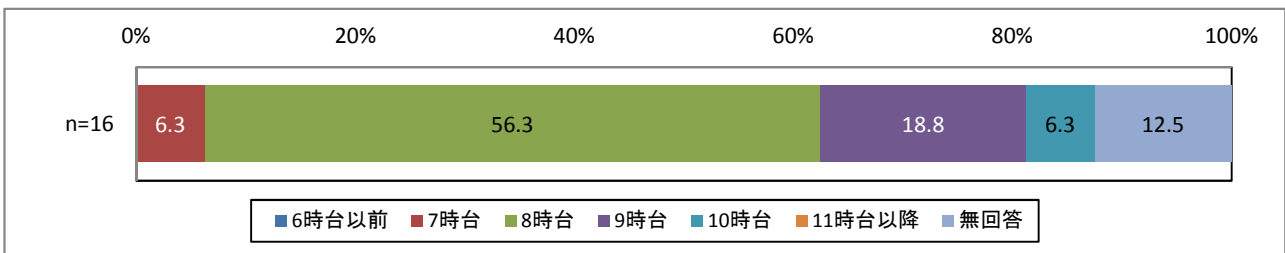
前回調査と比較すると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が減少し、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が増加しています。



<土曜日の放課後児童クラブの利用希望>

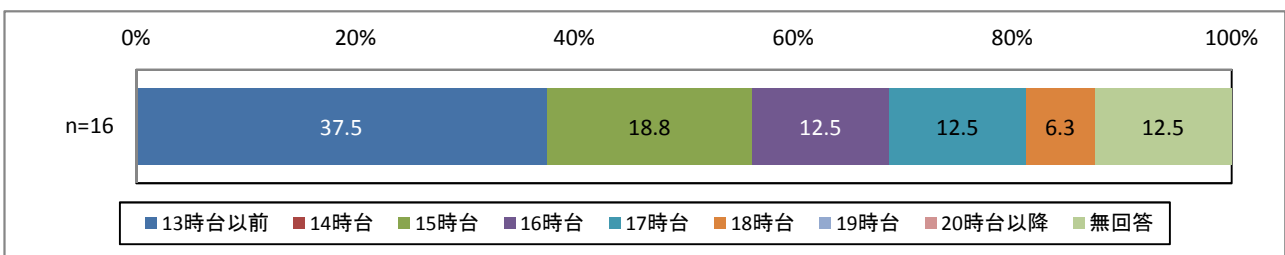
希望開始時刻

「8時台」が56.3%で最も多く、次いで「9時台」18.8%、「7時台」「10時台」6.3%の順となっています。



希望終了時間

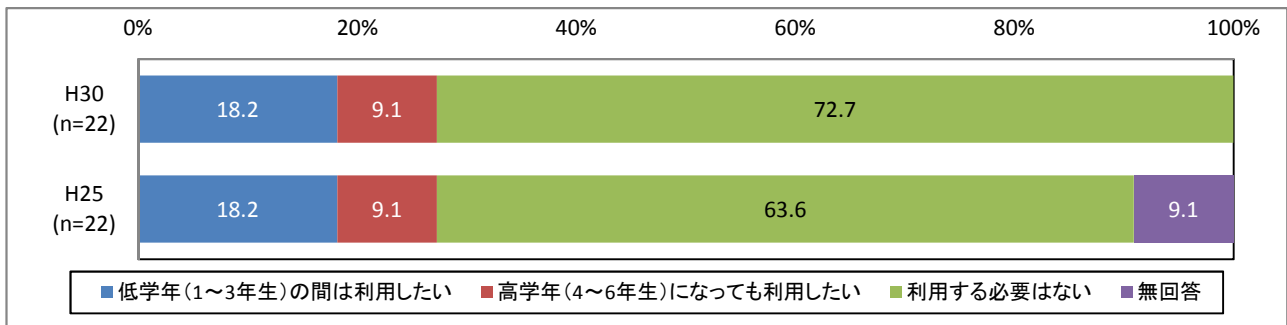
「13時台以前」が37.5%で最も多く、次いで「15時台」18.8%、「16時台」「17時台」12.5%の順となっています。



(2)日曜日・祝日

「利用する必要はない」が72.7%で最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」18.2%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」9.1%の順となっています。

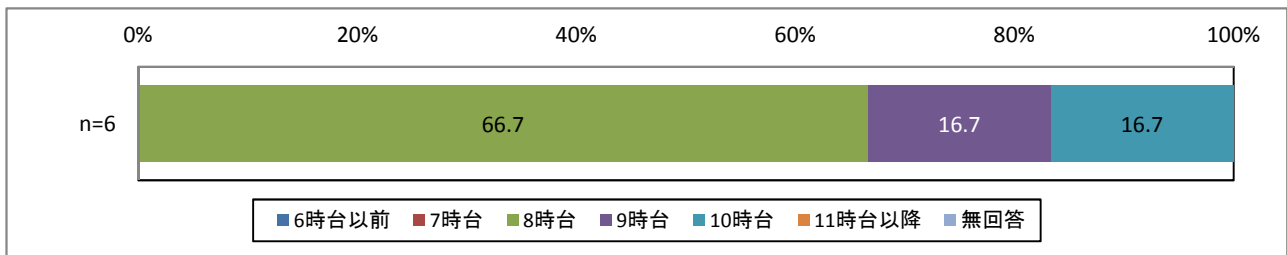
前回調査との大きな差異はありません。(無回答者を除く)



<日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望>

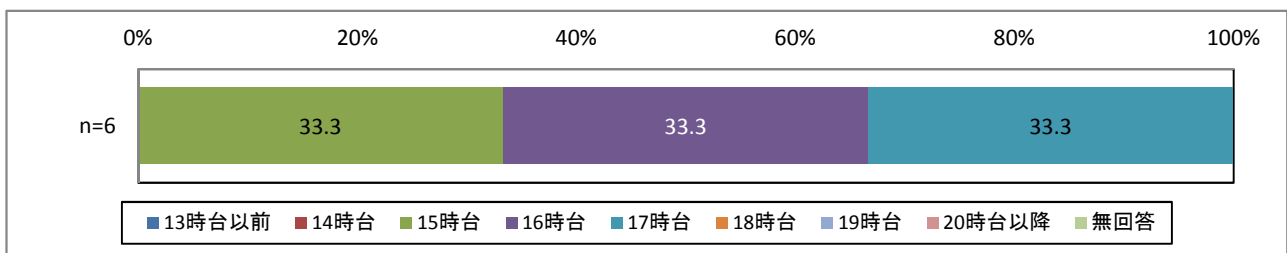
希望開始時刻

「8時台」が66.7%、「9時台」「10時台」が16.7%となっています。



希望終了時間

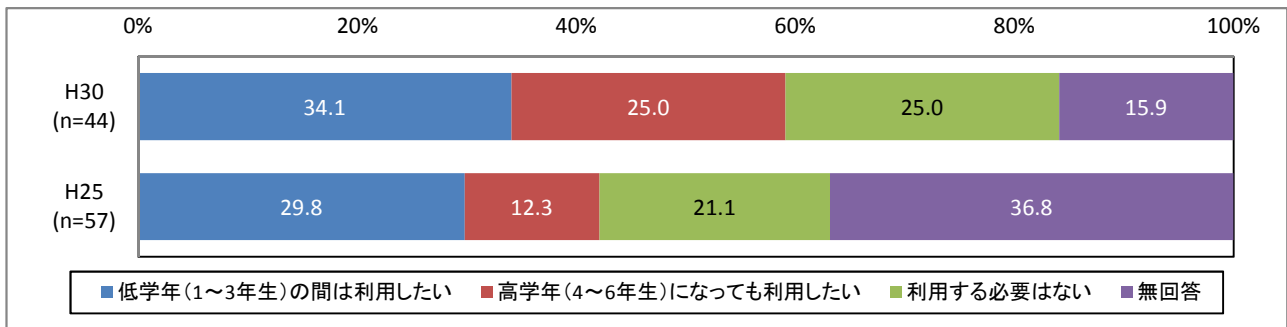
「15時台」「16時台」「17時台」が33.3%となっています。



問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が34.1%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」「利用する必要はない」が25.0%となっています。

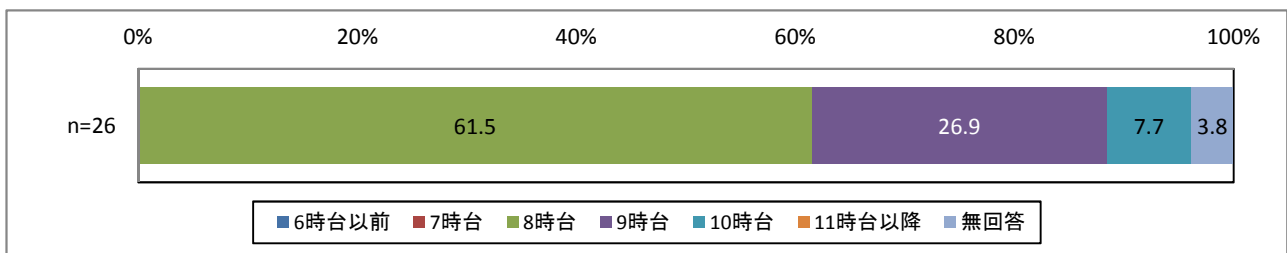
前回調査と比較すると、「高学年(4～6年生)になっても利用したいなどの割合が増加しています。



〈長期休暇の放課後児童クラブの利用希望〉

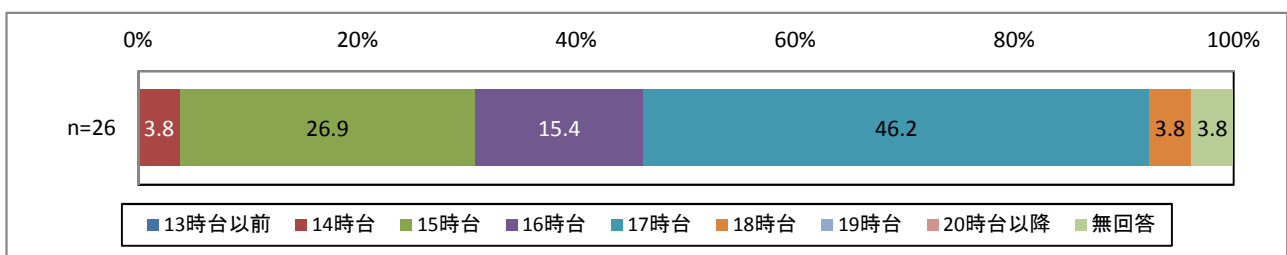
希望開始時刻

「8時台」が61.5%で最も多く、次いで「9時台」26.9%、「10時台」7.7%の順となっています。



希望終了時間

「17時台」が46.2%で最も多く、次いで「15時台」26.9%、「16時台」15.4%の順となっています。

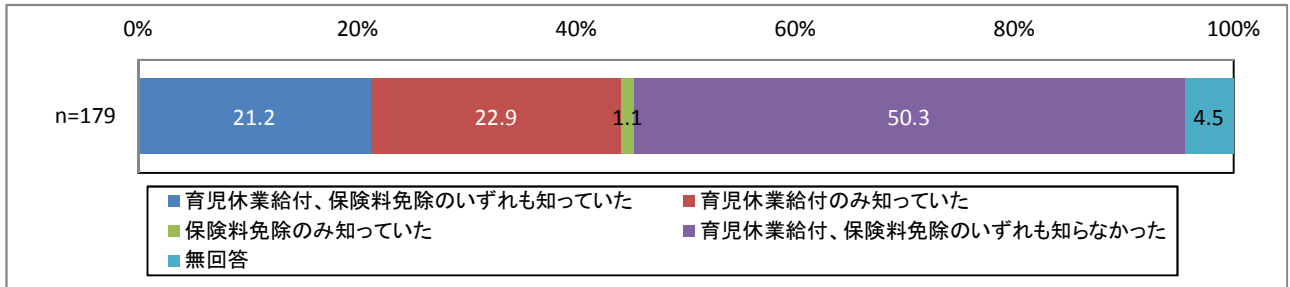


育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度についてお聞きします

問30 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知でしたか。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が50.3%で最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」22.9%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」21.2%の順となっています。

[参考]前回調査 「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」38.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」25.2%、「育児休業給付のみ知っていた」24.4%の順となっていました。

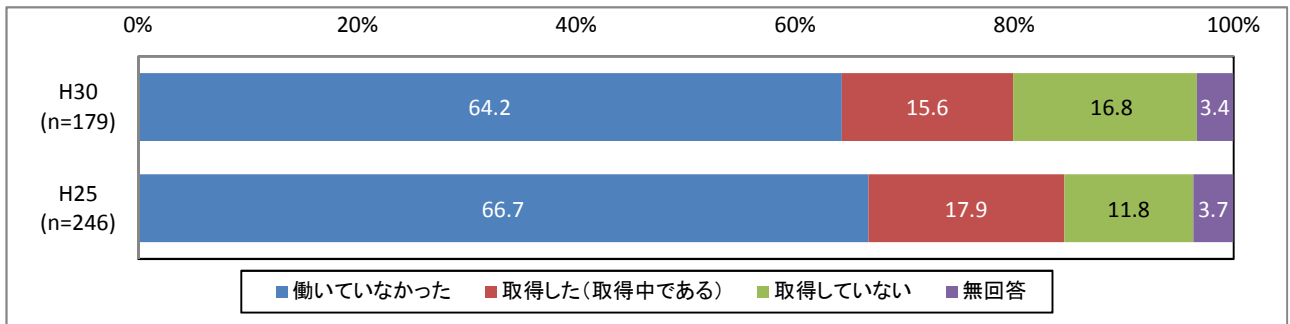


問30-1 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1)母親

「働いていなかった」が64.2%で最も多く、次いで「取得していない」16.8%、「取得した(取得中である)」15.6%の順となっています。

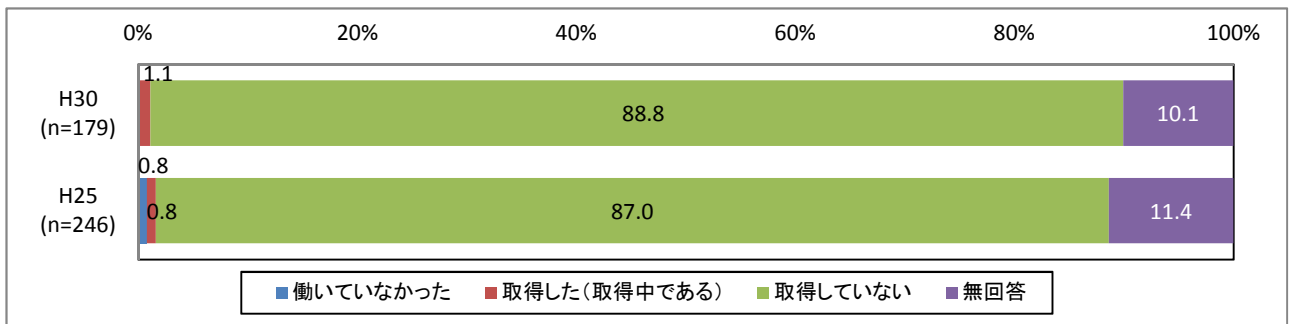
前回調査と比較すると「取得していない」の割合が増加しています。



(2)父親

「取得していない」が88.8%、「取得した(取得中である)」が1.1%となっています。

前回調査と比較すると「取得していない」の割合が若干増加しています。



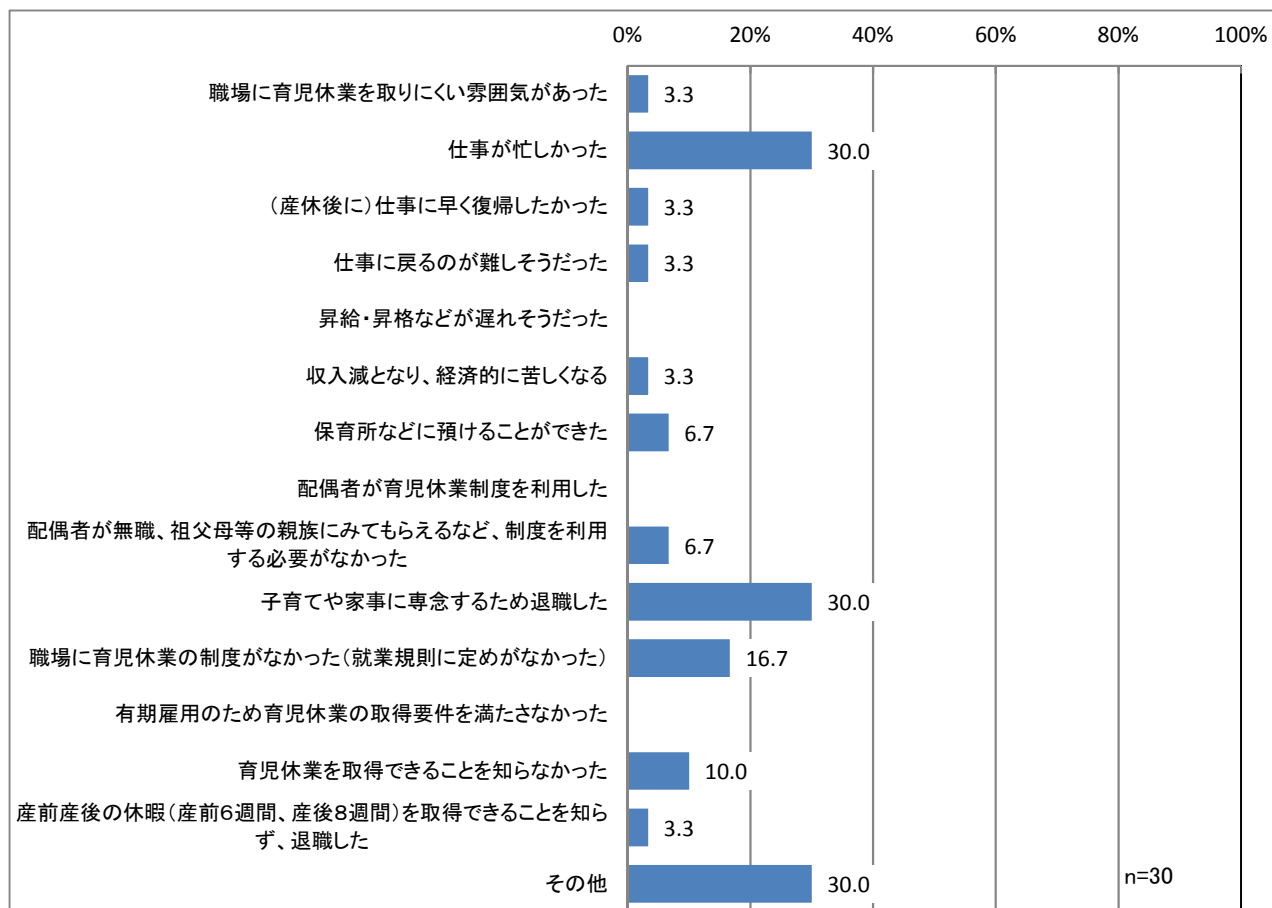
問30-1で母親、父親どちらかで「3. 取得していない」と回答した方にお聞きします。

問30-2 取得していない理由は何ですか。(複数回答)

(1)母親

「仕事が忙しかった」「子育てや家事に専念するため退職した」「その他」が30.0%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」16.7%、「育児休業を取得できることを知らなかった」10.0%の順となっています。

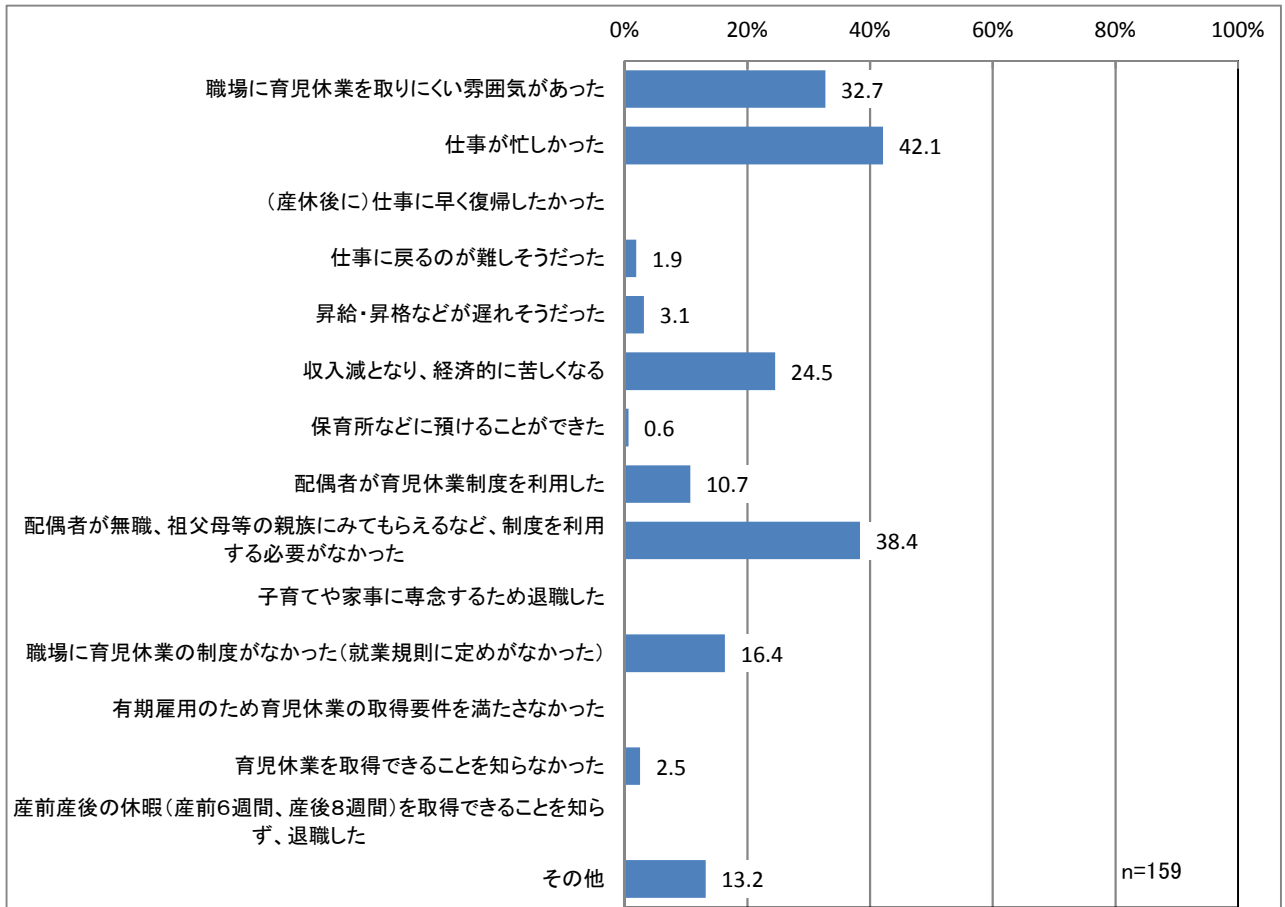
[参考]前回調査 「仕事が忙しかった」27.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「その他」が24.1%、「子育てや家事に専念するため退職した」20.7%の順となっていました。



(2)父親

「仕事が忙しかった」が42.1%で最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」38.4%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」32.7%の順となっています。

[参考]前回調査 「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」44.9%、「仕事が忙しかった」41.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」28.0%の順となっていました。



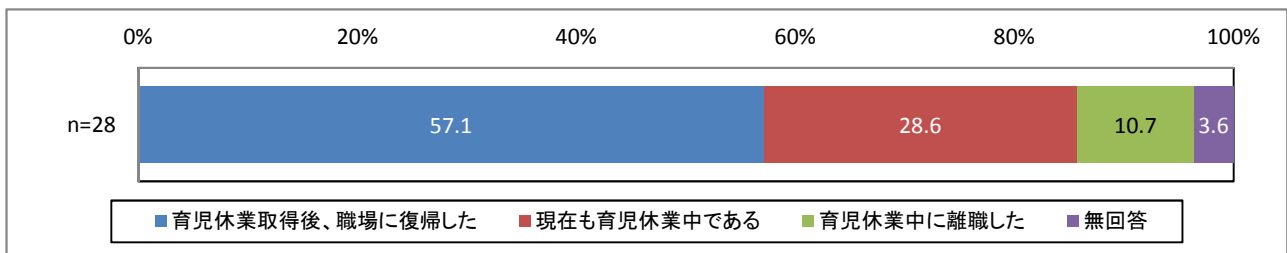
問30-1で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にお聞きます。

問30-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

(1)母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が57.1%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」28.6%、「育児休業中に離職した」10.7%の順となっています。

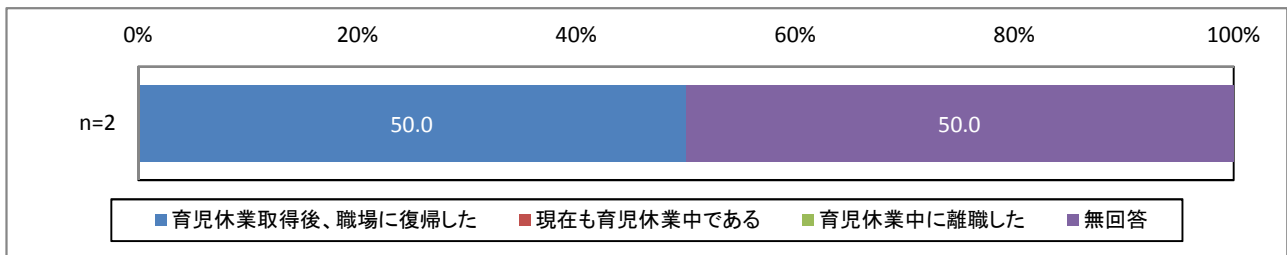
[参考]前回調査 「育児休業取得後、職場に復帰した」72.7%、「育児休業中に離職した」18.2%、「現在も育児休業中である」9.1%の順となっていました。



(2)父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が50.0%となっています。

[参考]前回調査 「育児休業取得後、職場に復帰した」が50.0%となっていました。



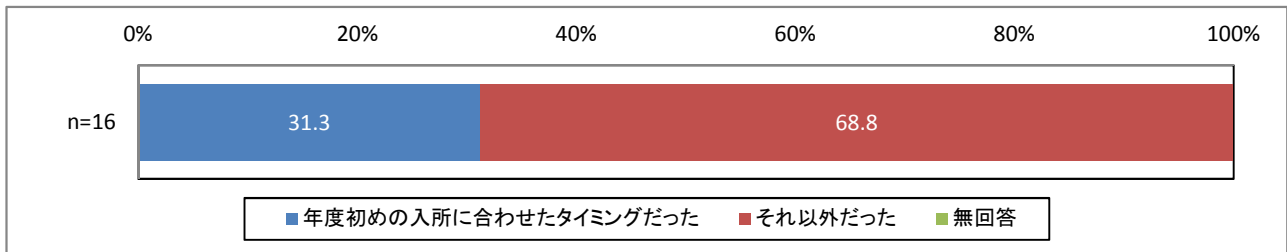
問30-3の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお聞きします。

問30-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

(1)母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が31.3%、「それ以外だった」が68.8%となっています。

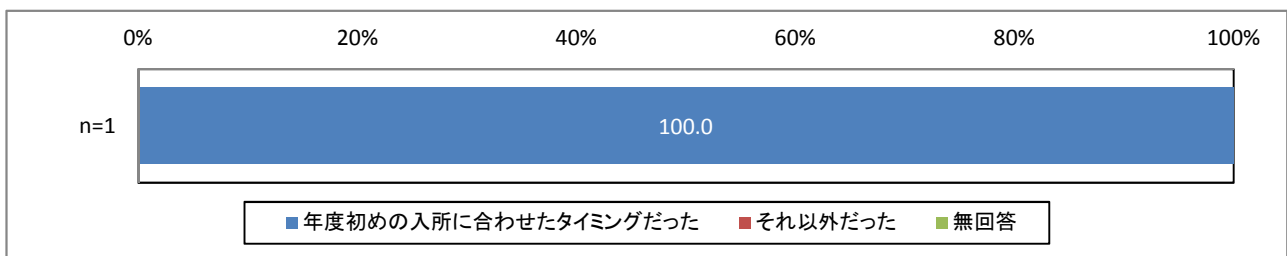
[参考]前回調査 「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が34.4%、「それ以外だった」が65.6%となっていました。



(2)父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が100.0%となっています。

[参考]前回調査 「それ以外だった」が100.0%となっていました。

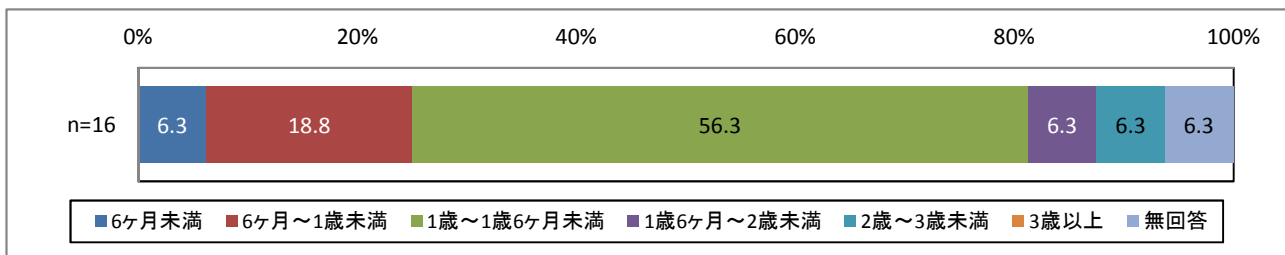


問30-5 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の時に職場に復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1)母親

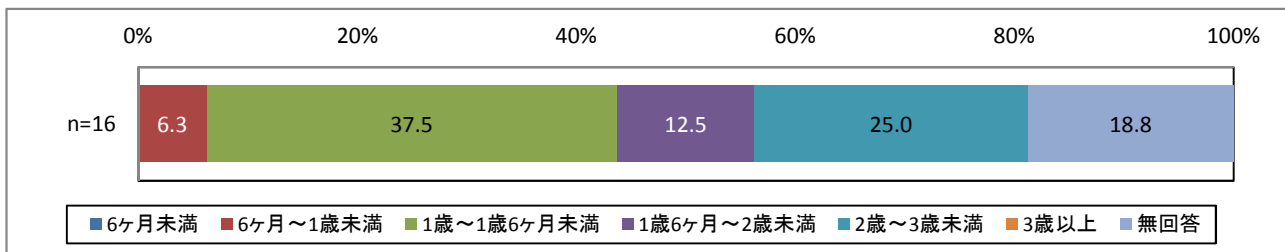
実際の取得期間

「1歳～1歳6ヶ月未満」が56.3%で最も多く、次いで「6ヶ月～1歳未満」18.8%、「6ヶ月未満」「1歳6ヶ月～2歳未満」「2歳～3歳未満」6.3%の順となっています。



希望の取得期間

「1歳～1歳6ヶ月未満」が37.5%で最も多く、次いで「2歳～3歳未満」25.0%、「1歳6ヶ月～2歳未満」12.5%の順となっています。



(2)父親

実際の取得期間

回答がありません。

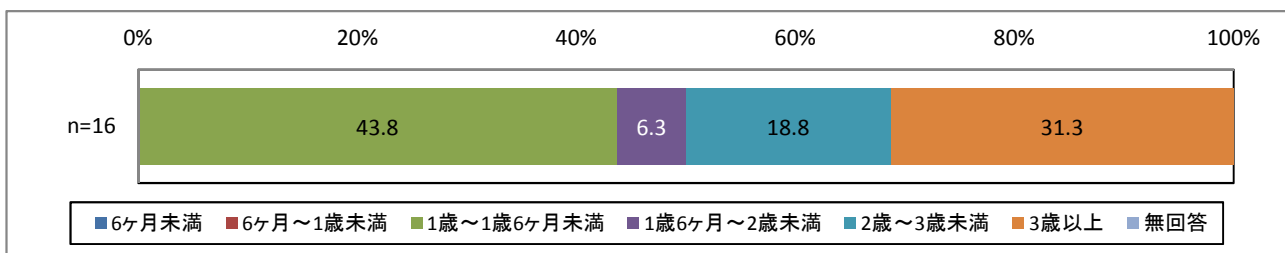
希望の取得期間

回答がありません。

問30-6 お勤め先に、育児のために3歳までに休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取得したかったですか。

(1)母親

「1歳～1歳6ヶ月未満」が43.8%で最も多く、次いで「3歳以上」31.3%、「2歳～3歳未満」18.8%の順となっています。



(2)父親

回答がありません。

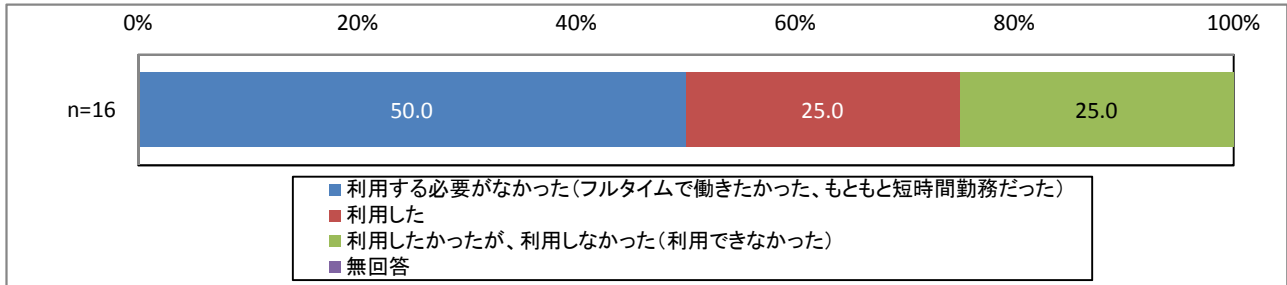
問30-3の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお聞きします。

問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(1)母親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が50.0%、「利用した」「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が25.0%となっています。

[参考]前回調査 「利用する必要がなかった」37.5%、「利用したかったが、利用しなかった」34.4%、「利用した」21.9%の順となっていました。



(2)父親

回答がありません。

[参考]前回調査 「利用する必要がなかった」が100.0%となっていました。

問30-5で「実際の復帰と希望が異なる方」にお聞きします。

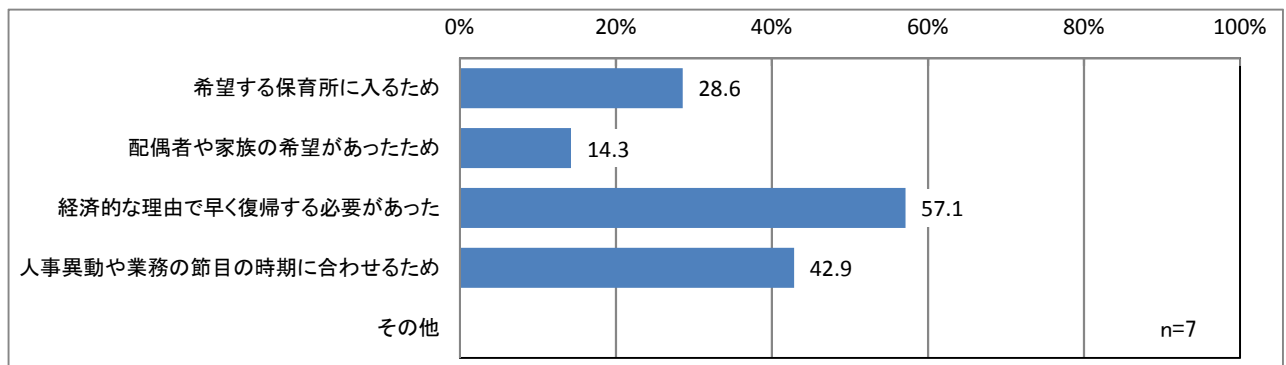
問30-8 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお聞きします。

<「希望」より早く復帰した方(複数回答)>

(1)母親

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が57.1%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」42.9%、「希望する保育所に入るため」28.6%の順となっています。

[参考]前回調査 「経済的な理由で早く復帰する必要があった」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」37.5%、「希望する保育所に入るため」「配偶者や家族の希望があったため」12.5%の順となっていました。



(2)父親

回答がありません。

[参考]前回調査 回答がありません。

<「希望」より遅く復帰した方(複数回答)>

(1)母親

回答がありません。

[参考]前回調査 「希望する保育所に入れなかったため」が6.3%となっていました。

(2)父親

回答がありません。

[参考]前回調査 回答がありません。

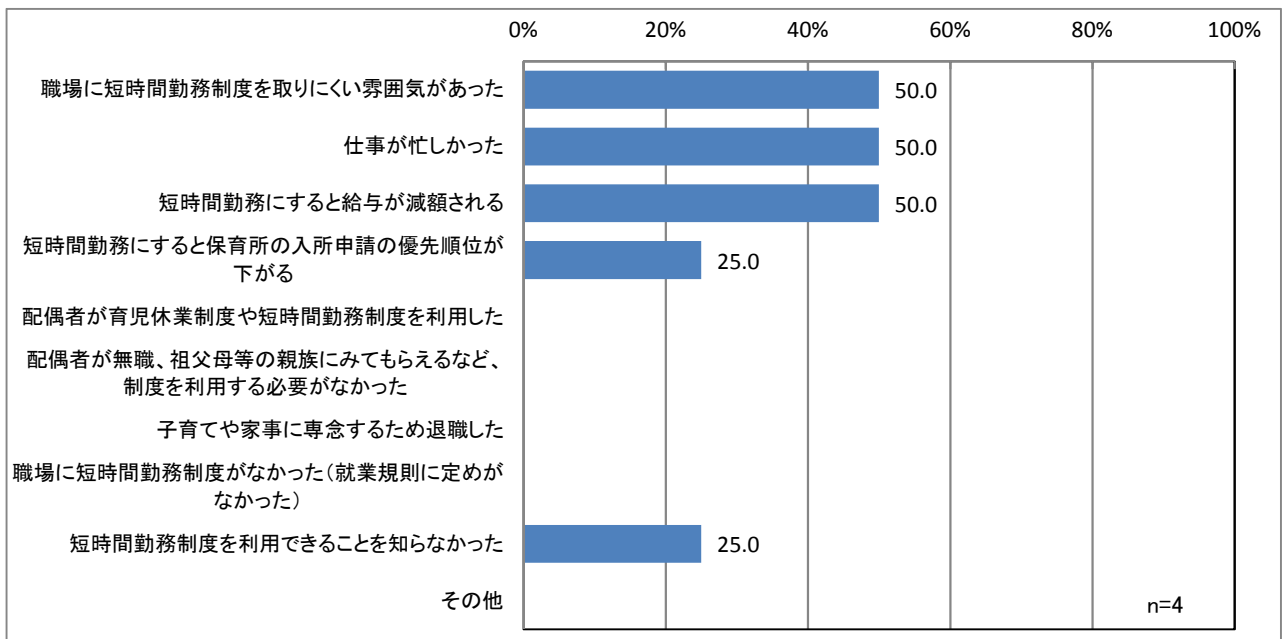
問30-7で「3」(利用しなかった(利用できなかった))と回答した方にお聞きます。

問30-9 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由はなんですか。(複数回答)

(1)母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」が50.0%、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」が25.0%となっています。

[参考]前回調査 「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」81.8%、「仕事が忙しかった」63.6%、「短時間勤務にすると給与が減額される」54.5%の順となっていました。



(2)父親

回答がありません。

[参考]前回調査 回答がありません。

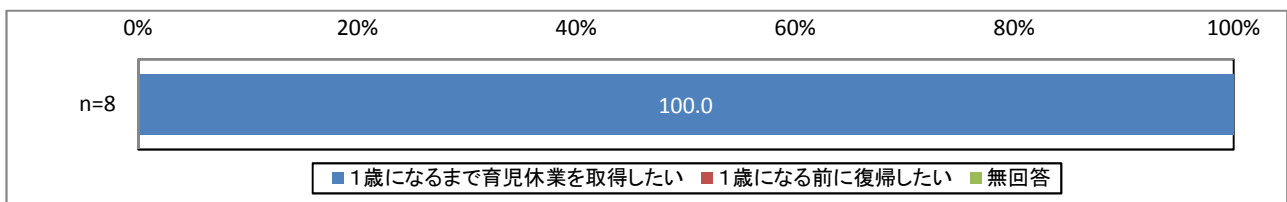
問30-3で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にお聞きます。

問30-10 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(1)母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が100.0%となっています。

[参考]前回調査 「1歳になるまで育児休業を取得したい」が100.0%となっていました。



(2)父親

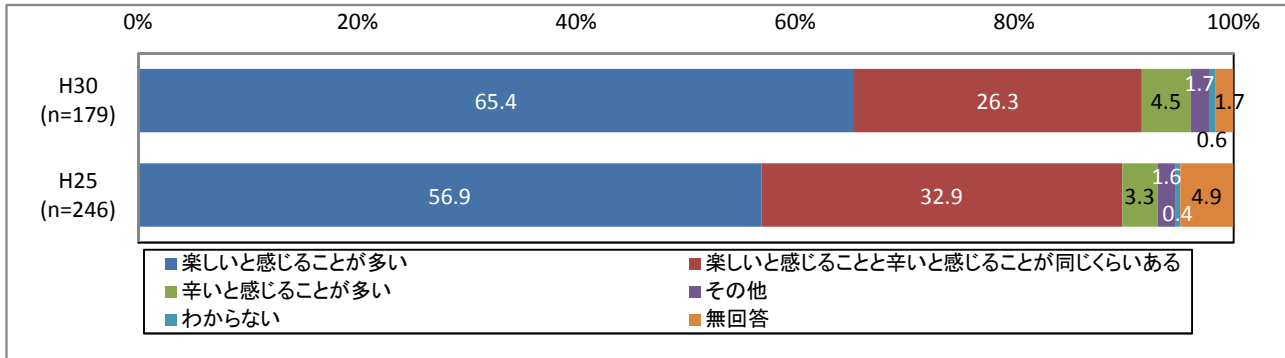
回答がありません。

[参考]前回調査 回答がありません。

子育てに関する不安や悩みについてお聞きします

問31 あなたは自分にとって子育てが楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと思うことが多いと思いますか。
 「楽しいと感じることが多い」が65.4%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらいある」26.3%、「辛いと感じることが多い」4.5%の順となっています。

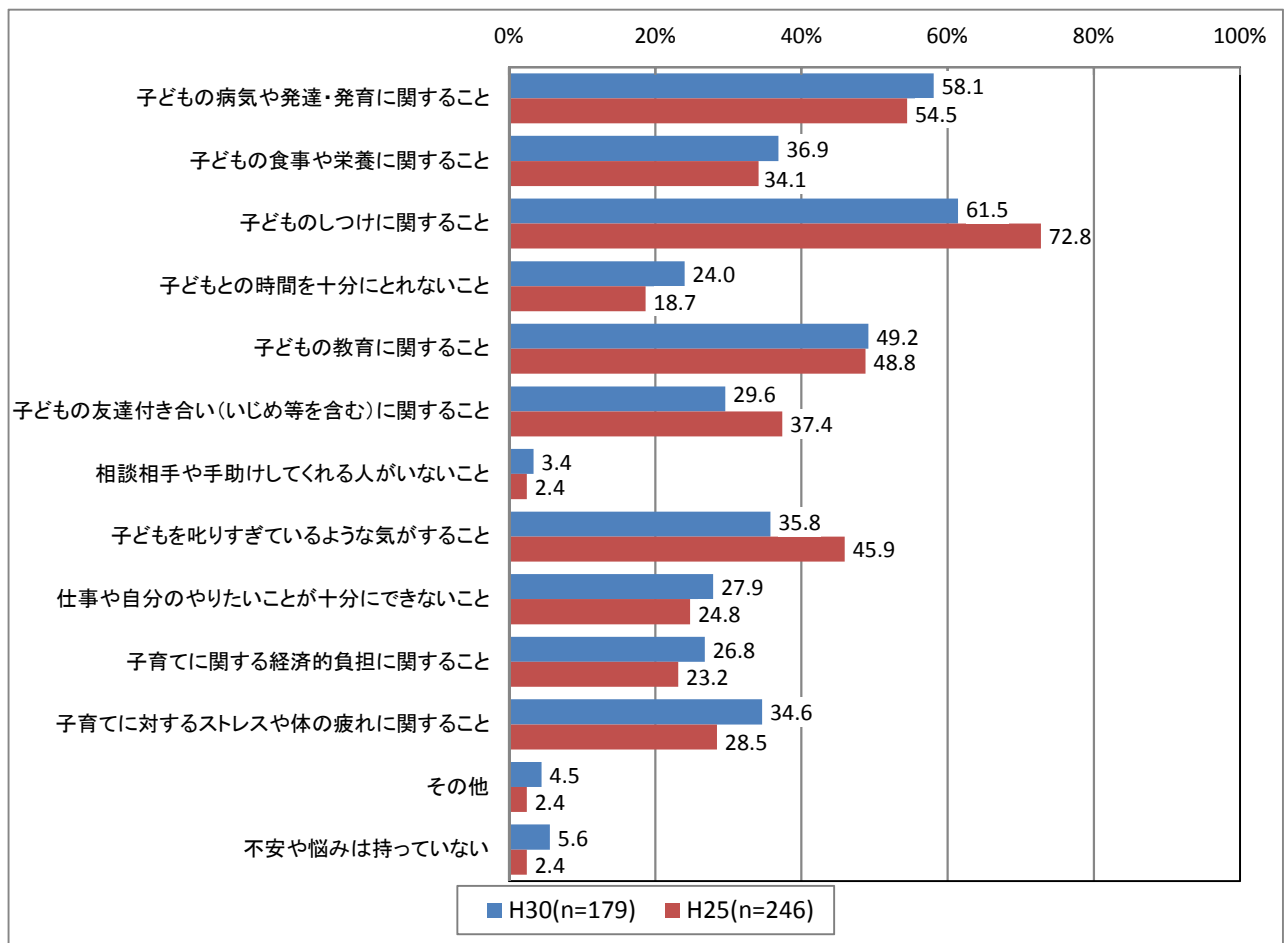
前回調査と比較すると、「楽しいと感じることが多い」が増加しています。



問32 あなたは、子育てをする上でどのような不安や悩みを持っていますか。(複数回答)

「子どものしつけに関すること」が61.5%で最も多く、次いで「子どもの病気や発達・発育に関すること」58.1%、「子どもの教育に関すること」49.2%の順となっています。

前回調査と比較すると、「子育てに対するストレスや体の疲れに関すること」「子どもとの時間を十分にとれないこと」などの割合が増加し、「子どものしつけに関すること」「子どもを叱りすぎているような気がする」となどが減少しています。

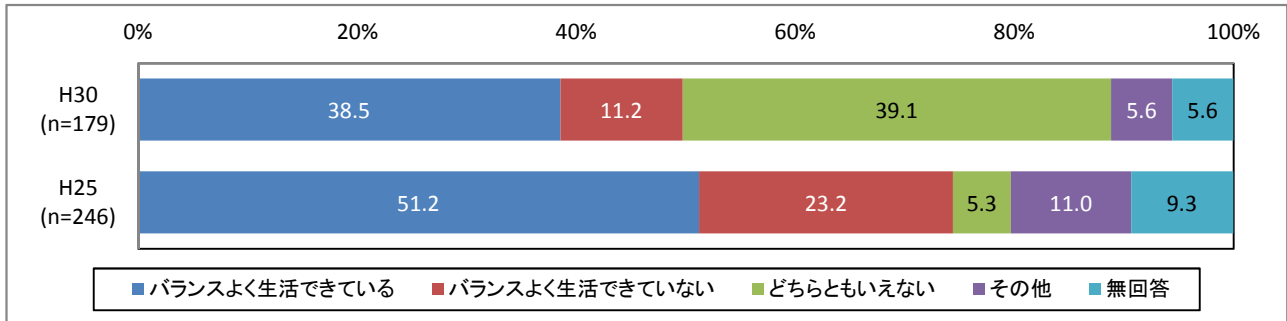


仕事と生活の調和についてお聞きします

問33 あなたは生活の中で「仕事」と「生活」をバランスよく生活できていると感じますか。

「どちらともいえない」が39.1%で最も多く、次いで「バランスよく生活できている」38.5%、「バランスよく生活できていない」11.2%の順となっています。

前回調査と比較すると、「どちらともいえない」が増加しています。

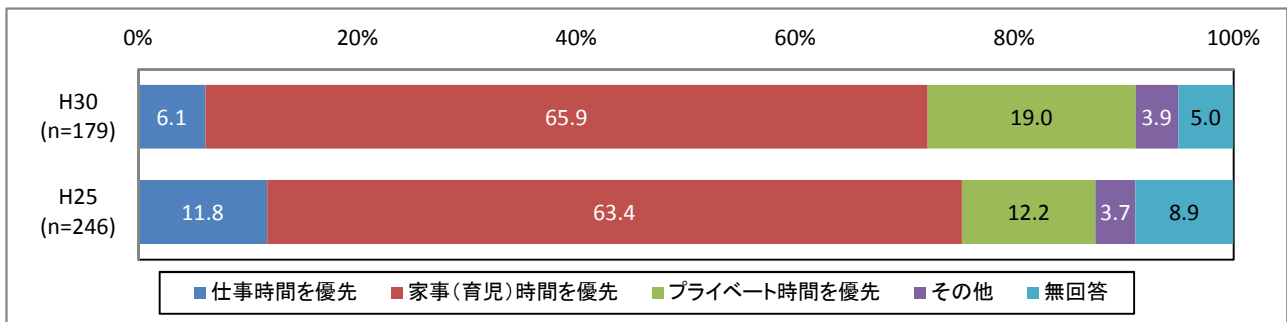


問34 あなたの生活の中での「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についてお聞きします。「希望」と「現実」についてそれぞれお答えください。

(1)希望

「家事(育児)時間を優先」が65.9%で最も多く、次いで「プライベート時間を優先」19.0%、「仕事時間を優先」6.1%の順となっています。

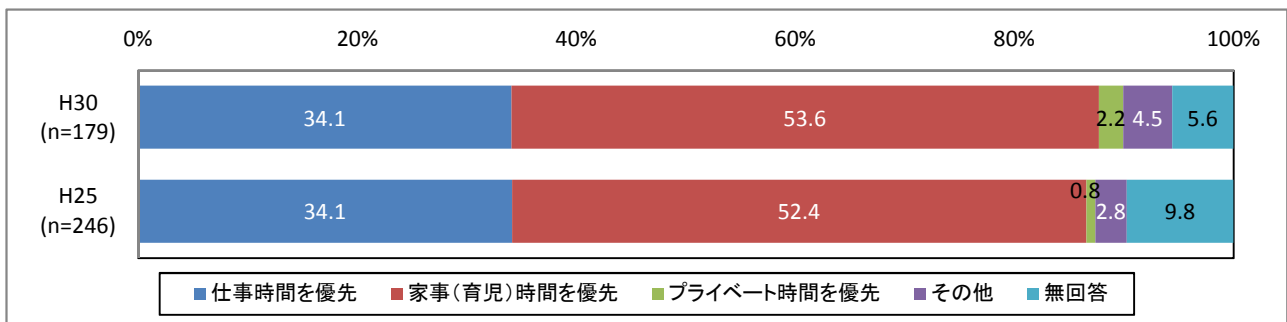
前回調査と比較すると、「仕事時間を優先」の割合が減少し、「プライベート時間を優先」が増加しています。



(2)現実

「家事(育児)時間を優先」が53.6%で最も多く、次いで「仕事時間を優先」34.1%、「その他」4.5%の順となっています。

前回調査との大きな差異はありません。(無回答者を除く)

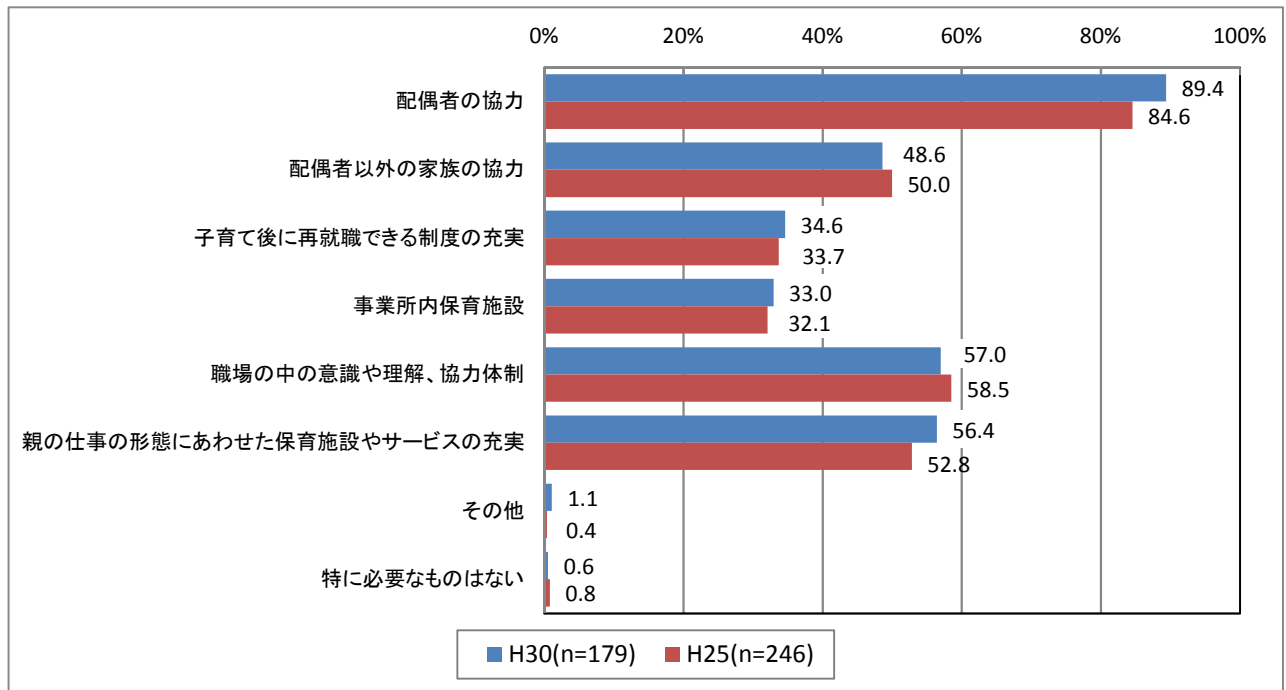


子育てを支援する生活環境についてお聞きします

問35 仕事と子育てを両立させるためには何が必要だと思いますか。(複数回答)

「配偶者の協力」が89.4%で最も多く、次いで「職場の中の意識や理解、協力体制」57.0%、「親の仕事の形態にあわせた保育施設やサービスの充実」56.4%の順となっています。

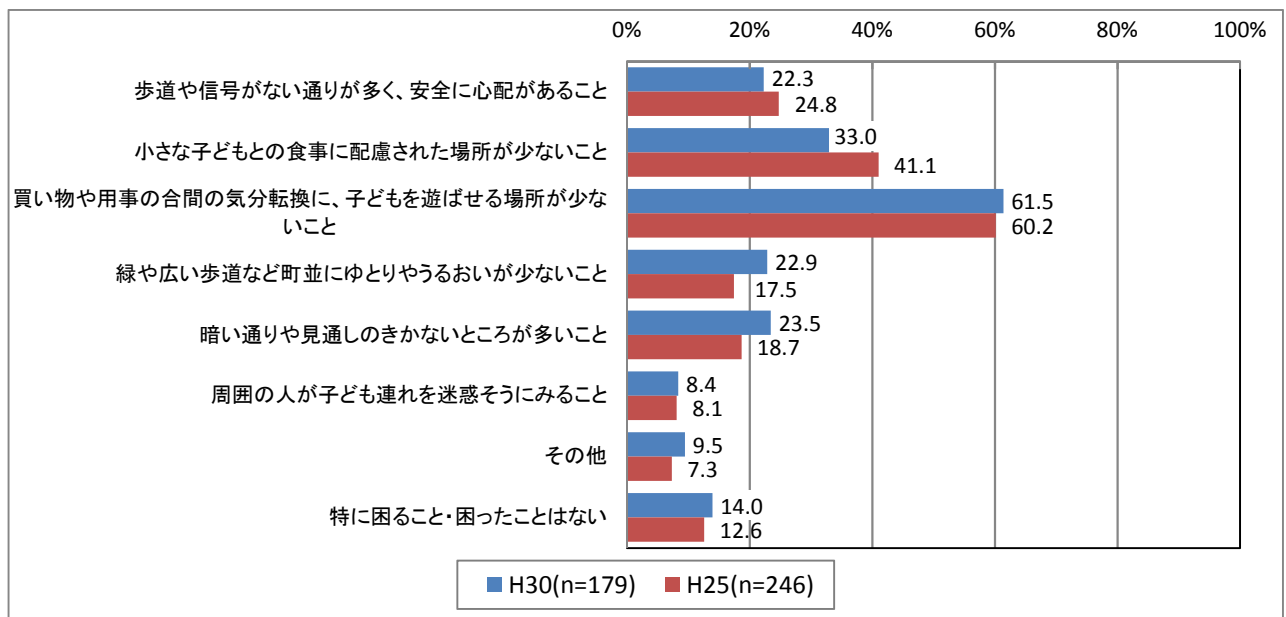
前回調査と比較すると、「配偶者の協力」「親の仕事の形態にあわせた保育施設やサービスの充実」などの割合が増加しています。



問36 子どもとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(複数回答)

「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと」が61.5%で最も多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと」33.0%、「暗い通りや見通しのきかないところが多いこと」23.5%の順となっています。

前回調査と比較すると、「緑や広い歩道など町並にゆとりやうるおいが少ないこと」「暗い通りや見通しのきかないところが多いこと」などの割合が増加し、「小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと」などが減少しています。

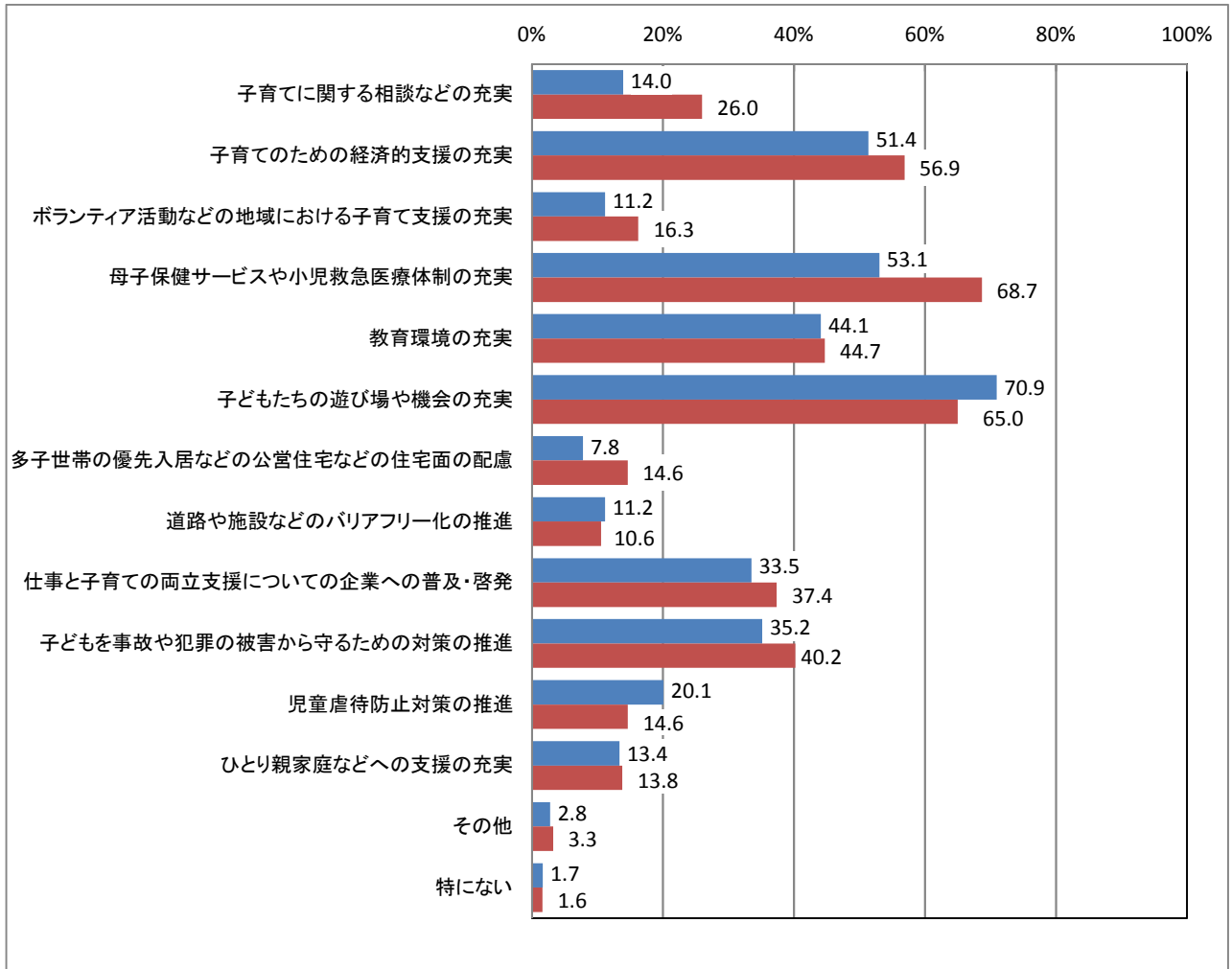


子育て支援策についてお聞きします

問37 あなたが充実を図ってほしいと思う子育て支援策は何ですか。(複数回答)

「子どもたちの遊び場や機会の充実」が70.9%で最も多く、次いで「母子保健サービスや小児救急医療体制の充実」53.1%、「子育てのための経済的支援の充実」51.4%の順となっています。

前回調査と比較すると、「母子保健サービスや小児救急医療体制の充実」「子育てに関する相談などの充実」などの割合が減少しています。

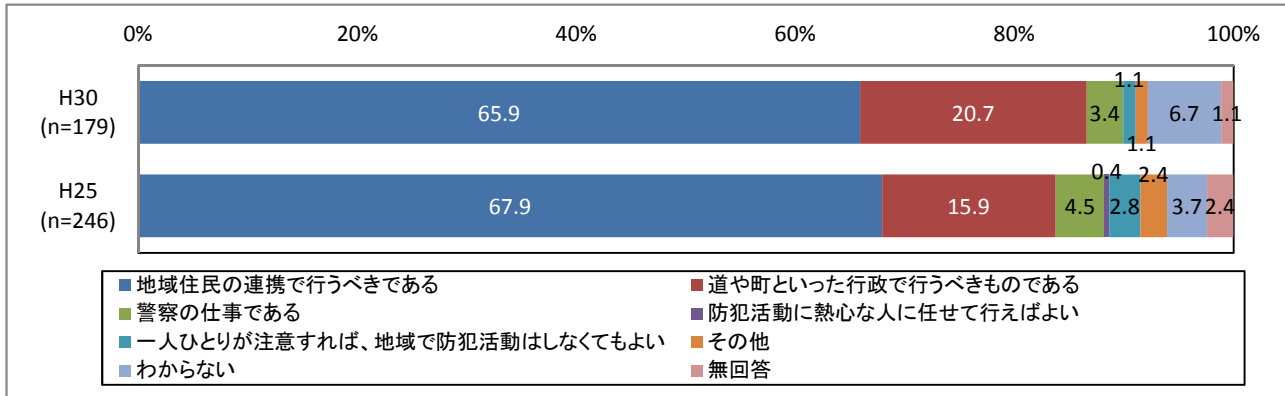


子どもの安全についてお聞きします

問38 安全で安心なまちづくりを行うために、あなたの考えに近いものはどれですか。

「地域住民の連携で行うべきである」が65.9%で最も多く、次いで「道や町といった行政で行うべきものである」20.7%、「わからない」6.7%の順となっています。

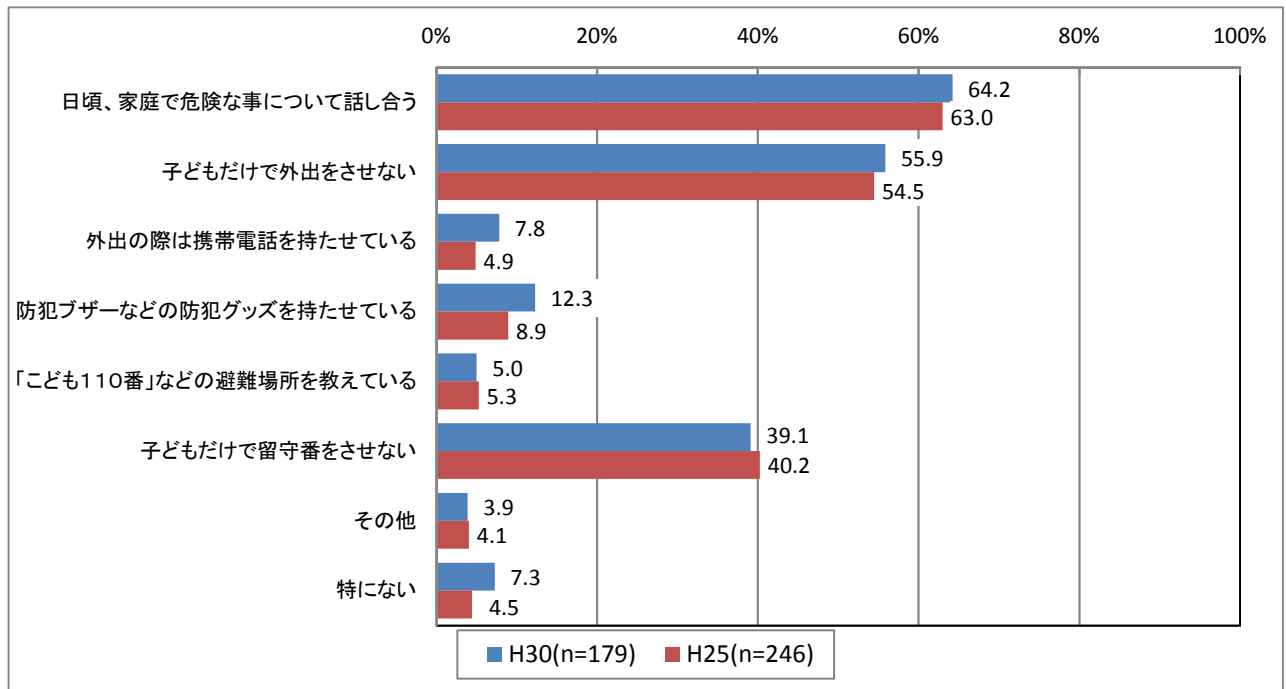
前回調査と比較すると、「道や町といった行政で行うべきものである」の割合が増加しています。



問39 子どもが犯罪に巻き込まれないために気をつけていることがありますか。(複数回答)

「日頃、家庭で危険な事について話し合う」が64.2%で最も多く、次いで「子どもだけで外出をさせない」55.9%、「子どもだけで留守番をさせない」39.1%の順となっています。

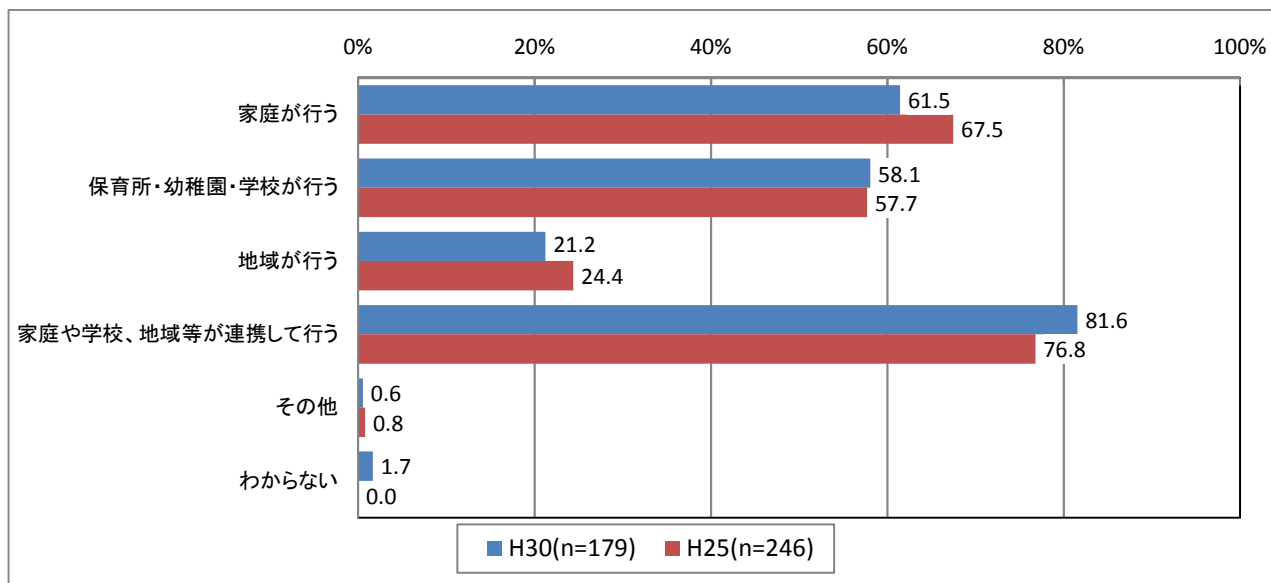
前回調査と比較すると、「防犯ブザーなどの防犯グッズを持たせている」「外出の際は携帯電話を持たせている」などの割合が増加しています。



問40 子どもの交通安全教育は、誰が行うのが良いと思いますか。(複数回答)

「家庭や学校、地域等が連携して行う」が81.6%で最も多く、次いで「家庭が行う」61.5%、「保育所・幼稚園・学校が行う」58.1%の順となっています。

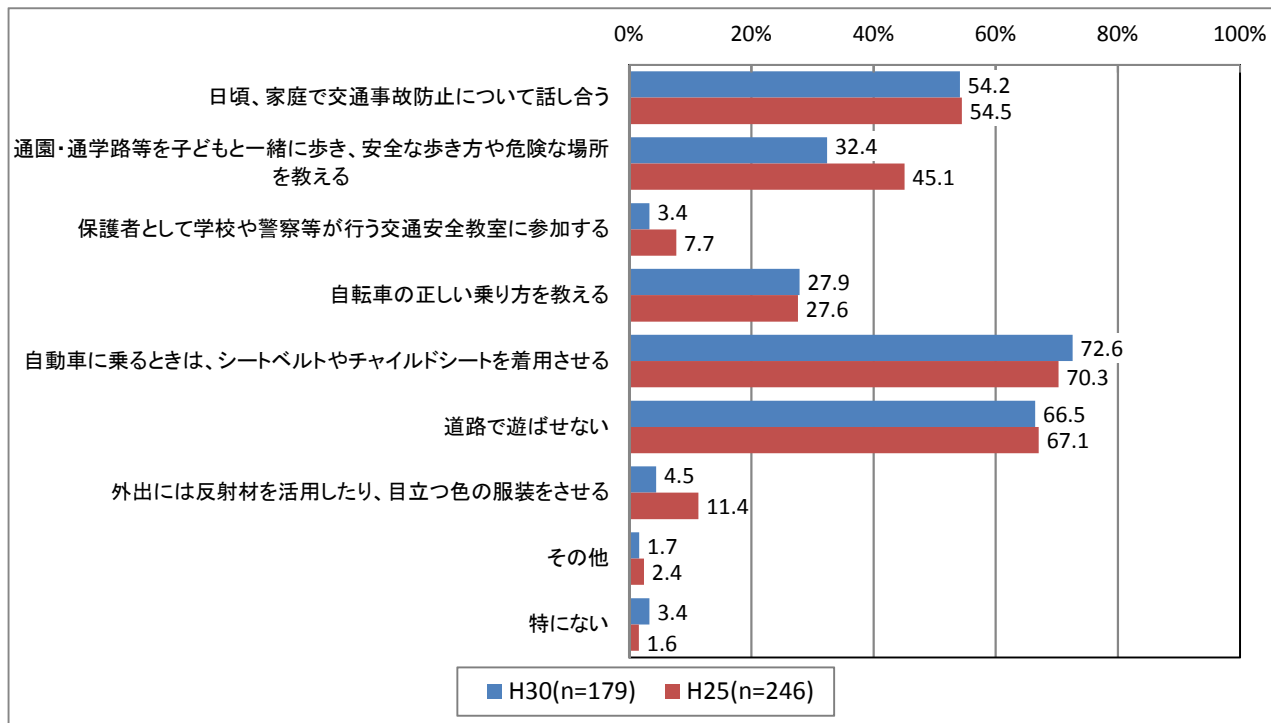
前回調査と比較すると、「家庭が行う」などの割合が減少し、「家庭や学校、地域等が連携して行う」などが増加しています。



問41 子どもを交通事故から守るため、日頃から心がけていることはありますか。(複数回答)

「自動車に乗るときは、シートベルトやチャイルドシートを着用させる」が72.6%で最も多く、次いで「道路で遊ばせない」66.5%、「日頃、家庭で交通事故防止について話し合う」54.2%の順となっています。

前回調査と比較すると、「通園・通学路等を子どもと一緒に歩き、安全な歩き方や危険な場所を教える」「外出には反射材を活用したり、目立つ色の服装をさせる」などの割合が減少しています。

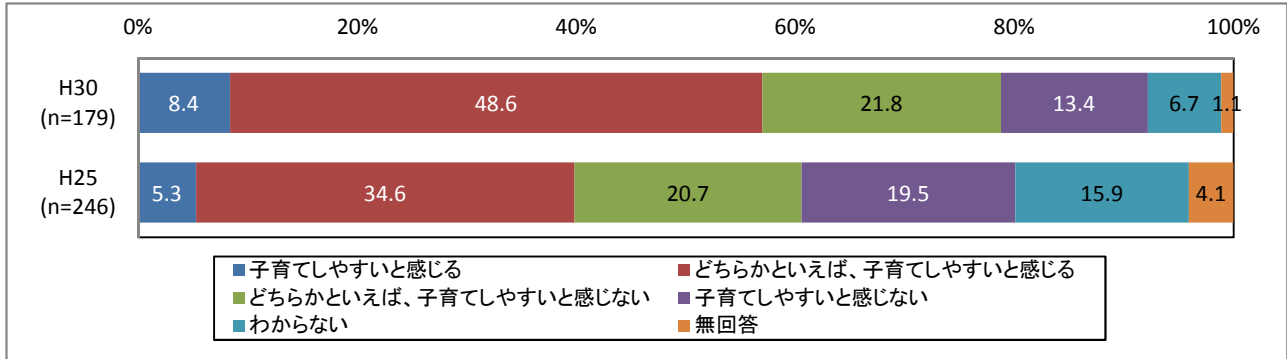


子育てのしやすさや満足度などについてお聞きします

問42 日高町では、地域社会全体で子どもの育成と子育て家庭の支援に取り組んでいますが、あなたは日高町が子育てしやすい町だと感じますか。

「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」が48.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば、子育てしやすいと感じない」21.8%、「子育てしやすいと感じない」13.4%の順となっています。

前回調査と比較すると、「子育てしやすいと感じる」「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」の割合が増加しています。



問43 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。

「どちらかといえば満足」が37.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」31.3%、「どちらかといえば不満」18.4%の順となっています。

前回調査と比較すると、「満足」の割合が減少し、「どちらかといえば満足」「不満」が増加しています。

